聖書が
教えていること

JW.ORG®

ウェブサイトから
聖書の無料レッスンを申し込めます

bhs-J
191112

聖書が
教えていること

名前

Photo Credits:
■ Page 25: WHO photo by Edouard Boubat
■ Pages 96-97: Explosion: Based on USAF photo; child: Based on WHO photo by W. Cutting

この出版物は販売を目的としたものではありません。世界的な聖書教育活動の一環として提供されており，その活動は自発的な寄付によって支えられています。

寄付をしたいと思われる方はdonate.jw.orgをご覧ください。

聖句は，特に注記がない限り，「新世界訳聖書」からの引用です。

What Can the Bible Teach Us?
2019年11月印刷版
Japanese (*bhs*-J)
© 2019
Watch Tower Bible and Tract Society of Pennsylvania
発行者
ものみの塔聖書冊子協会
Made in Japan

目次

章 ページ

どうしてこういうことが起きるのだろう 3
1. 神はどんな方？ 8
2. 聖書は神からのプレゼント 19
3. 神はどんなことを考えて人間を造ったか 29
4. イエス・キリストはどんな方？ 40
5. 贖いは神からの最高の贈り物 52
6. 死んだらどうなるか 62
7. 亡くなった人が復活する 71
8. 神の王国とは？ 83
9. 世界の終わりが近い？ 94
10. 天使とは？ 105
11. つらいことや苦しいことが多いのはどうして？ 116
12. 神の友になる 124
13. 命を大切にする 135
14. 幸せな家族になるには 145
15. どの宗教も同じ？ 154
16. 神の望んでいることを行う 164
17. 神は祈りを聞いてくださる 174
18. 神に献身して, バプテスマを受ける 185
19. ずっとエホバの友でいる 197
補足情報 207

どうしてこういうことが起きるのだろう

今の世の中ではいろいろな悲しいことが起きています。新聞やテレビのニュースを見ると，犯罪，戦争，テロの話ばかりです。自分が病気になったり家族を亡くしたりして，つらい気持ちになることもあります。

こんなふうに感じたことはありますか。

- **どうしてこんなにつらいことがあるのだろう。**
- **何か良いアドバイスはないだろうか。**
- **安心して暮らせるようになったらいいのに。**

聖書に何と書いてあるかご存じですか。

聖書によると，神は素晴らしい約束をしています。

痛みに苦しむことも，
年を取って死ぬこともなくなる。
啓示 21:4

「足が不自由な人は
鹿のように跳びはね」る。
イザヤ 35:6

「目が見えない人は
見えるようにな」る。
イザヤ 35:5

亡くなった人は生き返る。
ヨハネ 5:28, 29
病気がなくなる。
イザヤ 33:24
食物が豊かになる。
詩編 72:16

聖書に書かれていること

ここまで読んで，夢みたいな話だと思ったかもしれません。でも，神はもうすぐ地球をそういう場所に変えると約束しています。どのようにして変えるかを聖書は教えています。

それだけではありません。今どうすれば幸せに暮らせるかも教えています。誰にでも心配なことはあるものです。お金のことや家族のことかもしれません。病気になったり家族を亡くしたりすることもあります。そういう時に聖書は役立ちます。次のようなことが書かれているからです。

- **つらいことが多いのはどうしてか。**
- **どうすれば問題を乗り越えられるか。**
- **家族が幸せになるにはどうしたらよいか。**
- **死んだらどうなるか。**
- **亡くなった人にまた会えるか。**
- **神の約束を信じられるのはなぜか。**

この本は，聖書について知りたい方のために作られました。質問が載っているので，聖書を理解しやすくなっています。これまでたくさんの方がエホバの証人と一緒に聖書を学んできました。あなたもいかがですか。ぜひ聖書を学ぶことを楽しんでください。

聖書の言葉の見つけ方

聖書は66の書を1つにまとめたものです。各書は章と節に分かれ，番号が振られているので，読みたい言葉を簡単に見つけられます。この本では，聖書の言葉の場所を「ヨハネ 17:3」のように記しています。最初の数字は章番号，次の数字は節番号です。それで「ヨハネ 17:3」は，「ヨハネによる福音書」の17章3節ということです。

この本に出てくる聖書の言葉を読むようにすると，聖書のことがよく分かってきます。聖書を毎日読むこともお勧めします。1日に3章から5章読めば，1年で全体を読み通せます。

1章

神はどんな方？

子供は何でも尋ねます。何かを教えると,「どうして?」と聞いてきます。答えても, また「どうして?」と聞いてきます。

2 大人にもいろんな疑問があります。日常のちょっとしたことで, どうしたらいいかなと考えることがあります。もっと大切な人生のことで, どうなのだろうと考えることもあります。でも答えが分からないと, すぐに諦(あきら)めてしまうかもしれません。

3 答えはどこかにあるのでしょうか。聖書はどうでしょうか。聖書は難し過ぎると言う人もいます。難しいことは学者や宗教家にしか分からないと思うのかもしれません。「答えを知りたいです」と言うのが何となく恥ずかしいと思う人もいます。あなたはどうですか。

4 何のために生きているのか, 死んだらどうなるのか, どうしたら幸せになれるか, 神がいるとしたらどんな方かを知りたいと思うかもしれません。たくさんの教えを残したイエスは,「求め続けなさい。そうすれば与えられます。探し続けなさい。そうすれば見つかります。たたき続けなさい。そうすれば開かれます」と言いました。(マタイ 7:7) 答えが見つかるまで諦めないことが大切です。

1, 2. 人はどんなことを考えるものですか。

3. 答えを探すことについて, どう思う人もいますか。

4, 5. あなたはどんなことを知りたいですか。どうすれば答えが見つかりますか。

5 聖書を調べて「探し続け」れば，答えは見つかります。（格言 2:1-5）難しい答えではありません。答えが分かると，明るい気持ちになり，前向きになれます。まずは，ふと疑問に思うことを考えてみましょう。

神がいるとしても，私たちのことを気に掛けてはいない？

6「神がいるとしても，私たちのことを気に掛けてはいない」と言う人もいます。もし気に掛けていたら，世界はこんなふうではないはずだと思うからです。戦争，暴力，犯罪ばかりです。人は病気で苦しみ，死んでいきます。もし神がいて私たちのことを考えてくれているなら，どうしてこういうものをなくしてくれないのだろう，と思うかもしれません。

7 何か良くないことが起きると，「天罰だ」とか「神様からの試練だ」と言う人もいます。神のせいであるかのように聞こえるかもしれません。でも，神は**悪いことの原因ではない**と聖書は教えています。ヤコブ 1章13節によると，神は人をつらい目に遭わせて試したりはしません。「試練に遭う時，『神から試されている』と言ってはなりません。悪い事柄によって神が試されることはなく，誰かを試すこともないからです」と書かれています。神は悪いことが起きるのを止（と）めないとしても，**悪いことを起こす**

6．神がいるとしても私たちのことを気に掛けてはいない，と思えるのはどうしてですか。

7．（ア）何か良くないことが起きると，どんなことを言う人がいますか。（イ）悪いことが起きるのは神のせいですか。

ことは決してありません。（ヨブ 34:10-12を読む。） 例えで考えてみましょう。

8 ある息子が父親と一緒に暮らしています。父親は息子に愛情を注ぎ，人生に役立つことを教えてきました。しかし，息子は父親に反抗し，家を出ていきます。息子は好き放題なことをし，トラブルに巻き込まれてしまいます。息子が家を出るのを止めなかった父親が悪いのでしょうか。もちろんそうではありません。（ルカ 15:11-13）同じように，人間は神に反抗して好き勝手なことをしてきました。そのせいでいろいろな問題が起きています。人間を止めなかった神が悪いわけではありません。

9 神が悪いことが起きるのを止（と）めないことには，もっともな理由があります。それについて聖書が何と言っているかは11章で考えます。神は私たちを愛しています。いろいろな問題の原因は神ではありません。それどころか，神だけが問題を解決できます。（イザヤ 33:2）

10 神は「聖なる方」だと聖書は言っています。（イザヤ 6:3）神がすることはどれも清く，正しく，良いということです。神は信頼できる方です。人間は間違ったことをするので，いつでも信頼できるわけではありません。それに，どんなに良い人にも，悪い人たちが起こした問題を解決する力はありません。しかし神には力があり，全てを変えてくださいます。悪いことを完全になくしてくださるのです。**（詩編 37:9-11を読む。）**

8，9．いろいろな問題が起きるのは神のせいですか。どんな例えで考えられますか。

10．神は悪い人たちが起こした問題をなくしてくださると思いますか。

私たちが経験するつらいことについて，神はどう思っているか

11 世の中で起きていることや，私たちが経験していることについて，神はどう思っているのでしょうか。聖書によると，神は「公正を愛する方」です。（詩編 37：28）正しいことを愛し，悪いことを憎んでいます。つらい思いをしている人たちを見て，心を痛めます。昔，世界がとても悪くなった時，神は「悲しんだ」と聖書に書かれています。（創世 6：5，6）神は今も変わっていません。（マラキ 3：6）私たちのことを心から大切に思っています。**（ペテロ第一 5：7を読む。）**

12 聖書によると，人間は神に似せて造られました。（創世 1：26）人間と神には似た感情があるということです。例えば，「神は愛」だと聖書は教えています。神は何をするにしても，愛の気持ちからします。（ヨハネ第一 4：8）同じように私たちにも愛があります。つらい思いをしている人を見ると胸が痛みます。そうであれば，神はもっとそう感じているはずです。

13 もしあなたに，世界の悪いことをなくす力があるとしたら，どうしますか。きっとなくすはずです。人々を愛しているからです。神はどうでしょうか。人間を愛していて，力もあります。ですから，必ず悪いことを全部なくしてくださいます。この本の最初に挙げた約束全てを神は果たされます。もちろん，そう確信するには，神のことをもっと知らなければいけません。

11．私たちが経験するつらいことについて，神はどう思っていますか。

12，13．（ア）人はどのように造られていますか。（イ）悪いことを神がなくしてくださると言えるのはどうしてですか。

神は自己紹介している

14 誰かと友達になりたい時，どうしますか。名前を言ってあいさつすると思います。神には名前があるのでしょうか。よく「神」や「主」が名前だと言われます。でもそれは名前ではなく称号で，「王」や「社長」のようなものです。神は，自分の名前はエホバだと言っています。詩編 83編18節に，「人々があなたのことを知りますように。エホバという名を持つあなただけが，地球全体を治める至高者であるということを」と書かれています。聖書には神の名前が7000回以上も出てきます。エホバは私たちに，名前を知ってほしい，名前で呼んでほしいと思っています。名前を紹介して，友達になろうとしているのです。

友達になりたい時，
名前を言って
あいさつします。
神も名前を教えて
くれています。

15 エホバという神の名前には深い意味があります。神はどんな約束も果たせること，決めたことを必ず達成することを意味しています。誰も神を止（と）める

14．神の名前は何ですか。神はその名前を使ってほしいと思っていますか。

15．エホバという名前にはどんな意味がありますか。

ことはできません。エホバ神にふさわしい名前です。*

16 啓示 15章3節には,「全能の神エホバ, あなたは壮大で驚くべき事柄を行われます。永遠の王よ, あなたの道は正しく, 真実です」とあります。「全能の神」というのは, 宇宙で最も

---

* お持ちの聖書にはエホバという名前が載っていないかもしれません。神の名前の意味と発音については巻末の補足情報の1をご覧ください。

16, 17. エホバが (ア)「全能の神」, (イ)「永遠の王」, (ウ)「創造者」であるというのはどういうことですか。

力が強く，何でもできる神であるということです。「永遠の王」というのは，これまでずっと存在してきたということです。詩編 90編2節には，エホバが「永遠から永遠まで」神だと書かれています。

17 エホバは創造者でもあります。啓示 4章11節にはこうあります。「私たちの神エホバ，あなたは栄光と栄誉と力を受けるのにふさわしい方です。あなたが全てのものを創造されたからです。全てのものは，あなたのご意志によって存在するようになり，創造されました」。空の星も，森の木も，海の魚も，全てのものは，エホバが造りました。

父親が子供を愛するように，
神は私たちを心から
愛しています。

神の友になれる？

18 エホバがどんな方かを知ると,「神はこんなにも強く, 自分とはかけ離れた大きな存在なのに, 私のことを気に掛けてくれるのだろうか」と思うかもしれません。でも, 心配は要りません。エホバは私たちと親しくなりたいと思っています。聖書には,「神は, 私たち一人一人から遠く離れてはいません」とあります。（使徒 17:27）神はあなたに近づいてきてほしいと願っています。神の方も必ず「近づいてくださいます」。（ヤコブ 4:8）

19 神の友になるにはどうしたらよいでしょうか。イエスはこう言いました。「永遠の命を得るには, 唯一の真の神であるあなたと, あなたが遣わされたイエス・キリストのことを知る必要があります」。（ヨハネ 17:3）大切なのは学び続けることです。そうすればエホバとイエスのことを知って, 永遠の命を得られます。「神は愛」であることをすでに学びました。（ヨハネ第一 4:16）神には他にも魅力的なところがたくさんあります。エホバは「憐(あわ)れみ深く, 思いやりがある神, すぐに怒(いか)らず, 揺るぎない愛に満ち, 常に信頼できる」方です。（出エジプト 34:6）「善い方で, 快く許してくださいます」。（詩編 86:5）辛抱強くて, 信頼できます。（コリント第一 1:9。ペテロ第二 3:9）聖書を読むと, エホバの素晴らしいところがもっと分かります。

---

18. 神の友になんてなれないと思うかもしれないのはどうしてですか。聖書によれば, どうですか。

19. （ア）神の友になるにはどうすればよいですか。（イ）エホバのどんなところが良いと思いますか。

20 目に見えない神を本当に身近に感じられるのでしょうか。（ヨハネ 1:18; 4:24。テモテ第一 1:17）聖書を読んでいくと，エホバが現実に存在していて，考えや感情を持っていることが分かります。（詩編 27:4。ローマ 1:20）エホバについて知れば知るほど，エホバのことが好きになり，身近になっていきます。

21 エホバは私たちのお父さんです。（マタイ 6:9）命を与えてくれました。子供のことを思う優しい父親のように，私たちの幸せを願っています。（詩編 36:9）あなたもエホバの友になれると聖書は教えています。（ヤコブ 2:23）宇宙を創造した方があなたの友になりたいと言っているのです。すごいことではないでしょうか。

22 誰かから，聖書を学ぶのをやめるようにと言われるかもしれません。あなたが宗教を変えるのではないかと心配なのかもしれません。でも，エホバとの友情はかけがえのないものです。エホバの友になることを諦めないでください。

23 聖書を学んでいくと，分からないことも出てきます。何でも質問してください。イエスは，幼い子供のように素直になるよう勧めています。子供はたくさん質問して教えてもらおうとします。（マタイ 18:2-4）神はあなたに答えを見つけてほしいと思っています。ぜひ聖書をじっくり学んで，本当の答えを見つけてください。**（使徒 17:11を読む。）** 次の章では，聖書が他の本とどう違うかを考えます。

20-22.（ア）目に見えない神をどうしたら身近に感じられますか。（イ）聖書を学んでいると，どんなことがあるかもしれませんか。
23.（ア）分からないことがあれば質問するとよいのはどうしてですか。（イ）次の章ではどんなことを考えますか。

まとめ

1 神とは？

「全てのものを創造された」。啓示 4:11

聖書によると神はどんな方か

啓示 15:3
宇宙で最も力が強い全能の神。

詩編 90:2
これまでずっと存在してきた。

マタイ 6:9
私たちのお父さん。
私たちの幸せを願っている。

使徒 17:27
私たちと親しくなりたいと
思っている。

2 神には名前がある

「エホバ……は永遠に私の名」。出エジプト 3:15

神の名前はどうして大切か

詩編 83:18
神は自分の名前はエホバだと言っている。「神」や「主」は名前ではなく称号で，「王」や「社長」のようなもの。エホバは名前で呼んでほしいと思っている。

出エジプト 3:14
名前の意味は「彼はならせる」。エホバは全てのものを造った方で，どんな約束も果たし，決めたことを必ず達成する。

3 エホバは私たちを愛している

「神は愛」。ヨハネ第一 4:8

愛をどのように表してくれているか

出エジプト 34:6 詩編 37:28
憐れみ深く, 思いやりがある。
正しいことを愛している。

詩編 86:5
快く許してくださる。

ペテロ第二 3:9
辛抱してくださる。

コリント第一 1:9
信頼できる。

4 神は私たちのことを大切に思っている

「心配事を全て神に委ねましょう。
神は優しく気遣ってくださるからです」。ペテロ第一 5:7

私たちのことを本当に大切に思っているか

詩編 37:9-11
世の中の悪いことを全部
なくすと約束している。

ヤコブ 4:8
私たちと友になりたいと
思っている。

ヨハネ 17:3
神について知れば知るほど,
好きになっていく。

聖書は
神からのプレゼント

友達から思いがけないプレゼントをもらったことがありますか。うれしくて，何が入っているかわくわくし，心から「ありがとう！」と言ったはずです。

2 聖書は神からのプレゼントです。他では知ることのできない大切なことが書かれています。神が宇宙や地球や人間を造ったこと，もうすぐ神が地球全体を楽園に変えること，いろんな問題を乗り越えるためのアドバイスなどです。聖書は素晴らしいプレゼントです。

3 聖書を学ぶと，神が私たちと親しくなりたい，友になりたいと思っていることも分かります。聖書を学んで神について知ると，友情が育っていきます。

4 聖書は2600ほどの言語に翻訳され，これまでに何十億冊も出版されてきました。世界の90%以上の人が自分の言語で聖書を読めます。毎週，100万冊が出版されています。こんな本は他にありません。

1，2．聖書にはどんなことが書かれていますか。誰からのプレゼントですか。

3．聖書を学ぶと，どんなことが分かりますか。

4．聖書はどれほど広く読まれていますか。

多くの言語で出版されている
「新世界訳聖書」

5 聖書は，神の導きによって書かれました。**（テモテ第二 3：16を読む。）** 書いたのはもちろん人間ですが，聖書は神からの本です。「人が聖なる力に導かれて，神からの言葉を語った」とある通りです。（ペテロ第二 1：21）例えで考えてみましょう。社長が秘書に手紙を書かせたとします。その手紙は誰からの手紙でしょうか。社長からの手紙です。秘書からのではありません。そこに書かれているのは社長の考えだからです。聖書も，書いたのは人間でも神からの本です。神が人間を導いて，神の考えを書かせました。聖書は「神の言葉」なのです。（テ

5．聖書は「神の言葉」だとどうして言えますか。

サロニケ第一 2:13。補足情報2と3を参照。）

正確な本

6 聖書は1600年をかけて書かれました。いろいろな時代の人が書きました。高い教育を受けていた人もいれば，そうでなかった人もいました。医師，農民，漁師，羊飼い，王などさまざまな人たちです。それでも，聖書に矛盾はありません。箇所によって内容が食い違っているということはないのです。*

7 聖書の最初の方には，世界に問題が生じるようになったいきさつが書かれています。最後の方には，神がどのように問題を解決して，地球全体を楽園に変えるかが書かれています。聖書全体で人類史の数千年が扱われ，神は決めたことを必ず達成することが分かります。

8 聖書は科学の教科書ではありませんが，科学と合っています。神からの本であればそれもそのはずです。例えば，レビ記には病気の伝染を防ぐための神の指示が書かれています。病原菌が発見されるよりずっと前のことです。聖書はまた，地球が宙に浮いていると述べています。（ヨブ 26:7）地球が平らだと信じられていた時代に，地球が「丸い」とも言っていました。（イザヤ 40:22）

---

* 聖書には矛盾があると言う人もいますが，そうではありません。エホバの証人発行の「聖書 ― 神の言葉，それとも人間の言葉？」の7章をご覧ください。

6，7．聖書はどんな人たちが書きましたか。内容に矛盾はありますか。

8．聖書は科学と合っていますか。例を挙げてください。

9 聖書は歴史についても正確です。古代の歴史書は，筆者が正直でないために不正確なことがあります。戦いで負けたことを記録していなかったりします。でも，聖書を書いた人たちは敗戦について正直に記し，自分の失敗についてもありのままに書いています。例えばモーセは民数記で，自分が大きな間違いをしたことや神から罰を受けたことを書いています。（民数 20：2–12）そういう正直さは，聖書が神からのものである証拠です。聖書は信用できる本です。

アドバイスの宝庫

10「聖書全体は神の聖なる力の導きによって書かれたもので，教え，戒め，矯正……するのに役立ちます」。（テモテ第二 3:16）聖書のアドバイスは今も役立ちます。エホバ神は，人間がどういうものかをよく知っていて，私たちの考え方や感じ方も分かっています。私たち以上に私たちのことを知っていて，幸せを願ってくれています。何が私たちのためになり，何がためにならないかを知っています。

11 マタイ 5章から7章には，イエスの素晴らしいアドバイスが載っています。どうしたら幸せになれるか，どうしたら人とうまくやっていけるか，祈り方，お金についての考え方などです。2000

9．聖書を書いた人たちについてどんなことが言えますか。聖書は信用できる本ですか。

10．聖書のアドバイスが今も役立つのはどうしてですか。

11，12．（ア）マタイ 5章から7章には何についてのアドバイスが載っていますか。（イ）聖書から他にどんなことも学べますか。

年も前のものなのに，今でも，なるほどと思える役に立つアドバイスです。

12 聖書には，家族や仕事や人付き合いについての原則も載せられています。聖書の原則は，年齢や性格や環境，抱えている問題に関わりなく，全ての人に役立ちます。（**イザヤ 48:17を読む**。補足情報4を参照。）

預言の本

13 聖書には預言が書かれていて，すでにその通りになった預言もたくさんあります。例えば，イザヤ書にはバビロンという都市が陥落するという預言があります。（イザヤ 13:19）イザヤはバビロンがどのように陥落するかを具体的に預言しました。都市は大きな門と川で守られていましたが，川は干上がり，門は開かれたままになると預言しました。敵が戦わずに都市を攻略するというのです。キュロスという人が攻略するとも預言しました。（**イザヤ 44:27-45:2を読む**。補足情報5を参照。）

14 イザヤの預言が書かれてから200年後，バビロンを敵軍が攻めようとしていました。軍隊を率いていたのは誰でしょうか。預言通りキュロスでした。ペルシャの王です。預言の他の部分はどうなったでしょうか。

15 キュロスの軍隊が攻めようとしていた夜，バビロンの人たちは宴会を楽しんでいました。都市が大きな城壁と川で守られているので安心し切っていました。しかし都市の外では，キュロス

---

13. イザヤはバビロンについてどんなことを預言しましたか。

14，15. イザヤの預言はその通りになりましたか。

の軍隊が川の流れを変え，水位を下げようとしていました。やがて水が少なくなり，川床を歩いて渡れるようになります。でも渡れたとしても，城壁をどうやって突破するのでしょうか。預言通り，門が開いたままになっていました。こうして敵軍は戦わずに都市を攻略しました。

16 イザヤは，バビロンにはもう人が住まなくなるとも預言しました。「そこに人が住むことはなくなり，いつの時代までも居住地にはならない」と書いたのです。（イザヤ 13：20）その通りになったでしょうか。以前バビロンがあった場所は，イラクのバグダッドの南80キロに当たります。現在そこには遺跡しかなく，誰も住んでいません。預言の通り，エホバはバビロンを「滅亡のほうきで」掃いたのです。（イザヤ 14：22，23）*

17 他にも，聖書の多くの預言がすでにその通りになってきま

---

* 聖書の預言について詳しくは，エホバの証人発行の「すべての人のための書物」の27-29ページをご覧ください。

16．（ア）バビロンがどうなるとイザヤは預言しましたか。（イ）イザヤの預言はその通りになりましたか。

17．神の約束を信じられるのはどうしてですか。

廃虚になったバビロン

した。それで，将来について書かれていることも信じることができます。エホバは，地球全体を楽園に変えるという約束を必ず守ります。**（民数 23:19を読む。）** 永遠の命の希望は「神がはるか昔に約束したものであり，神は偽ることができません」。（テトス 1:2）*

人生を変える本

18 これまで見てきたように，聖書のような本は他にありません。内容に矛盾がありません。科学と合っていて，歴史についても正確です。素晴らしいアドバイスの宝庫で，預言の多くはすでにその通りになっています。でも，それだけではありません。使徒パウロはこう書いています。「神の言葉は生きていて，力を及ぼ［す］」。どういうことでしょうか。**（ヘブライ 4:12を読む。）**

19 聖書は人生を変える本です。自分を見つめ直し，自分の内面と向き合うのに役立ちます。聖書を学んで神との友情が育つにつれて，生き方が変わっていきます。

20 聖書は神からのプレゼントです。読んで，学んで，大切にしてほしいと神は思っています。このプレゼントに感謝し，学び続けましょう。次の章では，私たち人間について神が最初どんなことを考えていたかを学びます。

---

* バビロンの滅亡は，その通りになった預言の一例に過ぎません。補足情報6にはイエス・キリストについての預言が載せられています。

18．「神の言葉」についてパウロは何と言っていますか。

19，20．（ア）聖書は自分を見つめ直すのにどう役立ちますか。（イ）聖書というプレゼントへの感謝をどのように表せますか。

まとめ

1 聖書は神からのプレゼント

「聖書全体は神の聖なる力の導きによって書かれたもの」。
テモテ第二 3:16

聖書は他の本とどう違うか

2600ほどの言語に翻訳され，
何十億冊も出版されてきた。

他では知ることのできない
大切なことが書かれている。

テサロニケ第一 2:13
神の言葉が書かれている本。

ペテロ第二 1:21
神が人間を導いて，
神の考えを書かせた。

2 聖書は預言の本

「神は偽ることができません」。テトス 1:2

聖書を信用できるのはどうしてか

イザヤ 44:27–45:2
バビロンの陥落について
200年も前に預言した。

テモテ第二 3:1-5
今その通りになっている
預言もある。

民数 23:19
将来について書かれている
ことも信じられる。

3 聖書は私たちのために書かれた本

「私エホバは, あなたの神である。
あなたのためになる生き方を教え[る]」。イザヤ 48:17

聖書はどんな本か

ヨブ 26:7 イザヤ 40:22
聖書は科学と合っている。

民数 20:2-12
聖書を書いた人たちは正直。

マタイ 5-7
どうしたら幸せになれるか,
どうしたら人とうまくやっていけるか,
祈り方, お金についての考え方に
ついてのアドバイスがある。

4 聖書は人生を変える本

「神の言葉は生きていて, 力を及ぼ[す]」。ヘブライ 4:12

聖書は私たちにどう役立つか

- 神がどんなことを考え, 何をしようとしているかが分かる。
- 自分を見つめ直せる。
- 神からどんなことを期待されているかが分かる。

聖書を読んで, 学んで, 大切にしてほしいと神は思っている。

3章

神はどんなことを考えて人間を造ったか

神はアダムとエバという男女を造り，美しい庭園に住ませました。素晴らしいことを考えてそうしました。2人が子供を持ち，地球全体を楽園にし，動物たちを世話することを，神は思い描いていました。（創世 1:28; 2:8, 9, 15。補足情報7を参照。）

2 私たちはいつか楽園で暮らせるようになるのでしょうか。エホバは，「私は……決めたことを実行する」と言っています。（イザヤ 46:9-11; 55:11）神は，こうしようと考えて決めたことを必ず実行します。誰も止（と）めることはできません。地球を造ったのには目的があるとエホバは言っています。「意味もなく創造したのではなく，人を住まわせるために形作った」のです。（イザヤ 45:18）どんな人に，どれほど長く住んでほしいと思っているのでしょうか。聖書にはこう書かれています。「**正しい人**［神の願うことを行う人］は地上に住み続け，そこで**永遠に暮らす**」。（詩編 37:29。啓示 21:3, 4）

3 でも今は，人は病気になり，やがて死にます。戦争や暴力がいろいろな所で見られます。神が最初に考えていた世界とは全く違います。どうしてこんなことになっているのでしょうか。何があったのでしょうか。聖書を調べてみましょう。

1．神は人間を造った時，どんな素晴らしいことを考えていましたか。
2．（ア）神は決めたことをどうすると言っていますか。（イ）地球に住む人たちについて聖書はどんなことを言っていますか。
3．今の世界を見ると，どんな疑問を持つかもしれませんか。

神の敵

4 聖書によると，神には「悪魔サタンと呼ばれ」る敵がいます。サタンは，エデンの園で蛇を使ってエバに話し掛けました。（啓示 12:9。創世 3:1）蛇が話しているかのように見せ掛けたのです。（補足情報8を参照。）

5 神が悪魔サタンを造ったのでしょうか。そうではありません。アダムとエバが地球に住むようになった時，天にはすでに天使たちがいました。そのうちの**1人の天使が，自分で悪魔になりました**。（ヨブ 38:4, 7）そんなことがあるのでしょうか。例えで考えてみましょう。良い人でも泥棒になることがあります。もともと泥棒だったわけではありません。人の物が欲しくなり，**欲しいと思い続け，**どんどん欲望が大きくなっていきました。そして，チャンスが来ると，盗みました。自分で泥棒になったのです。**（ヤコブ 1:13-15を読む**。補足情報9を参照。）

6 同じことがその天使に起こりました。エホバはアダムとエバを造った後，子供を生んで「地上全体に広がり」なさいと言いました。（創世 1:27, 28）その天使は，「人間たちにエホバではなく私を崇拝させたい」と思いました。そうさせたいと思い続け，どんどん欲望が大きくなっていきました。そして，エバにうそをつき，だましました。**（創世 3:1-5を読む**。）そうやって，神の敵，悪魔サタンになったのです。

7 アダムとエバは，食べることを禁じられていた木の実を食べ，

4, 5.（ア）エデンの園で蛇を使ってエバに話し掛けたのは誰ですか。（イ）良い人がどのようにして泥棒になることがありますか。

6. ある天使はどのようにして神の敵になりましたか。

7.（ア）アダムとエバが死んだのはなぜですか。（イ）私たちが年を取って死ぬのはなぜですか。

神の指示に逆らいました。（創世 2:17; 3:6）エホバに対して罪を犯したので，やがて死にました。エホバが言っていた通りになったのです。（創世 3:17-19）アダムとエバの子供たちも死にました。罪を受け継いだからです。**（ローマ 5:12を読む。）**どういうことか，例えで考えましょう。型を使ってケーキを焼くとします。もし型にへこみがあるとどうなるでしょうか。ケーキにもへこみができてしまいます。何回作っても同じです。アダムは神に逆らったので，罪という欠陥を持つようになりました。アダムの子孫である私たちもみんな罪を受け継いでいるので，同じへこみを持っています。だから，年を取って死んでいくのです。（ローマ 3:23。補足情報10を参照。）

8 サタンは，アダムとエバを神に逆らわせることによって，神に反逆しました。アダムとエバに，エホバがうそをついていると信じ込ませようとしました。エホバは人間の幸せなど願っていない，というのです。神が人間を治めてあれこれ指図するのはおかしい，2人とも何が正しくて何が悪いかを自分で決めていい，とサタンは言っていました。エホバはどうするでしょうか。すぐに反逆者たちを処刑して反逆を終わらせることもできました。でもそうしたところで，サタンがうそをついていたことが証明されるでしょうか。されません。

9 それでエホバは，反逆者たちをすぐには処刑しませんでした。人間に時間を与え，自分たちだけでうまくいくか，やってみさせることにしました。そうすれば，サタンがうそつきであること，人間にとって何が一番良いかをエホバは知っているということが

8，9.（ア）サタンはアダムとエバにどんなことを信じ込ませようとしましたか。（イ）エホバが反逆者たちをすぐに処刑しなかったのはどうしてですか。

証明されます。（そのことについては11章で詳しく考えます。）アダムとエバがしたことについて，あなたはどう思いますか。サタンを信じ，神に逆らったのは正しいことだと思いますか。2人が持っていたものは全部，エホバからもらったものでした。完全な命，美しい住まい，やりがいのある仕事などです。サタンの方は2人に何も良いことをしていませんでした。あなたがもしそこにい

世界の国々が自分のもの
だからこそ，サタンはイエスに
「あげましょう」と言えた。

たとしたら, エホバとサタン, どちらの言うことを聞こうと思ったでしょうか。（補足情報11を参照。）

10 私たちも同じような選択をしなければいけません。エホバに従ってエホバに治めてもらうか, サタンに従ってサタンに治めてもらうかの選択です。私たちの命はどちらを選ぶかに懸かっています。エホバに従うなら, サタンがうそつきであることが証明されます。（詩編 73:28。**格言 27:11を読む。**）でも, 今の世の中で, 神に従う人はごくわずかです。この世の中を治めているのは誰なのでしょうか。

世界を治めているのは誰？

11 誰が世の中を治めているかをイエスは知っていました。ある時, サタンがイエスに「世界の全ての王国とその栄光を見せて」, こう言いました。「ひれ伏して私を崇拝するなら, これら全てをあげましょう」。（マタイ 4:8, 9。ルカ 4:5, 6）自分が持っていないものを誰かにあげることはできません。「あげましょう」と言えたということは, 世界の国々がサタンのものだということです。

12 エホバは全能の神で, 宇宙を造った方です。それなのに, 世界を治めているのはサタンなのでしょうか。（啓示 4:11）確かに神は宇宙で最も力が強い方ですが, イエスははっきりとサタンを「この世の支配者」と呼んでいます。（ヨハネ 12:31; 14:30; 16:11）使徒パウロもサタンを「今の体制の神」と呼んでいます。（コリント第二 4:3, 4）使徒ヨハネも「全世界は邪悪な者の支配下にあります」と書いています。（ヨハネ第一 5:19）

---

10. 私たちはどんな選択をしなければいけませんか。
11, 12. （ア）サタンがイエスに言った言葉から, どんなことが分かりますか。（イ）サタンが世界を治めていることは, どんな聖書の言葉から分かりますか。

サタンの世界は終わる

13 世界はますます悪くなっています。戦争,不正,偽善,暴力があちらこちらで見られます。こういうことは, どんなに努力しても人間にはなくせません。でも, 神はもうすぐハルマゲドンという戦いで今の世界を終わらせ, 新しい世界に変えてくださいます。もう悪いことはなくなります。(啓示 16:14-16。補足情報12を参照。)

14 神はどのようにして世界を新しくするのでしょうか。天から統治する神の王国によってです。エホバは王国の王にイエスを選びました。聖書は今から何千年も前に, イエスが「平和の統治者」になって平和がずっと続くと予告していました。(イザヤ 9:6, 7) イエスはその王国のことを祈るようにと教えました。「あなたの王国が来ますように。あなたの望まれることが, 天と同じように地上でも行われますように」と祈りなさいと言ったのです。(マタイ 6:10) 神の王国がどのように今の世界の国々を終わらせるかは8章で学びます。**(ダニエル 2:44を読む。)** 神の王国は地球全体を美しい楽園に変えます。(補足情報13を参照。)

もうすぐ新しい世界になる

15 聖書は,「私たちが……待ち望んでいる,新しい天と新しい地があります。そこには正しいことが行き渡ります」と約束しています。(ペテロ第二 3:13。イザヤ 65:17) 聖書の中で「地」は

---

13. 世界が変わってほしいと思いますか。どうしてですか。
14. 神は王国の王に誰を選びましたか。聖書はイエスについてどんなことを予告していましたか。
15. 「新しい地」とは何ですか。

地球上の人々を表すことがあります。（歴代第一 16：31）それで，正しいことが行き渡る「新しい地」とは，神に従って幸せに生きる人々のことです。

16 イエスは，新しい世界では人々が「永遠の命」を得て，いつまでも生きると約束しました。（マルコ 10：30）どうすれば永遠に生きられるのでしょうか。答えは**ヨハネ 3章16節と17章3節**に書かれています。**（読む。）**ではこれから，楽園での生活はどうなるか，聖書の言葉を見てみましょう。

17 **不正，戦争，犯罪，暴力がなくなる** 悪い人たちはいなくなります。（詩編 37：10，11）「神は地上の全ての場所で戦いを終わらせ」ます。（詩編 46：9。イザヤ 2：4）みんなが神を愛し，神に従います。平和がずっと続きます。（詩編 72：7）

18 **安心して暮らせる** 古代のイスラエル人は，神に従っていた時は安心して暮らせました。神が守ってくれていたからです。（レビ 25：18，19）楽園では，怖い思いをすることはなくなります。いつも安心していられます。**（イザヤ 32：18，ミカ 4：4を読む。）**

19 **食べ物が豊かになる**「地上には穀物が豊かに実り，山々の頂でも豊作に」なります。（詩編 72：16）「私たちの神は祝福してくださ」り，「地面は作物を生み出」します。（詩編 67：6）

20 **地球全体が楽園になる** みんなに素敵な家と庭があります。**（イザヤ 65：21-24，啓示 11：18を読む。）**地球全体がエデ

16．イエスはどんな約束をしましたか。どうすれば永遠に生きられますか。

17，18．平和な世界で安心して暮らせることが，どんな聖書の言葉から分かりますか。

19．食べ物が豊かになることが，どんな聖書の言葉から分かりますか。

20．地球全体が楽園になることが，どんな聖書の言葉から分かりますか。

ンの園のように美しくなります。必要なものはいつもエホバが与えてくださいます。聖書は，エホバが「手を開いて，生きている全てのものの願いをかなえる」と言っています。（詩編 145:16）

21 **人間と動物が仲良くなる** 動物が人間を襲うことはなくなります。今では危険な動物も，小さな子供が一緒に遊べるほどおとなしくなります。**（イザヤ 11:6-9; 65:25を読む。）**

22 **病気がなくなる** イエスは地上にいた時にたくさんの人の病気を治しました。（マタイ 9:35。マルコ 1:40-42。ヨハネ 5:5-9）神の王国でイエスは王として全ての人を健康にします。「私は病気だ」と言う人はいなくなります。（イザヤ 33:24; 35:5, 6）

23 **亡くなった人が生き返る** 亡くなった大勢の人が生き返って，再び生きるようになると聖書は約束しています。「神が正しい人も正しくない人も復活させ」ます。（使徒 24:15。**ヨハネ 5:28, 29を読む。）**

24 エホバについて学んでエホバの望んでいることをするか，それとも，自分のしたいように生きるか，私たちは選べます。エホバの望んでいることをする人には，素晴らしい未来が待っています。ある人がイエスに，私が死んでも覚えていてくださいと言った時，イエスはこう言いました。「あなたは私と共にパラダイスにいることになります」。（ルカ 23:43）素晴らしい未来はイエス・キリストによって実現します。どんな方か，次の章で考えましょう。

21．人間と動物が仲良くなることが，どんな聖書の言葉から分かりますか。
22．病気の人はどうなりますか。
23．亡くなった人はどうなりますか。
24．楽園で暮らせることについて，あなたはどう思いますか。

まとめ

1 神は人間を造った時，素晴らしいことを考えていた

「正しい人は地上に住み続け，そこで永遠に暮らす」。
詩編 37:29

神はどんなことを考えて人間を造ったか

創世 1:28
神はみんなが地球全体を楽園にし，
動物たちを世話することを
思い描いていた。

イザヤ 46:9-11; 55:11
神は決めたことを必ず実行する。
誰も止めることはできない。

2 世界に問題が多い理由

「全世界は邪悪な者の支配下にあります」。ヨハネ第一 5:19

世界を治めているのは誰か

ヨハネ 12:31
イエスはサタンを世の
支配者と呼んだ。

ヤコブ 1:13-15
サタンは自分のものではない
ものを欲しがった。

創世 2:17; 3:1-6
サタンはエバをだまし，
アダムとエバは神に逆らった。
それで2人はやがて死んだ。

ローマ 3:23; 5:12
アダムから罪を受け継いでいるので，
私たちはやがて死んでしまう。

コリント第二 4:3, 4
サタンは人間を惑わしている。

3 神の王国が問題を解決する

「あなたの王国が来ますように。あなたの望まれることが……地上でも行われますように」。マタイ 6:10

エホバは何を行うか

ダニエル 2:44
神の王国が世界の国々を
終わらせる。

啓示 16:14-16
神はハルマゲドンで悪い世界を
終わらせる。

イザヤ 9:6, 7
エホバは天の王国の王にイエスを
選んだ。イエスは地球を治める。

4 神の王国が地球全体を楽園に変える

「あなたは手を開いて, 生きている全てのものの願いをかなえる」。詩編 145:16

神の王国によって世界はどう変わるか

詩編 46:9
戦争, 犯罪, 暴力がなくなる。

イザヤ 32:18; 65:21-24
みんなに素敵な家と庭があり,
安心して暮らせる。

詩編 72:16
食べ物が豊かになる。

イザヤ 11:6-9
人間と動物が仲良くなる。

イザヤ 33:24 使徒 24:15
病気の人はいなくなる。
亡くなった人が生き返る。

イエス・キリストは どんな方？

世界には有名な人がたくさんいます。私たちもいろんな人を知っています。でも中には名前しか知らない人もいます。どんな人なのか，どんな生活をしているかは知りません。名前を知っているだけではその人を本当に知っていることにはなりません。

2 イエス・キリストは2000年も前の人ですが，有名です。でもイエスがどんな人だったかはあまり知られていません。立派な人だと言う人もいれば，預言者だとか神だとか言う人もいます。あなたはどう思いますか。（補足情報14を参照。）

3 イエスについてよく知ることはとても大切です。どうしてでしょうか。聖書にはこうあります。「永遠の命を得るには，唯一の真の神であるあなたと，**あなたが遣わされたイエス・キリスト**のことを知る必要があります」。（ヨハネ 17：3）エホバとイエスについてよく知れば，楽園になった地球で永遠に暮らせるのです。（ヨハネ 14：6）それだけではありません。イエスから生き方や人との接し方を学べます。イエスは人生の最高の手本です。（ヨハネ 13：34，35）1章では神について学びました。この章では，イエスについて聖書が教えていることを考えましょう。

1，2．（ア）名前を知っていれば，その人を本当に知っていることになりますか。（イ）イエスはどんな人だと言われることがありますか。

3．エホバ神とイエス・キリストについて知ることが大切なのはどうしてですか。

予告されていたメシア

4 イエスが生まれるずっと前，エホバはメシアつまりキリストを遣わすと約束していました。「メシア」はヘブライ語，「キリスト」はギリシャ語で，どちらも同じ意味があります。特別な役割を果たすために神から選ばれた人という意味です。メシアは神の素晴らしい約束を全て実現させます。

5 イエスの弟子たちはイエスがメシアだと確信していました。（ヨハネ 1:41）例えば，イエスが私は誰だと思いますかと聞いた時，シモン・ペテロは「キリスト」ですと答えました。（マタイ 16:16）イエスがメシアだと言えるどんな証拠があるでしょうか。

6 イエスが生まれるかなり前に，神の預言者はメシアについての細かな情報を書きました。その情報はメシアが誰かを知るのに役立ちます。ちょうど，初めて会う人を混雑した駅に迎えに行くのに似ています。その人についての詳しい情報があれば見つけやすくなります。エホバは預言者を通して，メシアが何をするか，どんな経験をするかを教えてくれました。そうした預言が全部イエスに当てはまるので，イエスがメシアだと分かります。

7 2つの預言を見てみましょう。1つ目はイエスが生まれる700年前の預言です。メシアはベツレヘムという小さな町で生まれると，ミカが預言しました。（ミカ 5:2）イエスが生まれたのはベ

---

4. 「メシア」と「キリスト」にはどんな意味がありますか。
5. イエスの弟子たちはイエスがメシアだと信じていましたか。
6. メシアが誰かが分かるよう，エホバはどんなことをしてくれましたか。
7. イエスがメシアであることを示すどんな預言がありますか。

ツレヘムでした。（マタイ 2:1, 3-9）2つ目はダニエルの預言です。ダニエルはメシアが西暦29年に登場することを預言しました。（ダニエル 9:25）イエスが予告されていたメシアであることを示す預言はこれ以外にもたくさんあります。（補足情報15を参照。）

8 イエスがメシアである証拠は他にもあります。エホバはバプテスマを施す人ヨハネに，メシアには「聖なる力が下って……とどまる」と言いました。（ヨハネ 1:33）西暦29年，イエスがヨハネの所に行ってヨルダン川でバプテスマを受けた時，どんなことが起きたでしょうか。こう書かれています。「イエスはバプテスマを受けた後，すぐに水から上がった。何と，天が開き，ヨハネは，神の聖なる力がハトのように下ってイエスの上に来るのを見た。さらに天から声がした。『これは私の愛する子，私はこの子のことを喜んでいる』」。（マタイ 3:16, 17）ヨハネは，聖なる力が下ってくるのを見，神の声を聞いて，イエスがメシアだと分かりました。（ヨハネ 1:32-34）その日，エホバは聖なる力をイエスに与え，イエスはメシアになったのです。イエスは，指導者と

8, 9. バプテスマの時に起きたどんなことからして，イエスは間違いなくメシアですか。

王になるよう神に選ばれた人でした。（イザヤ 55:4。補足情報2を参照。）

9 このように，聖書の預言が全部当てはまることや，バプテスマの時に聖なる力が下ってエホバの声がしたことからして，イエスは間違いなくメシアです。ではイエスはどこから来たのでしょうか。どんな方だったのでしょうか。聖書を調べてみましょう。

バプテスマの時，
イエスはメシアつまり
キリストになった。

イエスはどこから来たか

10 聖書によると, イエスは地上に来る前, ずっと天に住んでいました。ミカは,「その者の生まれは古く, 遠い昔にさかのぼる」と書いています。(ミカ 5:2) イエスも, 自分が人間として生まれる前に天にいたと何度も言いました。**(ヨハネ 3:13; 6:38, 62; 17:4, 5を読む。)** 地上に来る前から, エホバとイエスの間には特別な絆がありました。

11 エホバはイエスをとても大切に思っています。他のどんなものよりも先にイエスを造ったからです。それでイエスは「全創造物の中の初子」と呼ばれています。* (コロサイ 1:15) エホバが直接造ったのはイエスだけです。それでイエスは「独り子」と呼ばれています。(ヨハネ 3:16) エホバが他のものを造るのをイエスは手伝いました。(コロサイ 1:16) 神はイエスを通して天使や人間にメッセージや指示を与えました。それでイエスは「言葉」と呼ばれています。(ヨハネ 1:14)

12 イエスと神は同じだと言う人がいます。でも聖書はそう教えていません。聖書は, イエスは造られたと言っています。イエスには始まりがあったということです。エホバは全てのものを造った方で, 始まりがありません。(詩編 90:2) 神の子イエス

---

* エホバは父と呼ばれています。全てのものを造ったからです。(イザヤ 64:8) イエスは神の子と呼ばれています。エホバが造ったからです。天使やアダムも神の子と呼ばれています。(ヨブ 1:6。ルカ 3:38)

---

10. 地上に来る前のイエスについて, 聖書はどんなことを教えていますか。
11. エホバがイエスをとても大切に思っているのはどうしてですか。
12. イエスと神は同じではないとどうして言えますか。

は，神になろうなどと考えたこともありません。聖書ははっきりと，イエスよりエホバの方が偉大だと教えています。（**ヨハネ 14:28を読む**。コリント第一 11:3）エホバだけが「全能の神」です。（創世 17:1）宇宙で最も偉大で最も力が強い方です。（補足情報16を参照。）

13 宇宙や地球が造られるずっと前から，エホバとイエスは一緒に働いていました。エホバはイエスを愛し，イエスもエホバを愛していました。（ヨハネ 3:35; 14:31）イエスは父にしっかり倣ったので，「神に似た者」と言われています。（コロサイ 1:15）

14 エホバの大切な子イエスは天を離れ，人間として地上で生まれました。エホバがイエスの命を天からマリアという処女の胎内に奇跡的に移しました。それで，人間の父親は要りませんでした。マリアは完全な子を産み，イエスと名付けました。（ルカ 1:30-35。補足情報11を参照。）

イエスはどんな人だったか

15 マタイ，マルコ，ルカ，ヨハネが書いた福音書を読むと，イエスの生き方や性格についてたくさんのことを学べます。イエスは父エホバにそっくりだったので，イエスについて読むと，エホバのことがよく分かります。イエスも，「私を見た人は，父をも見たのです」と言っています。（ヨハネ 14:9）

---

13. イエスが「神に似た者」と言われているのはどうしてですか。
14. イエスはどのようにして人間として生まれることができましたか。
15. どうすればエホバのことがよく分かりますか。

16 イエスはよく「先生」と呼ばれました。（ヨハネ 1:38; 13:13）イエスは，とても大切な「王国の良い知らせ」について教えました。この「王国」とは何でしょうか。天から地球全体を治める神の王国のことです。神に従う人たちはこの王国のおかげで幸せに暮らします。（マタイ 4:23）イエスが人々に教えたことは全部エホバから教えてもらったことでした。イエスは，「私の教えは私のものではなく，私を遣わした神のものです」と言いました。（ヨハネ 7:16）神の王国の良い知らせを人々に伝えたいというエホバの願いも知っていました。

17 イエスはどこで教えたでしょうか。人のいる所ならどこででも教えました。町や村や田舎で，市場や礼拝所や人々の家で教えました。人々が来るのを待つのではなく，自分から人々の所に行きました。（マルコ 6:56。ルカ 19:5, 6）たくさんの時間と体力を使って，一生懸命教えました。どうしてでしょうか。そうするよう神が願っているのを知っていたからです。イエスはいつも父の願い通りにしたのです。（ヨハネ 8:28, 29）また，イエスは人々のことを心から思いやっていました。宗教指導者たちが神や王国について教えていないのを見て，できるだけ多くの人に良い知らせを伝えました。**（マタイ 9:35, 36を読む。）**

---

16. イエスはどんなことを教えましたか。イエスが教えたことは自分の考えでしたか。

17. イエスはどこで教えましたか。イエスが一生懸命に教えたのはどうしてでしたか。

18 イエスは人を愛し，大切にしました。親切で，話しやすい人でした。子供たちもイエスと一緒にいるのが好きでした。（マルコ 10：13-16）イエスはいつも公平でした。腐敗や不正を憎んでいました。（マタイ 21：12，13）当時は女性の権利があまり認められていなくて，女性は大切に扱われていませんでしたが，イエスはいつも女性に敬意を払い，優しく接しました。（ヨハネ 4：9，27）イエスは謙遜な人でした。ある晩，使徒たちの足を洗ったことがあります。それは普通，召し使いがする仕事でした。（ヨハネ 13：2-5，12-17）

19 イエスは，人を助けたいと思っていました。何をしてあげると一番良いかを知っていました。神の力によって人々の病気を治す時もそうでした。（マタイ 14：14）例えば，重い皮膚病の男性がイエスの所に来て，「あなたは，お望みになるだけで，私を癒やすことができます」と言ったことがあります。イエスは男性がつらそうなのを見て，かわいそうに思い，助けてあげたいと思いました。手を伸ばして男性に触れ，「そう望みます。良くなりなさい」と言いました。すると，男性の病気は治りました。（マルコ 1：40-42）男性は本当にうれしかったでしょう。

神にいつも従った

20 神に従ったイエスは私たちの手本です。どんなことが起き

18．イエスのどんなところが魅力的だと思いますか。

19．イエスが人を助けたいと思っていて，何をしてあげると一番良いかを知っていたことは，どんな例から分かりますか。

20，21．イエスはどのように神に従いましたか。

イエスは人がいる所ならどこででも教えた。

ても，どんな反対に遭っても，イエスは父を裏切ることはありませんでした。サタンが誘惑した時もそうでした。（マタイ 4:1-11）イエスの家族の中には，イエスがメシアだとは信じないで，「彼は頭がおかしくなってしまった」と言う人もいました。それでもイエスは，神が望むことを行い続けました。（マルコ 3:21）人々からひどい仕打ちを受けても，仕返ししませんでした。（ペテロ第一 2:21-23）

21 苦しんで死ぬ時までずっと，イエスはエホバから命じられた通りにしました。（**フィリピ 2:8を読む。**）死ぬ前にどんな大変なことを耐えたでしょうか。逮捕され，神を冒瀆（ぼうとく）したと訴えられ，不正な裁判で有罪とされ，群衆にあざけられ，兵士たちか

ら拷問を受け，杭にくぎ付けにされました。そして死ぬ時，「成し遂げられた！」と叫びました。（ヨハネ 19：30）3日後，エホバはイエスを生き返らせ，目に見えない体を与えました。（ペテロ第一 3：18）それから40日後，イエスは天に戻り，「神の右に座り」，王になる時を待つことになりました。（ヘブライ 10：12，13）

22 イエスが死ぬまでずっと父に従ったので，もうすぐ私たちは，エホバが最初に考えていた通り，楽園でいつまでも暮らせます。どうしてそう言えるのか，次の章で考えます。

22．イエスがずっと父に従ったので，私たちにはどんな希望がありますか。

まとめ

1 イエスはメシア

「キリスト……です」。マタイ 16:16

イエスがメシアだと言えるのはどうしてか

マタイ 3:16, 17
ヨハネ 1:32-34
エホバはイエスが自分の子だと言った。

ミカ 5:2 マタイ 2:1, 3-9
メシアについての預言が全てイエスに当てはまる。

2 イエスは地上に来る前は天使だった

「天から下ってきた」。ヨハネ 6:38

イエスは天で何をしていたか

コロサイ 1:15, 16
エホバは最初にイエスを造った。
エホバが他のものを造るのをイエスは手伝った。
イエスはとても長い間, 父からいろいろなことを学んだ。

ルカ 1:30-35
エホバはイエスを地上に遣わした。

3 イエスは人々を愛している

「子供たちを私の所に来させなさい」。マルコ 10:14

イエスにはどんな魅力があるか

マルコ 10:13-16
親切で, 話しやすい。

ヨハネ 4:9, 27
女性に敬意を払い, 優しく接した。

ヨハネ 13:2-5, 12-17
謙遜な人。

マタイ 9:35, 36
マルコ 1:40-42
いつでも人の助けになろうとした。

4 イエスは神が望むことをいつも行った

「私は, あなたから委ねられたことを成し遂げ……ました」。
ヨハネ 17:4

イエスはどのように神に従ったか

マタイ 4:1-11
悪魔から誘惑された時も
神を裏切らなかった。

マルコ 3:21
家族からばかにされても
神が望むことを行った。

ペテロ第一 2:21-23
ひどい仕打ちを受けても,
仕返ししなかった。

フィリピ 2:8
死ぬまでずっと神に従った。

ヘブライ 10:12, 13
ペテロ第一 3:18
エホバはイエスを天に復活させた。

贖いは神からの最高の贈り物

あなたがこれまでもらった中で一番の贈り物は何ですか。値段が高いものが良い贈り物とは限りません。気持ちのこもったものや必要としていたものをもらうと，とてもうれしく思います。

2 神が下さったたくさんの贈り物の中でも，特別なものがあります。私たちが一番必要としているものを下さいました。最高の贈り物です。この章では，エホバが自分の子イエスを地上に遣わして，私たちが永遠に生きられるようにしてくださったことについて考えます。**（マタイ 20:28を読む。）** エホバは私たちをとても愛しているので，イエスを遣わして贖(あがな)いを用意してくださいました。

贖いとは何か

3 エホバが贖いを用意したのは，人間を罪と死から解放するためです。（エフェソス 1:7）どういうことでしょうか。人類史の初めに戻って考えてみましょう。何千年も前，エデンの園でアダムとエバは罪を犯し，そのために死にました。私たち子孫も2人から罪を受け継いでいるので，やがて死にます。（補足情報10を参照。）

4 エホバはアダムを造った時，とても貴重なものを与えました。完全な命です。アダムは心身ともに申し分のない状態でした。

1，2．（ア）どんな贈り物が良い贈り物だと思いますか。（イ）贖いが神からの最高の贈り物と言えるのはどうしてですか。
3．人間が死ぬのはどうしてですか。
4．エホバはアダムにどんな良いものを与えましたか。

病気になることも，老化することも，死ぬこともありませんでした。エホバはアダムを造ったので，アダムの父親のようでした。（ルカ 3:38）よくアダムに話し掛けました。どんなことを期待しているのかをはっきり伝え，やりがいのある仕事を与えました。（創世 1:28-30; 2:16, 17。補足情報11を参照。）

5 アダムは「神に似た者として」創造されました。（創世 1:27）エホバは自分と同じように，アダムにも愛，知恵，正義感，力などを持たせたということです。自由意思も与えました。アダムはロボットのようではありませんでした。良いことをするか悪いことをするか，自分で選べるように造られていたのです。神に従うことを選べば，楽園で永遠に暮らせました。

6 アダムは，神に逆らって死を宣告された時，とても貴重なものを失いました。エホバとの友情，完全な命，楽園での暮らしです。（創世 3:17-19）神に逆らうことを選んだアダムとエバに希望はありません。私たちも影響を受けています。アダムのせいで「人類に罪が入り，罪によって死が入り，こうして，全ての人が罪人（つみびと）になったために，死が全ての人に広がり」ました。（ローマ 5:12）アダムが罪を犯したせいで，アダムも子孫も罪と死の奴隷になってしまいました。人間はみんなアダムによって，罪と死という主人に「売られて」しまったのです。（ローマ 7:14）私たちに希望はないのでしょうか。

7 贖いとは何でしょうか。2つの面があります。1つ目に，贖いは誰かを解放したり，何かを買い戻したりするために払う代価で

5．アダムが「神に似た者として」創造されたとはどういうことですか。
6．アダムは神に逆らうことによって何を失いましたか。私たちもどんな影響を受けていますか。
7, 8．贖いとは何ですか。

す。人質を解放してもらうために払うお金に似ています。2つ目に，贖いは損失を埋め合わせる代価です。例えば，事故を起こして何かを壊したなら，その損害に相当するものを払わなければなりません。

8 アダムが罪を犯したせいで損なわれたものはあまりにも大きく，私たち人間にはとうてい埋め合わせることができません。でもエホバは私たちを罪と死から解放するために贖いを与えてくださいました。では贖いがどういう役目をするか，贖いのおかげで私たちにどんな良いことがあるか，考えてみましょう。

エホバは贖いを用意してくださった

9 アダムが失ったものは完全な命でした。私たちは，その損失を埋め合わせられるものを持っていません。私たちは皆，完全な人間ではないので，贖いを払うことはできません。（詩編 49:7, 8）贖いは完全な人間の命でなければなりません。アダムが失ったものと同じ価値がなければ，贖いにはならないのです。そのため，「対応する贖い」と呼ばれています。（テモテ第一 2:6）

10 エホバは贖いをどうやって用意してくださったのでしょうか。独り子イエスを地上に遣わしました。イエスはエホバが最初に造った，誰よりも大切な子でした。（ヨハネ第一 4:9, 10）イエスは父のもとを離れ，天の住まいを後にしました。（フィリピ 2:7）エホバはイエスの命を天から地上に移し，イエスは罪のない完全な人間として生まれました。（ルカ 1:35）

11 アダムが神に逆らったせいで，人類全ての完全な命が失わ

9．贖いはどんなものでなければなりませんか。
10．エホバは贖いをどうやって用意してくださいましたか。
11．1人の人が人類全てのための贖いになることはできますか。

れました。イエス1人の命で，アダムの子孫全てを死から解放することはできるのでしょうか。できます。**（ローマ 5:19を読む。）** イエスは死ぬまで罪を犯さなかったので，完全な命を贖いとして与えることができました。（コリント第一 15:45）その完全な命によって，アダムの子孫全てを死から解放することができます。（コリント第一 15:21, 22）

12 聖書には，イエスがどれほど苦しんで死んだかが書かれています。むちでひどく打たれ，杭（くい）にくぎ付けにされ，痛みに苦しみながら死んでいきました。（ヨハネ 19:1, 16-18, 30）どうしてそこまで苦しまないといけなかったのでしょうか。サタンが，人間は試練に遭えばみんな神を捨てると言っていたからです。イエスはそうではないことを証明しました。どんなに苦しめられても揺るぎなく神を愛する完全な人がいる，ということを証明したのです。エホバはイエスを心から誇らしく思ったはずです。（格言 27:11。補足情報17を参照。）

13 贖いはどのようにして払われたでしょうか。西暦33年，ユダヤの暦でニサンの月の14日，イエスは処刑されました。（ヘブライ 10:10）3日後，エホバはイエスを復活させました。人間としてではなく，目に見えない存在として生き返らせました。イエスは天の父の所に戻り，完全な人間の命という代価を贖いとしてエホバに差し出しました。（ヘブライ 9:24）こうして，イエスが命という代価を父に差し出すことによって贖いが払われ，私たちが罪と死から解放されるための道が開かれました。**（ローマ 3:23, 24を読む。）**

---

12. イエスが苦しまないといけなかったのはどうしてですか。
13. 贖いはどのようにして払われましたか。

贖いと私たち

14 贖いという最高の贈り物のおかげで，私たちにたくさんの良いことがあります。今，そして将来，どんな素晴らしいことがあるでしょうか。

15 **間違いや罪が許される** 私たちはいつも正しいことを行えるわけではありません。間違いをします。言うべきでないことを言ったり，すべきでないことをしたりします。（コロサイ 1:13, 14）神に許してもらえるのでしょうか。心から反省し，許してくださいとエホバに誠実にお願いするなら，必ず許してもらえます。（ヨハネ第一 1:8, 9）

16 **晴れやかな気持ちでいられる** 何か間違ったことをすると，良心が痛み，自分はだめだと思うことがあります。でも大丈夫です。許してくださいとエホバに祈れば，エホバは必ず聞いて許してくださいます。（ヘブライ 9:13, 14）エホバは私たちに自分の問題や弱さについて話してほしいと思っています。（ヘブライ 4:14-16）神に話すと，安心した気持ちになれます。

17 **永遠に生きる希望が持てる** 「罪の代償は死ですが，神が与える贈り物は，私たちの主であるキリスト・イエスによる永遠の命……です」。（ローマ 6:23）イエスが死んでくださったので，私たちは楽園で健康にいつまでも生きられるようになります。（啓示 21:3, 4）こうした素晴らしいことを経験するためにはどうしたらよいでしょうか。

14，15．どうすれば間違いや罪を許してもらえますか。

16．どうすれば晴れやかな気持ちでいられますか。

17．イエスが私たちのために死んでくださったので，どんな素晴らしいことがありますか。

エホバは大切な子を
贖いとして与えてくださった。

あなたは贖いという贈り物を受け取りますか

18 素敵な贈り物をもらったら，どんな気持ちになりますか。贖いは本当に貴重な贈り物なので，私たちはエホバに心から感謝したいと思います。ヨハネ 3章16節には，「神は，自分の独り子を与えるほどに人類を愛したのです」とあります。エホバは私たちを愛しているからこそ，大切な子イエスを与えてくださいました。イエスも私たちを愛しています。私たちのために命を犠牲にしてくださいました。（ヨハネ 15:13）贖いという贈り物を下さったエホバとイエスは間違いなく，あなたのことも心から愛しています。（ガラテア 2:20）

19 神の大きな愛について知ると，神の友になりたいと思うようになります。どうすれば友になれるでしょうか。知らない人を好きになることはできません。ヨハネ 17章3節は，**エホバのことを知ることができる**と言っています。エホバのことが分かれば分かるほど，エホバを好きになり，喜んでもらえることをしたいと思うようになります。そうやって神の友になれます。ぜひ聖書を調べてエホバについて学び続けましょう。（ヨハネ第一 5:3）

20 **イエスの贖いという贈り物を受け取る** 聖書は，「子［イエス］に信仰を抱く人は永遠の命を受ける」と言っています。（ヨハネ 3:36）信仰を抱くとはどういうことでしょうか。ヤコブ 2章26節には，「行動が伴わない信仰［は］死んでいる」と書かれています。それで，イエスに信仰を抱くとは，イエスから教わったこ

18．エホバが愛してくれていることは，どんなことから分かりますか。

19，20．（ア）どうすればエホバの友になれますか。（イ）贖いという贈り物を受け取るにはどうすればよいですか。

エホバのことを知ると
友情が生まれ，
エホバを好きに
なっていく。

とを行うということです。（ヨハネ 13:15）贖いという贈り物を受け取るには，イエスを信じていると言うだけではなく，信仰を行動で表すことが大切です。

21 **キリストの死の記念式に出席する** イエスは亡くなる前の晩，イエスの死を思い出す式を行うようにと教えました。毎年行われるその式は，記念式または「主の晩餐（ばんさん）」と呼ばれています。（コリント第一 11:20。マタイ 26:26-28）イエスは「このことを行っていき，私のことを思い起こしなさい」と言い，人類のために完全な命を犠牲にしたことを思い出すようにと教えました。**（ルカ 22:19を読む。）** 記念式に出席すれば，エホバとイエスの愛と贖いへの感謝を表せます。（補足情報18を参照。）

22 贖いほど素晴らしい贈り物はありません。（コリント第二 9:14,15）贖いは，すでに亡くなったたくさんの人にとっても貴重な贈り物です。どういうことか，6章と7章で考えましょう。

21，22．（ア）キリストの死の記念式に毎年出席するとよいのはどうしてですか。（イ）6章と7章ではどんなことを考えますか。

まとめ

1 私たちには贖いが必要

「人の子［は］多くの人と引き換える贖いとして
自分の命を与えるために来ました」。マタイ 20:28

どうして贖いが必要か

創世 3:17-19
アダムは神に逆らった時，
エホバとの友情，完全な命，
楽園での暮らしを失った。

ローマ 5:12
アダムが罪を犯したので，
私たちも罪と死を
受け継いでいる。

エフェソス 1:7
エホバは贖いによって人間を
罪と死から解放してくださる。

2 エホバは贖いを用意してくださった

「神は独り子を世に遣わし，その方によって私たちが
命を得られるようにしてくださいました」。ヨハネ第一 4:9

エホバは贖いをどうやって用意したか

詩編 49:7, 8
アダムが失ったのは完全な命
だったので，私たちは誰も贖いを
払うことができない。

ルカ 1:35
エホバは大切な子イエスを地上に
遣わし，完全な人間として
生まれるようにした。

ローマ 3:23, 24
ヘブライ 9:24
イエスは復活して天に戻り，
完全な人間の命という代価を
贖いとしてエホバに差し出した。

3 贖いによって素晴らしい希望を持てる

「神は人々の目から全ての涙を拭い去ります。
もはや死はなくなり……ます」。啓示 21:4

贖いのおかげで私たちにどんな良いことがあるか

ヨハネ第一 1:8, 9
間違いや罪が許される。

ヘブライ 9:13, 14
晴れやかな気持ちでいられる。

ローマ 6:23
永遠に生きる希望が持てる。

ガラテア 2:20
贖いという贈り物を下さった
エホバとイエスは私たちを
心から愛している。

4 贖いという贈り物を受け取る

「神は, 自分の独り子を与え……たのです。そのようにして,
独り子に信仰を抱く人が皆, ……永遠の命を
受けられるようにしました」。ヨハネ 3:16

贖いという贈り物への感謝をどう表せるか

ヨハネ 17:3
エホバとイエスのことを
知って, 倣う。

ルカ 22:19
キリストの死の記念式に
毎年出席する。

ヨハネ 3:36　ヤコブ 2:26
イエスを信じていると言う
だけでなく, イエスから
教わったことを行う。

死んだらどうなるか

聖書は,「死はなくな」ると約束しています。(啓示 21:4) 5章では, 贖(あがな)いのおかげでいつまでも生きることができるようになる, ということを学びました。でも今は, みんな死んでいきます。(伝道 9:5) 死んだらどうなるのでしょうか。

2 大切な家族や友達が亡くなると, どこにいるんだろう, どうしているのかなと考えたりします。見守ってくれているかな, また会えたらいいのにと思います。

3 宗教によっていろんな教えがあります。良い人は天国に行き, 悪い人は地獄で苦しむという教えもあれば, 死んだら霊の世界に行って先祖と一緒に暮らすという教えもあります。また, 別の人か動物に生まれ変わるという教えもあります。

4 このように宗教の教えは本当にいろいろですが, 1つの共通点があります。死んでも何かが生き続けるという考えです。これは正しいのでしょうか。

死んだらどうなるか

5 死んだらどうなるかをエホバは知っています。**死ぬと命は終わる**と教えています。死んだ人の何かがどこかで生き続ける

1-3. 亡くなった人についてどんなことを考えるかもしれませんか。どんな教えがありますか。

4. 死についての宗教の教えにはどんな共通点がありますか。

5, 6. 死ぬとどうなりますか。

ということはありません。* 死ぬと，見ることも聞くことも考えることもできません。

6 聖書は，「死んだ人は**何も知らない**」と言っています。愛することも憎むこともできません。「働くことも考えることも学ぶことも理解することもできない」のです。**（伝道 9:5, 6, 10を読む。）** 詩編 146編4節にも，「考えは消えうせる」とあります。

イエスは何と言ったか

7 友人のラザロが亡くなった時，イエスは弟子たちに，「ラザロは眠っています」と言いました。ラザロが睡眠を取っていると言っていたわけではありません。その後，「ラザロは死にました」と言っているからです。（ヨハネ 11:11-14）イエスは死を眠りに例えていました。ラザロが天にいるとも，亡くなった先祖たちと一緒にいるとも言いませんでした。また，地獄で苦しんでいるとも，別の人や動物に生まれ変わったとも言いませんでした。深く眠っているような状態だと言ったのです。聖書の他の箇所でも，死が深い眠りに例えられています。ステファノは殺されて「死の眠りに就いた」とあります。（使徒 7:60）使徒パウロもクリスチャンたちが「死の眠りに就いた」と書いています。（コリント第一 15:6）

8 神はもともと，アダムとエバを死ぬように造ったのでしょう

---

* 聖書は，死後に魂や霊が生き続けるとは教えていません。補足情報19と20をご覧ください。

7．イエスは死についてどんなことを言いましたか。

8．神は人間を死ぬように造りましたか。

か。そんなことはありません。健康で永遠に生きられるように造りました。いつまでも生き続けたいという願いも持たせました。（伝道 3:11）親は子供が年を取って死んでいくのを見たいとは思いません。エホバも同じです。人間が死ぬのを見たいとは思っていません。だとしたら，どうして死ぬのでしょうか。

エホバは人間を地球で
永遠に生きるように造った。

どうして死ぬのか

9 エデンの園で，エホバはアダムにこう言いました。「庭園の全ての木の実を満足するまで食べてよい。しかし，善悪の知識の木の実は，食べてはならない。それを食べた日にあなたは必ず死ぬからである」。（創世 2:9, 16, 17）この命令は分かりやすく，従うのは難しくありませんでした。それにエホバは2人を造った方で，何が2人のためになるかを知っていました。エホバには，何が正しくて何が悪いかをアダムとエバに言う権利がありました。エホバに従えば，エホバの権威を認めていることになります。そして，エホバからもらったたくさんの良いものへの感謝も表せました。

10 残念なことに，アダムとエバはエホバに従いませんでした。サタンはエバに，「あなたたちは庭園の全ての木の実を食べてはならない，と神が言ったのは本当ですか」と言いました。エバはこう答えます。「私たちは庭園の木の実を食べてよいのです。でも，庭園の真ん中にある木の実について，神は，『食べてはならない。触れてもならない。食べたり触れたりするなら死ぬ』と言いました」。（創世 3:1-3）

11 サタンは言います。「あなたたちは決して死にません。その木の実を食べた日に，目が開かれ，あなたたちが神のようになって善悪を知るようになることを神は知っているのです」。

9．エホバはアダムとエバに無理なことを命令しましたか。

10, 11．（ア）サタンはアダムとエバをどのように惑わしましたか。（イ）アダムとエバは言い訳のできないことをした，と言えるのはどうしてですか。

（創世 3:4-6）サタンはエバに，何が正しくて何が悪いかを自分で決めていいと思わせようとしました。また，神に逆らっても死ぬことはない，とうそを言いました。エバは木の実を食べ，夫にもあげました。アダムとエバは，エホバがその実を**食べてはならない**と言っていたのを知っていました。分かりやすくて，無理のない命令でした。それなのに2人は食べ，命令に逆らうことを選びました。そうやって，優しい天のお父さんに反抗しました。何の言い訳もできない，ひどいことです。

12 2人が反抗し，エホバはどれほどがっかりしたでしょうか。あなたが親で，一生懸命育てた子供たちが反抗し，親の注意を無視してひどいことをしたら，どう思いますか。本当につらいのではないでしょうか。

13 アダムとエバは神に逆らったので，永遠に生きることができなくなりました。エホバはアダムに，「あなたは土なので土に戻る」と言いました。**（創世 3:19を読む。）**アダムは土に戻り，全く存在しなくなるということです。（創世 2:7）アダムは罪を犯したので死に，どこにもいなくなりました。

アダムは土から造られたので，土に戻った。

12. 2人が反抗した時，エホバはどう感じたと思いますか。
13. 「土に戻る」とはどういうことですか。

14 神に従っていれば，アダムとエバは今も生きていたはずです。でも神に逆らい，罪を犯したので，やがて死にました。罪は遺伝性の病気のように2人の子孫に伝わりました。私たちはみんな罪を受け継いでいるので，死にます。（ローマ 5:12）でもそれは，神が人間を造った時に考えていたことではありません。神は人間に死んでほしくないと思っています。だからこそ，聖書は死を「敵」と呼んでいます。（コリント第一 15:26）

本当のことを知ると自由になる

15 死について本当のことを知ると，余計な心配をしなくてよくなります。聖書によれば，亡くなった人は苦しむことも悲しむこともありません。話し掛けてくることもありません。誰かを助けたり助けてもらったりすることもできません。誰かを恨んでたたることもありません。だから恐れる必要はありません。お金をかければ亡くなった人のために何かをしてあげられると教える宗教もありますが，死について本当のことを知ると，そういううそに振り回されなくなります。

16 サタンは宗教を使ってうそを広め，死んだ人が生きていると思わせようとしています。例えば，多くの宗教は，死んでもその人の何かがどこかで生き続けると教えます。でも，それは聖書が教えていることとは全く違います。サタンはうそを使って，人々をエホバから遠ざけようとしています。

14．私たちが死ぬのはどうしてですか。

15．本当のことを知ると，どのように自由になれますか。

16．多くの宗教は，死んだ人についてどんなことを教えていますか。

17 ぞっとするような教えもあります。例えば，悪い人は地獄の火の中でずっと苦しめられる，と言う人がいます。エホバのことを悪く言うひどいうそです。エホバは人をそんなふうに苦しめたりは絶対にしません。**（ヨハネ第一 4:8を読む。）** 罰を与えるために子供の手を火で焼く人がいたら，どう思いますか。そんなひどいことをする人には近寄りたくもありません。サタンは，エホバについてそう思わせようとしているのです。

18 死んだ人は霊になると教える宗教もあります。先祖の霊を供養するようにと教えます。多くの人が，そうしなければいけないと信じ，先祖を祭ってなだめようとします。でも，聖書は何と教えていたでしょうか。死んだ人は何かを感じることも理解することもできません。恐れる必要などありません。創造者エホバが本当の神です。エホバだけを崇拝すべきです。（啓示 4:11）

19 このように，死について本当のことを知ると，自由になれます。そして，エホバが約束している素晴らしい未来が思い描きやすくなります。

20 神を愛していた人ヨブは，昔こう言いました。「人は死ぬと，もう一度生きられるでしょうか」。（ヨブ 14:14）亡くなった人が生き返ることなんてあるのでしょうか。聖書には，神からのうれしい答えが書かれています。次の章で考えましょう。

---

17. 地獄の教えはエホバのことを悪く言うひどいうそだ，とどうして言えますか。
18. 死んだ人を恐れる必要がないのはどうしてですか。
19. 死について本当のことを知ると，どんな良いことがありますか。
20. 次の章ではどんなことを考えますか。

まとめ

1 死ぬと命は終わる

「死んだ人は何も知らない」。伝道 9:5

死んだらどうなるか

詩編 146:3, 4　伝道 9:6, 10
見ることも聞くことも
考えることもできない。

ヨハネ 11:11-14
イエスは死を眠りに例えた。

2 エホバは私たちに死んでほしくないと思っている

「善悪の知識の木の実は, 食べてはならない。
それを食べた日にあなたは必ず死ぬからである」。創世 2:17

どうして死ぬのか

創世 3:1-6
サタンはエバに, 神の命令に
逆らっても死ぬことはない,
とうそを言った。アダムとエバは
エホバに逆らって罪を犯したので,
やがて死んだ。

創世 3:19
アダムは死に, 存在しなくなった。

ローマ 5:12
罪は遺伝性の病気のように,
アダムとエバから子孫に伝わった。
私たちはみんな罪を受け継いで
いるので死ぬ。

コリント第一 15:26
聖書は死を敵と呼んでいる。

3 死について本当のことを知ると，自由になる

「人は死ぬと，もう一度生きられるでしょうか。
私は……解放の時が来るまでずっと待ちます」。ヨブ 14:14

どんな間違った教えから自由になれるか

ヨハネ第一 4:8
地獄の教えは，エホバのことを悪く言うひどいうそ。エホバは人をそんなふうに苦しめたりはしない。

啓示 4:11
死者を祭ってなだめようとする人も多いが，エホバが本当の神なので，エホバだけを崇拝すべき。

7章

亡くなった人が復活する

こんな状況を想像してみてください。あなたは無実の罪で刑務所に入れられています。そこから一生出られそうにありません。どうすることもできず，絶望的です。もうだめだと思ったその時，あなたを救える人が現れ，自由の身にしてあげようと約束してくれます。どう思うでしょうか。

2 私たちはみんな死刑を宣告された囚人のようです。どんなにもがいても，死から逃れることはできません。でも，エホバは私たちを自由の身にしてくれます。「最後の敵である死が除き去られ」ると約束しています。（コリント第一 15:26）

3 死を恐れなくていいなんて，素晴らしいことではないでしょうか。でも，エホバは死をなくしてくれるだけではありません。すでに亡くなった人が再び生きられるようにもしてくれます。「無力な死者を生き返らせる」とエホバは約束しています。（イザヤ 26:19）亡くなった人が復活するということです。これが本当だとしたら，会いたい人がいますか。

大切な人を亡くしたら

4 大切な家族や友達を亡くした時の悲しみは，耐えがたい

1-3．私たちはみんなどんな状況にありますか。エホバはどのようにして助け出してくれますか。

4．（ア）大切な家族や友達を亡くした人は，どんなことを知ると少し気持ちが前向きになるかもしれませんか。（イ）イエスの仲の良い友達にどんな人たちがいましたか。

ものです。また会いたいと思っても，どうすることもできず，無力感を感じます。でも聖書の教えを知ると，少し気持ちが前向きになるかもしれません。（**コリント第二 1:3，4を読む。**）エホバとイエスは，私たちの大切な人を生き返らせてあげたいと心から思っています。1つの例を見てみましょう。イエスにはよく会いに行く友達がいました。ラザロとその姉妹のマルタとマリアです。「イエスはマルタとマリアとラザロを愛していた」と書かれています。ところがある日，ラザロが亡くなります。（ヨハネ 11:3-5）

5 イエスはマルタとマリアの所に行きます。マルタはイエスが来ると聞いて，町の外まで迎えに行きます。イエスに会えたことを喜びますが，こう言います。「もしここにいてくださったなら，私の兄弟［ラザロ］は死ななかったでしょう」。もう少し早く来てくれたらよかったのにと思ったのです。それからマリアもイエスの所にやって来ます。マリアは泣いています。イエスは悲しんでいるみんなを見て，胸を痛め，泣きます。（ヨハネ 11:21,33,35）イエスも大切な人が亡くなった時，深く悲しんだのです。

6 イエスは私たちと同じように悲しみました。私たちの気持ちを分かってくれています。イエスはお父さんであるエホバにそっくりだったので，エホバも私たちの気持ちを分かってくれています。（ヨハネ 14:9）エホバは死を完全になくす力を持っていて，もうすぐ死をなくしてくれます。

5，6．（ア）ラザロの家族や友達が悲しんでいるのを見て，イエスはどんな気持ちになりましたか。（イ）イエスが悲しんだことから，どんなことが分かりますか。

「ラザロ, 出てきなさい!」

7 イエスはラザロの遺体がある墓へ行きます。墓の入り口は大きな石でふさがれています。イエスが「石をどけてください」と言うと, マルタは止めようとします。ラザロが亡くなってから4日もたっていたからです。(ヨハネ 11:39) マルタはイエスが何をしようとしているか分かっていませんでした。

8 イエスは呼び掛けます。「ラザロ, 出てきなさい!」 すると, 驚くべきことが起きます。「死んでいたラザロが, 手足に布を巻かれたまま出てきた」のです。(ヨハネ 11:43, 44) 家族や友達は駆け寄ってラザロに触れ, 抱き締め, 話し掛けます。イエスはラザロを生き返らせました。何という奇跡でしょう。

「少女よ, さあ, 起きなさい」

9 イエスは自分の力でラザロを復活させたのでしょうか。そうではありません。復活させる前, イエスはエホバに祈りました。エホバがイエスに復活させる力を与えたのです。**(ヨハネ 11:41, 42を読む。)** ラザロ以外にも復活した人がいます。例えば, 重い病気だった12歳の少女のことが聖書に書かれています。父親のヤイロはイエスに, 娘の病気を治してくださいと必死に頼みます。その子はヤイロの一人娘でした。でもヤイロがイエスと話しているうちに人が来て,「娘さんは亡くなりました。もう先生を煩わさなくてもよいのではありませんか」と言います。イエ

7, 8. 石をどけるのをマルタが止めようとしたのはどうしてですか。イエスは何をしましたか。

9, 10. (ア) 復活させる力をイエスに与えたのは誰ですか。(イ) 復活の記録を読むと, どんなことが分かりますか。

スはヤイロに,「心配は要りません。ただ信仰を持ちなさい。そうすれば娘さんは救われます」と言い, 一緒にヤイロの家に向かいます。家まで来ると, みんなが泣いています。イエスは言います。「泣くのをやめなさい。少女は死んだのではなく, 眠っているのです」。父親も母親も, イエスの言ったことが理解できません。イエスはみんなを外に出ていかせ, 父親と母親を連れて少女のいる部屋に入ります。イエスは優しく少女の手を取って, 言います。「少女よ, さあ, 起きなさい」。すると, 少女は起き上がって歩き始めます。こうしてイエスは少女を復活させました。両親はどんなにか喜んだことでしょう。(マルコ 5:22-24, 35-42。ルカ 8:49-56) その後も娘を見るたびに, エホバがイエスを通してしてくださったことを思い出したはずです。*

10 イエスが生き返らせた人たちもやがて亡くなりました。でも, 復活の記録を読むと, 将来に希望が持てます。エホバが亡くなった人たちを復活させたいと思っていることが分かるからです。

復活の記録から分かること

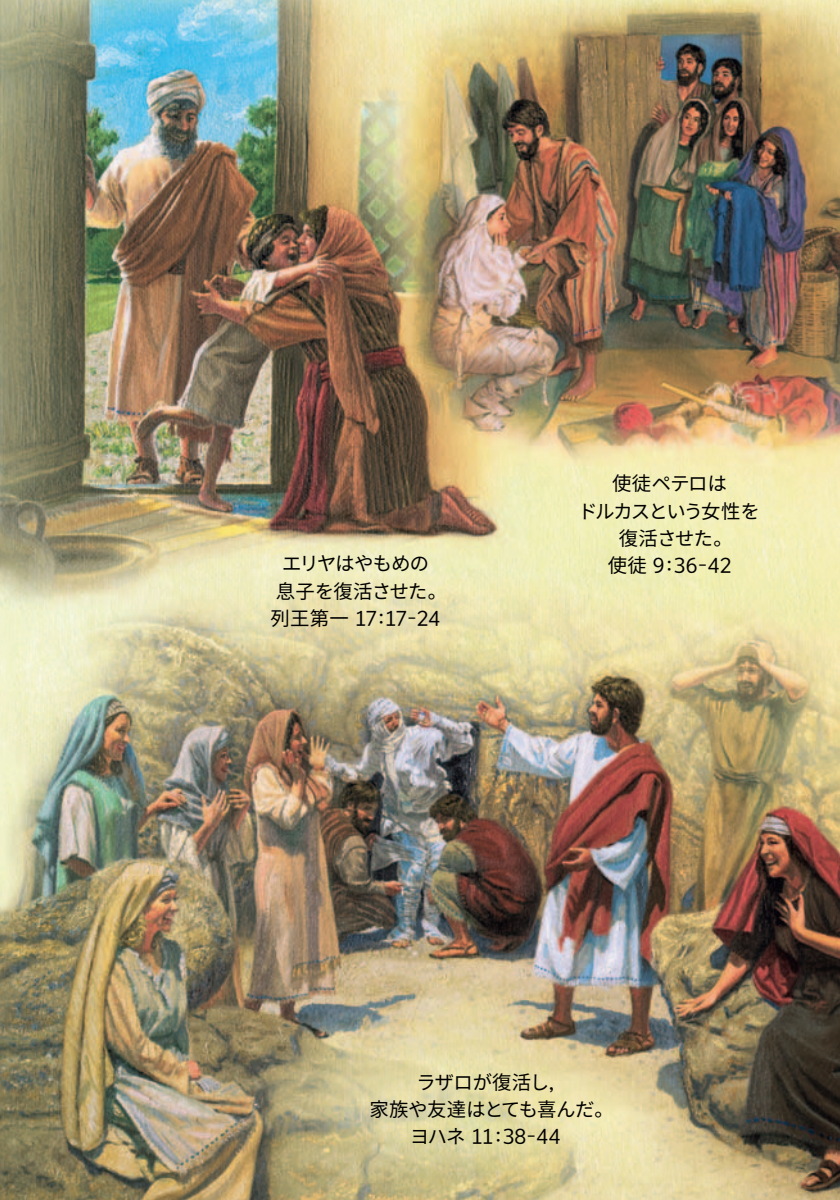
11 聖書ははっきりと,「死んだ人は何も知らない」と教えています。ラザロもそうでした。(伝道 9:5) イエスが言ったように, 眠っているような状態にありました。(ヨハネ 11:11) 墓にいた間, ラザロは「何も知らな」かったのです。

---

* 聖書には, 他にも復活した人についての記録があります。子供, 大人, 男性, 女性, イスラエル人, イスラエル人ではない人など, さまざまな人が復活しました。(列王第一 17:17-24。列王第二 4:32-37; 13:20, 21。マタイ 28:5-7。ルカ 7:11-17。使徒 9:36-42; 20:7-12)

---

11. 伝道 9章5節から, ラザロについてどんなことが分かりますか。



エリヤはやもめの
息子を復活させた。
列王第一 17:17-24

使徒ペテロは
ドルカスという女性を
復活させた。
使徒 9:36-42

ラザロが復活し，
家族や友達はとても喜んだ。
ヨハネ 11:38-44

12 たくさんの人がラザロの復活を見ていました。イエスのことをよく思っていない人たちさえ，イエスがラザロを復活させたことを認めました。ラザロが生きていたので，否定のしようがありませんでした。（ヨハネ 11：47）多くの人がラザロを見に行き，イエスが神に遣わされた人だと信じるようになりました。それが気に食わない人たちは，イエスとラザロを殺してしまおうと相談しました。（ヨハネ 11：53；12：9-11）

13 イエスは，「記念の墓の中にいる人が皆」復活すると言いました。（ヨハネ 5：28）エホバの記憶にある人がみんな生き返るという意味です。でもそのためには，復活させる人について全てのことをエホバが覚えていなければなりません。そんなことができるのでしょうか。宇宙には非常に多くの星があり，数え切れないほどです。聖書によれば，エホバは一つ一つの星を名前で呼んでいます。**（イザヤ 40：26を読む。）** エホバにはそれほどの記憶力があるということです。生き返らせる人たちについても全てのことを覚えていられるはずです。しかも，エホバは全てのものを造った方なので，当然，人に再び命を与える力を持っています。

14 神を愛していたヨブも復活を信じていました。「人は死ぬと，もう一度生きられるでしょうか」と言ってから，エホバに「あなたは呼んでくださり，私はあなたに答えます。あなたはご自分の手で造った人に再び会いたいと願います」と言いました。エホ

12．ラザロの復活が実際に起きたことだと言えるのはなぜですか。

13．エホバが亡くなった人を復活させると言えるのはどうしてですか。

14，15．ヨブの言葉から，復活についてどんなことが分かりますか。

バが亡くなった人を復活させる時を待ち遠しく思っていると，ヨブは言っていたのです。（ヨブ 14:13-15）

15 復活の希望について知って，どう思いますか。「家族や友達にまた会えるのかな」と思うかもしれません。エホバは，亡くなった人を生き返らせてあげたいと心から思っています。ではどんな人が復活し，どこで生きるのか，調べてみましょう。

「彼の声を聞いて出てくる」

16 昔，復活した人たちは，家族や友達にまた会えました。将来，同じことが起きます。しかも，もっとうれしいことがあります。復活する人たちは地球で永遠に生きられるようになります。もう死ぬことはありません。その時の世の中は今とは全く違います。戦争も犯罪も病気もありません。

17 どんな人が復活するのでしょうか。イエスは，「記念の墓の中にいる人が**皆，**彼の声を聞いて出てくる」と言いました。（ヨハネ 5:28，29）啓示 20章13節にも，「海はその中の死者を出し，死と墓もその中の死者を出」すとあります。非常に大勢の人が復活するのです。使徒パウロは，「正しい人も正しくない人も」復活すると言いました。**（使徒 24:15を読む。）**どういうことでしょうか。

18「正しい人」の中には，イエスが地上に来る前の時代の，エホバを愛していた人たちがいます。ヘブライ 11章に挙げられて

16．将来復活する人たちには，どんなうれしいことがありますか。

17．どんな人が復活しますか。

18．復活する「正しい人」とはどんな人たちですか。

いるような人たちです。ノア, アブラハム, サラ, モーセ, ルツ, エステルなどが復活し, 地上で暮らします。エホバを愛する現代の人たちも「正しい人」で, 復活します。

19 「正しくない人」の中には, エホバについて知る機会がな

---

19. 「正しくない人」とはどんな人たちですか。エホバはその人たちにどんな機会を与えますか。

亡くなった人は復活し,
楽園で家族と再会できる。

いまま亡くなった大勢の人たちがいます。エホバはその人たちのことも忘れていません。その人たちを復活させ，神について学んで神の望んでいることを行うための機会を与えます。

20 これまでに亡くなった人がみんな復活するということでしょうか。そうではありません。イエスは，生き返らない人たちもいると言いました。（ルカ 12：5）復活させるかどうかを誰が決めるのでしょうか。エホバが最終決定をしますが，イエスにも「生きている人と死んでいる人を裁く」権限を与えています。（使徒 10：42）悪い行いを改めようとしなかったと判断された人は復活しません。（補足情報21を参照。）

天に復活する人たち

21 聖書には，天で生きる人たちのことも書かれています。天に復活する人たちは，肉体を持つ人間として生き返るわけではありません。目に見えない存在として復活し，天で生きることになります。

22 イエスは復活して天で生きることになった最初の人でした。（ヨハネ 3：13）イエスが殺されてから3日目に，エホバはイエスを復活させました。（詩編 16：10。使徒 13：34，35）イエスは肉体を持つ人間として復活したわけではありません。使徒ペテロは，イエスは「人間として死にましたが，天での命を受けました」と説明しています。（ペテロ第一 3：18）イエスは，人間より強い，目に見えない存在として生き返りました。（コリント第一

20．亡くなった人はみんな復活しますか。

21，22．（ア）天に復活するとはどういうことですか。（イ）復活して天で生きることになった最初の人は誰ですか。

15：3-6）聖書によると，そのように生き返るのはイエスだけではありません。

23 イエスは亡くなる前，弟子たちに「私はあなたたちのために場所を整えに行こうとしているのです」と言いました。（ヨハネ 14：2）復活してイエスと一緒に天で暮らす人たちがいる，ということです。どれくらいの人数でしょうか。イエスは，それほど大勢ではなく「小さな群れ」だと言いました。（ルカ 12：32）使徒ヨハネは具体的な数を挙げています。ヨハネは，イエスが「［天の］シオンの山に立って」いるのを見た時，イエスと共に「14万4000人の者たち」がいたと言っています。（啓示 14：1）

24 14万4000人のクリスチャンはいつ復活するのでしょうか。天でキリストが統治を始めた後に復活する，と聖書は教えています。（コリント第一 15：23）キリストはすでに天で治めているので，14万4000人の多くはもう天に復活しています。14万4000人のうち，まだ地上にいる人たちは，亡くなるとすぐに天に復活します。そして将来，楽園になる地球には，もっともっと大勢の人たちが復活します。

25 エホバはもうすぐ人間を死から解放してくださいます。死は完全になくなるのです。**（イザヤ 25：8を読む。）** 天に行く人たちは何をするのでしょうか。神の王国でイエスと一緒に治めると聖書は教えています。次の章では，その王国について考えましょう。

23，24．「小さな群れ」とはどんな人たちのことですか。何人いますか。
25．次の章ではどんなことを考えますか。

まとめ

1 エホバは死をなくす

「最後の敵である死が除き去られます」。コリント第一 15:26

大切な人を亡くした時, 何が心の支えになるか

コリント第二 1:3, 4
大切な家族や友達を亡くすと
悲しくて無力感を感じるが,
聖書の教えを知ると
気持ちが前向きになる。

イザヤ 25:8; 26:19
エホバは死を完全になくす
だけでなく, 亡くなった人を
生き返らせてくれる。

2 復活を信じることができる

「少女よ, さあ, 起きなさい」。マルコ 5:41

復活を信じられるのはどうしてか

ヨハネ 11:1-44
イエスはラザロを復活させた。

マルコ 5:22-24, 35-42
イエスは少女を復活させた。

ヨハネ 11:41, 42
エホバがイエスに復活させる
力を与えた。

ヨハネ 12:9-11
たくさんの人が復活の奇跡を見た。
イエスのことをよく思わない
人たちさえ, イエスが人を
復活させられることを認めた。

3 エホバは非常に大勢の人たちを生き返らせる

「あなたは呼んでくださり, 私はあなたに答えます。
あなたはご自分の手で造った人に
再び会いたいと願います」。ヨブ 14:13-15

どんな人が復活するか

ヨハネ 5:28, 29
エホバの記憶にある人が
みんな生き返る。

使徒 24:15
「正しい人」と「正しくない人」が
復活する。

イザヤ 40:26
エホバには, 一つ一つの星を
名前で呼べるほどの記憶力がある。
生き返らせる人たちについても
全てのことを覚えていられるはず。

4 復活して天で生きる人たちもいる

「私はあなたたちのために場所を整えに行こうとしている」。
ヨハネ 14:2

復活して天で生きるのはどんな人たちか

ペテロ第一 3:18
イエスは, 復活して天で
生きることになった最初の人。

ルカ 12:32
イエスは, 天に復活する人たちは
それほど大勢ではないと言った。

啓示 14:1
エホバが選んだ14万4000人が
天で生きる。

神の王国とは？

イエスはどのように祈るとよいかを弟子たちに教えたことがあります。その祈りは，主の祈りとして知られています。どんな祈りでしょうか。私たちにとってその祈りが大切なのはなぜでしょうか。

2 イエスはこう言いました。「このように祈らなければなりません。『天におられる私たちの父よ，お名前が神聖なものとされますように。あなたの王国が来ますように。あなたの望まれることが，天と同じように地上でも行われますように』」。**（マタイ 6：9-13を読む。）** イエスはここで3つのことを祈るようにと教えました。（補足情報22を参照。）

3 これまでの章で，神の名前はエホバであると学びました。人間と地球について神が望んでいることが何かも考えました。では，「あなたの王国が来ますように」とはどういうことでしょうか。神の王国とは何か，神の王国は何をするのか，神の王国は神の「お名前が神聖なものとされ」ることとどう関係しているか，考えてみましょう。

神の王国とは何か

4 聖書によると，エホバは天から統治する王国をつくり，イエ

---

1. イエスは弟子たちにどんな大切なことを教えましたか。
2. イエスはどんな3つのことを祈るようにと教えましたか。
3. これから神の王国についてどんなことを考えますか。
4. 神の王国とは何ですか。王は誰ですか。

スを王にしました。それが神の王国です。イエスは「王として支配する者たちの王，主として支配する者たちの主」です。（テモテ第一 6:15）イエスはどんな人間よりも良い統治をし，世界の国のリーダー全てより力があるということです。

5 イエスは復活してから40日後，天に戻りました。しばらくして，エホバはイエスを王国の王にしました。（使徒 2:33）神の王国は天から地球を治めます。（啓示 11:15）それで，「天の王国」とも呼ばれています。（テモテ第二 4:18）

6 聖書によれば，イエスは「不滅性を持」っているので，どんな人間のリーダーよりも優れています。（テモテ第一 6:16）人間はやがて死にますが，イエスは死にません。イエスの良い統治はずっと続きます。

7 聖書によると，イエスは公平で思いやりのある王です。こう書かれています。「その者の上にエホバの聖なる力がとどまる。それにより知恵と理解を示し，助言を与え，強くなり，知識を得て，エホバを畏（おそ）れる。彼は喜んでエホバを畏れる。見える事柄だけに基づいて裁くことをせず，聞いた事柄だけに基づいて戒める［助言する］こともしない。立場が低い［貧しい］人たちを公平に裁［く］」。（イザヤ 11:2-4）そんな人が王だったらいいと思いませんか。

8 神の王国には，イエスと一緒に天から治める王たちがいます。神はその王たちを人間の中から選びます。使徒パウロはテ

5．神の王国はどこから治めますか。どこを治めますか。

6, 7．イエスはどんなところが人間のリーダーより優れていますか。

8．神の王国にはイエスの他にも王がいますか。

モテに，「私たちは……忍耐するなら，共に王として治めることになります」と言いました。（テモテ第二 2:11，12）イエスと共に治める人は何人いるのでしょうか。

9 7章で考えたように，使徒ヨハネは幻の中で，イエスが天で14万4000人と一緒にいるのを見ました。14万4000人とはどんな人たちでしょうか。ヨハネによると，その人たちの「額には子羊［イエス］の名とその父の名が書かれて」います。「人類の中から買い取られた」人たちで，「子羊［イエス］が行く所にはどこにでも従って」いきます。**（啓示 14:1，4を読む。）** 14万4000人は，イエスと共に「王として地上を治める」よう神が選んだクリスチャンです。亡くなった後，復活して天で生きることになります。（啓示 5:10）1世紀以来，エホバは天で王になるクリスチャンを選んできました。

10 このように，エホバは人間の中から王を選んでイエスと共に治めるようにしました。このことにはエホバの優しさが表れています。イエスは私たちのことを分かってくれる良い王です。人間とはどういうものか，どんなつらいことを経験するかを知っています。「あらゆる点で私たちと同じように試され」，「私たちの弱さに同情でき」る方です。（ヘブライ 4:15；5:8）14万4000人の王も人間のことがよく分かっています。自分の弱さや病気と闘ってきたからです。イエスと14万4000人の王は，私たちの気持ちや問題を理解してくれるのです。

9．イエスと一緒に治める王は何人ですか。神はいつからその人たちを選んできましたか。

10．イエスと14万4000人を王にすることには，エホバの優しさが表れています。どうしてそう言えますか。

神の王国は何をするか

11 イエスは弟子たちに，神の望むことが天で行われるように祈りなさいと教えました。どうしてそう祈るのでしょうか。3章で，悪魔サタンがエホバに逆らったことを考えました。サタンが反逆した後，エホバは，サタンと邪悪な天使たちをすぐに天から追い出すことはしませんでした。それで，天ではみんなが神の望むことを行っているわけではありませんでした。サタンと邪悪な天使たちについては，10章で調べます。

12 聖書によれば，イエスは神の王国の王になるとすぐ，サタンと戦うことになっていました。**（啓示 12:7-10を読む。）** 啓示12章10節には2つの出来事が書かれています。まず，イエス・キリストが王になり，神の王国の統治が始まります。次に，サタンが天から地球に投げ落とされます。後で学びますが，これらの出来事はすでに起きました。

13 サタンと邪悪な天使たちが天から投げ落とされると，良い天使たちはとても喜びます。「天とそこに住む者たち，喜びなさい！」と書かれています。（啓示 12:12）こうして天は平和になり，みんなが一致します。天には，神の望むことを行わない者たちはもういません。

14 一方，地球には悲惨なことが次々と起こります。天から投

11．神の望むことが天で行われるように祈りなさい，とイエスが教えたのはどうしてですか。

12．啓示 12章10節にはどんな出来事が書かれていますか。

13．サタンが投げ落とされた後，天はどうなりますか。

14．サタンが天から投げ落とされたため，地球ではどんなことが起きていますか。

げ落とされた悪魔が「自分に残された時が短いことを知り，大きな怒りを抱いて」いるからです。（啓示 12:12）サタンはもうすぐ処罰されることを知っているので怒り狂い，世界中に混乱や災難や苦しみをもたらそうと必死になっています。

15 それでも，地球について神が望んでいることは変わっていません。神は今も，楽園になった地球で人間が健康にいつまでも暮らすことを願っています。（詩編 37:29）神の王国がそれを実現します。どのようにしてでしょうか。

16 ダニエル 2章44節ではこう預言されています。「この王たちの時代に，天の神は決して滅ぼされることのない王国を建てます。その王国はほかのどんな民にも渡されません。これらの王国を全て打ち砕いて終わらせ，その王国だけが永遠に存続します」。この預言から，神の王国についてどんなことが分かるでしょうか。

17 まず，「この王たちの時代に」統治が始まるとあるので，神の王国は地球上に他の国がまだある時に統治を開始するということが分かります。2つ目に，神の王国はいつまでも統治し続け，別の国に統治権を奪われることはありません。3つ目に，神の王国と世界の国々との間に戦いがあります。神の王国が勝利し，地球全体を治めます。こうして，人類史上最も良い統治が始まります。

18 神の王国と世界の国々との戦いはハルマゲドンと呼ばれ

15．地球について神はどんなことを望んでいますか。
16，17．ダニエル 2章44節から，神の王国についてどんなことが分かりますか。
18．神の王国と世界の国々との戦いは何と呼ばれますか。

ます。ハルマゲドンはどのようにして始まるのでしょうか。邪悪な天使たちが「全世界の王たち」を惑わして「全能の神の大いなる日の戦争に」集めます。そのようにして，世界の国々が神の王国と戦うことになります。（啓示 16：14，16。補足情報12を参照。）

19 今は，人間にはどうしようもできない問題がいろいろあります。神の王国はそういう問題をなくしてくれます。1つ目に，私たちは罪を受け継いでいるので今は病気になって死にます。でも神の王国ではいつまでも健康で生き続けられます。ヨハネ 3章16節にはこうあります。「神は，自分の独り子を与えるほどに人類を愛したのです。そのようにして，独り子に信仰を抱く人が皆，滅ぼされないで永遠の命を受けられるようにしました」。

20 2つ目に，今は不正や詐欺が多く，道徳も乱れています。神の王国はそういうこと全てをなくしてくれます。私たちにはできないことです。悪いことをする人たちはハルマゲドンで完全にいなくなります。**（詩編 37：10を読む。）** 3つ目に，人間の政府は神を無視してきました。限界があり，弱い人たちを苦しめることもあります。聖書が言う通り，「人は人を支配し，人に害を及ぼして」きましたが，神の王国ではそういうことはもうありません。（伝道 8：9）

21 ハルマゲドンの後，神の王国によって，神の「望まれることが……地上でも行われ」ていきます。サタンと邪悪な天使たち

19，20．神の王国はどんな問題をなくしてくれますか。

21．神の王国によって，神の望むどんなことが地球上で行われますか。

サタンと邪悪な天使たちが
天から投げ落とされて以来，
地球上には問題が多くなっている。
もうすぐ全ての問題はなくなる。

はいなくなります。（啓示 20:1-3）やがて，病気や死もなくなります。贖（あがな）いのおかげで，神を愛する人たちは楽園になった地球で永遠に生きられます。（啓示 22:1-3）また，神の王国では，みんながエホバの名を大切にし，エホバの名誉を傷つける人はいなくなります。そのようにして，神の「お名前が神聖なものとされます」。（補足情報23を参照。）

イエスはいつ王になったか

22 イエスは弟子たちに，「あなたの王国が来ますように」と祈るよう教えました。それで，神の王国の統治が始まるのはまだ先のことだったと分かります。イエスは天に戻ってすぐ王になり，統治を始めたのでしょうか。そうではありません。しばらく待たなければなりませんでした。それは，イエスの復活後にペテロやパウロが述べたことから分かります。2人によれば，詩編

---

22. イエスが王になったのは，地上にいた時でも復活したすぐ後でもありません。どうしてそう言えますか。

神の王国によって，
神の望むことが地球上で行われる。

110編1節はイエスについての預言です。その預言の中でエホバは，「私の右に座っていなさい。私があなたの敵たちをあなたの足台として置くまで」と言っています。（使徒 2：32-35。ヘブライ 10：12, 13）イエスは王になるまでどれくらい待ったのでしょうか。

23 19世紀の終わりごろ，1914年が聖書預言の重要な年であると考えていた誠実なクリスチャンたちがいました。1914年以降の世界の出来事を考えると，その見方が正しかったことが分かります。イエスは1914年に王として治め始めました。（詩編 110：2）その後すぐにサタンが天から投げ落とされ，今ではサタンに「残された時が短」くなっています。（啓示 12：12）もうすぐ，神の王国によって，神の望むことが地球上で行われます。では，もうすぐそうなると言える証拠があるでしょうか。次の章で考えましょう。（補足情報24を参照。）

---

23. （ア）イエスが神の王国の王になったのはいつですか。（イ）次の章では何を考えますか。

まとめ

1 神の王国は現実のもの

「あなたの王国が来ますように。あなたの望まれることが，天と同じように地上でも行われますように」。マタイ 6:9-13

神の王国とは何か

啓示 11:15
天から地球を治める。

テモテ第一 6:15
イエスが王。

啓示 14:1, 4
イエスと一緒に14万4000人の王も治める。

ヘブライ 4:15; 5:8
イエスと14万4000人の王は，私たちの気持ちや問題を理解してくれる。

2 イエスは最高の王

「立場が低い［貧しい］人たちを公平に裁［く］」。イザヤ 11:4

イエスが最高の王だと言えるのはなぜか

テモテ第一 6:16
人間のリーダーはやがて死ぬが，イエスは死なない。イエスの良い統治はずっと続く。

イザヤ 11:2-4
イエスはどんな人間よりも良い統治をし，世界の国のリーダー全てより力がある。公平で思いやりがある。

3 神の王国によって，神の望むことが行われる

「天の神は決して滅ぼされることのない王国を建てます」。
ダニエル 2:44

神の王国はすでに何をしたか　これから何をするか

啓示 12:7-12
イエスは1914年に王になった後，サタンを天から地球に投げ落とした。そのため，地球には混乱や災難や苦しみが多い。

伝道 8:9　啓示 16:16
神の王国はハルマゲドンで人間の政府を全て終わらせ，弱い人たちが苦しむことはなくなる。

詩編 37:10
悪いことをする人たちが完全にいなくなる。

啓示 22:1-3
病気や死がなくなる。みんなが神の名を大切にし，神の名誉を傷つける人はいなくなる。

9章

世界の終わりが近い？

ニュースを見ていて，「世界はどうなってしまうんだろう」と思ったことがありますか。あまりにも悲惨で残酷なことが多いので，「世も末だ」，「世界は滅亡する」と言う人もいます。本当にそうなるのでしょうか。世界の未来を知ることはできるのでしょうか。私たちは未来を見通すことができませんが，エホバ神はできます。神は地球と私たちの未来について教えています。（イザヤ 46：10。ヤコブ 4：14）

2 聖書には，世界の終わりについて書かれています。でも，それは地球の滅亡ではなく，悪の終わりです。イエスは，神の王国が地球全体を治めると教えました。（ルカ 4：43）弟子たちは，いつそうなるのかを知りたいと思い，こう聞きました。「そのようなことはいつあるのでしょうか。あなたの臨在と体制の終結のしるしは何ですか」。（マタイ 24：3）イエスは，特定の日付を挙げることはしませんでしたが，世界の終わりの前に起きる出来事について教えました。その出来事は今起きています。（補足情報26を参照。）

3 この章では，今は世界が終わる前の時代だという証拠を見ていきます。まず，天で起きた戦いについて考えましょう。そ

1．世界の未来を知ることはできますか。

2，3．イエスの弟子たちはどんなことを知りたいと思いましたか。イエスは何について教えましたか。

うすれば，世界に問題が多い理由が分かります。

天での戦い

4 8章で，イエスが1914年に天で王になったことを考えました。（ダニエル 7:13，14）その時に起きたことが「ヨハネへの啓示」にこう書かれています。「天で戦争が起こった。ミカエル［イエス］と天使たちが竜［サタン］と戦ったのである。竜と邪悪な天使たちも応戦した」。* サタンと邪悪な天使たちは戦いに負け，地球に投げ落とされました。良い天使たちはとても喜びました。でも，人類は悲惨な時代を迎えます。どうしてでしょうか。悪魔が「自分に残された時が短いことを知り」，怒り狂うからです。（啓示 12:7，9，12）

5 今，悪魔は必死になって地球上に混乱を引き起こしています。もうすぐ神に処罰されるので怒り狂っているのです。悪魔が処罰される前の時代は，聖書で「終わりの時代」と呼ばれています。イエスは，その時代にどんなことが起きると言ったでしょうか。

終わりの時代

6 **戦争** イエスは，「国民は国民に，王国は王国に敵対して立ち上がり……ます」と言いました。（マタイ 24:7）今の時代

---

* ミカエルはイエス・キリストの別名です。詳しくは，補足情報25をご覧ください。

4，5．（ア）イエスが王になった直後，天でどんなことが起きましたか。（イ）啓示 12章12節によると，サタンが天から投げ落とされたため，地球はどうなりましたか。

6，7．今の時代，戦争と飢餓はどのように人々を苦しめていますか。

には，これまでのどの時代よりも多くの人が戦争で命を落としています。ワールドウォッチ研究所の報告によると，1914年以降に戦争で亡くなった人は1億人を超えます。1900年代の100年間に戦争で亡くなった人の数は，その前の1900年間に戦争で亡くなった人の3倍以上になります。戦争が招いてきた悲劇と苦痛は計り知れません。

7 飢餓 イエスは，「食糧不足……があります」と言いました。（マタイ 24:7）世界で生産される食物の量は増えてきたのに，多くの人が飢えに苦しんでいます。どうしてでしょうか。食べ物を買うお金や，作物を育てる土地を買うお金がないからです。1日当たり100円以下の暮らしをしている人は10億人を超えます。世界保健機関によると，毎年何百万人もの子供たちが栄養失調のために亡くなっています。

8 地震 イエスは，「大きな地震

8，9．地震や病気についてイエスが予告したことはその通りになっていますか。

があり……ます」と予告しました。（ルカ 21:11）毎年，たくさんの大地震が起きています。1900年以降，200万人以上が地震で亡くなりました。地震予知の技術が発達した今も，多くの人が亡くなっています。

9 病気 イエスは，「流行病があります」と言いました。危険な病気が広まって多くの命を奪う，と予告したのです。（ルカ 21:11）医学が進歩して治療法が開発されても，いまだに治らない病気がたくさんあります。また，世界では，がん，結核，マラリア，コレラなどのさまざまな病気で，毎年大勢の人が亡くなっています。しかも，この40年ほどで新しい病気が30以上見つかっていて，治療法がないものもあります。

終わりの時代の人々

10 聖書のテモテ第二 3章1-5節

---

10. テモテ第二 3章1-5節の言葉は，今その通りになっていますか。

には,「終わりの時代は困難で危機的な時になります」と書かれています。使徒パウロは, 終わりの時代には次のような人たちが多くなると言いました。

- 自分中心
- お金が第一
- 親に従わない
- 感謝しない
- 家族愛が薄い
- 自制が利かない
- 乱暴で攻撃的
- 人を簡単に裏切る
- 神様を都合よく信じる

11 今の世の中にはこういう人が増えていると思ったかもしれません。確かに世界中で増えています。でも, 神はこのまま放ってはおきません。こう約束しています。「悪人は雑草のように生え出るとしても, 悪を行う人たちはのさばるとしても, 永遠に滅ぼされる」。(詩編92:7)

---

11. 詩編 92編7節によると, 悪い人たちはどうなりますか。

終わりの時代に起きる良いこと

12 聖書は，終わりの時代には悪いことが多くなると予告していますが，良いこともあると言っています。

13 **聖書をはっきり理解できるようになる** 預言者ダニエルは終わりの時代について，「真の知識が満ちあふれます」と書きました。（ダニエル 12：4）これは，神が終わりの時代に聖書をはっきり理解できるよう人々を助けるということです。1914年以降，エホバはそうしてきました。例えば，神の名前の大切さ，神がどんなことを考えて地球を造ったか，贖（あがな）い，死んだらどうなるか，復活などについて教えてきました。神の王国だけが世界の問題を解決できる，ということも教えてきました。幸せになるにはどうしたらよいか，神に喜ばれるのはどんな生き方かといったこともあります。こうしたことを学んだ人たちは何をするのでしょうか。それも予告されていました。（補足情報23と27を参照。）

14 **世界中で良い知らせが伝えられる** 終わりの時代についてイエスはこう予告しました。「王国の良い知らせは……世界中で伝えられます」。（マタイ 24：3，14）王国の良い知らせは現在，240以上の国や地域で，1000ほどの言語で伝えられています。さまざまな「国や民族」のエホバの証人が世界中で，神の王国とは何か，王国が何をするかを無料で教えていま

12，13．終わりの時代にエホバはどんなことを教えてきましたか。

14．王国の良い知らせはどれほど広く伝えられていますか。誰が伝えていますか。

す。（啓示 7:9）人から憎まれ，迫害されることがあっても，伝道を続けています。イエスが預言した通りになっています。（ルカ 21:17）

どう思われますか

15 ここまで読んで，今は終わりの時代かもしれないと思われたでしょうか。終わりの時代についての多くの聖書預言が今その通りになっています。聖書によれば，エホバはもうすぐ良い知らせの伝道を終了させ，それから「終わりが来ます」。（マタイ 24:14）この「終わり」とは何でしょうか。それは，神が全ての悪を終わらせるハルマゲドンのことです。エホバはイエスと天使たちを遣わして，エホバとイエスに従おうとしない人たちを処罰します。（テサロニケ第二 1:6-9）もう，サタンと邪悪な天使たちが人々を惑わすことはなくなります。神に従い，神の王国を支持する人たちは，神の素晴らしい約束が実現していくのを目にします。（啓示 20:1-3; 21:3-5）

16 サタンが支配する今の世界は，もうすぐ終わります。私たちはどうすればよいのでしょうか。エホバは私たちに，聖書からたくさんのことを知るよう勧めています。それで，聖書を真剣に学びたいと思います。（ヨハネ 17:3）エホバの証人は毎週みんなで集まって聖書を学んでいます。あなたも来てみるのはいかがですか。**（ヘブライ 10:24，25を読む。）**学んでいくうち

15．（ア）今は終わりの時代だと思いますか。（イ）エホバに従う人たちと従わない人たちには，それぞれどんなことが起きますか。

16．終わりが近いことを考えると，どうすることは大切ですか。

「王国の良い知らせは……
世界中で伝えられます」。
マタイ 24:14

に，これまでの生き方のままではよくないと感じるかもしれません。誠実に努力するならエホバは喜んでくださり，エホバとの友情は強くなっていきます。（ヤコブ 4:8）

17 使徒パウロによると，悪い人たちが処罰される時は，「夜に忍び込む泥棒のように」不意にやって来ます。（テサロニケ第一 5:2）イエスも，多くの人は自分が終わりの時代にいるという事実に目を向けようとしない，と予告しました。こう言っています。「人の子の臨在の時［終わりの時代］はちょうどノアの時代のようになります。洪水前のその時代，ノアが箱船に入る日まで，人々は食べたり飲んだり，結婚したりしていました。そして，洪水が来て全ての人を流し去るまで注意しませんでした」。（マタイ 24:37-39）

18 イエスは，「食べ過ぎや飲み過ぎや生活上の心配事」に気を取られてしまわないようにしなさい，とも言いました。終わりは突然，「わなのように」やって来ます。しかも，「その日は地上の全ての人に訪れます」。それで，「必ず起きるこの全てのことを逃れて人の子の前に立つことができるよう，常に祈願をしつつ，ずっと目を覚ましていなさい」とイエスは勧めています。（ルカ 21:34-36）イエスのこの言葉を真剣に受け止めたいと思います。サタンの悪い世界はもうすぐ終わるからです。そして，エホバとイエスから認められた人たちは新しい世界で永遠に暮らすようになります。（ヨハネ 3:16。ペテロ第二 3:13）

---

17. 終わりはどのようにやって来ますか。
18. イエスはどんなことを警告しましたか。

まとめ

1 エホバは未来のことを予告する方

「私は，結末を初めから，まだ行われていないことをずっと前から予告する」。イザヤ 46:10

終わりの時代について聖書から何が分かるか

ダニエル 7:13, 14
1914年にイエスが天で王になった。

マタイ 24:3-14
イエスは，人類にとって大変な時代になると予告した。

啓示 12:7-9, 12
イエスは王になってすぐ，サタンを天から地球に投げ落とした。サタンは「自分に残された時が短」く，もうすぐ神に処罰されることを知っているので，怒り狂っている。

2 今は終わりの時代

「体制の終結のしるしは何ですか」。マタイ 24:3

聖書の預言は今その通りになっているか

マタイ 24:7 ルカ 21:11
戦争，飢餓，地震，病気がどの時代よりも多い。

テモテ第二 3:1-5
使徒パウロは，終わりの時代にどんな人たちが多くなるかを書いた。

ダニエル 12:4
神は，聖書をはっきり理解できるよう人々を助けている。

マタイ 24:14
王国の良い知らせが世界中で伝えられている。

3 エホバに喜ばれる生き方をする

「エホバの日が夜に忍び込む泥棒のように来る」。
テサロニケ第一 5:2

終わりが近いので, どうすることが大切か

ヨハネ 17:3
聖書を真剣に学ぶ。

ヘブライ 10:24, 25
エホバの証人と一緒に集まって聖書を学ぶ。

ヤコブ 4:8
エホバに喜ばれる生き方をするよう誠実に努力すれば, 神との友情が強まる。

ルカ 21:34-36
日常のことに気を取られてしまわないようにし, エホバのことを考えて生活する。

天使とは？

エホバは自分の家族について知ってほしいと思っています。天使たちは，聖書の中で「神の子たち」と呼ばれているので，神の家族です。（ヨブ 38:7）天使はどんなことをするのでしょうか。人間を助けてくれるのでしょうか。（補足情報9を参照。）

2 誰が天使を造ったのでしょうか。コロサイ 1章16節には，エホバがイエスを造ってから「天のものも地上のものも……創造」したと書かれています。その中に天使が含まれています。どれくらいの数の天使が造られたのでしょうか。聖書によれば，何億もの天使がいます。（詩編 103:20。啓示 5:11）

3 エホバが天使を造ったのは地球を造るより前だった，と聖書は教えています。地球が造られた時，天使たちはどう思ったでしょうか。ヨブ記によると，とても喜びました。天使たちはエホバのために働く，エホバの大切な家族でした。（ヨブ 38:4-7）

天使は神に仕える人たちを助ける

4 天使たちは人間のことを気に掛けてきました。地球と人間についてエホバが決めたことがどうなっていくかにずっと注目しています。（格言 8:30, 31。ペテロ第一 1:11, 12）アダムとエバが神に逆らった時にはとても悲しんだはずです。今は，多くの人

---

1. 天使について知るとよいのはどうしてですか。
2. 誰が天使を造りましたか。どれくらいの数の天使が造られましたか。
3. ヨブ 38章4-7節から，天使についてどんなことが分かりますか。
4. 天使たちは人間のことを気に掛けていますか。

がエホバに従っていないので，もっと悲しんでいます。でも世の中には，考えを改めて，神に喜ばれる生き方をするようになる人たちもいます。天使たちはそういう変化を見て，とても喜びます。（ルカ 15:10）天使たちは，神に仕える人たちのことを支えたいと思っているのです。エホバは神に仕える人たちを助け，守るために，天使たちを遣わします。（ヘブライ 1:7, 14）例を見てみましょう。

「私の神が天使を遣わして，
ライオンの口をふさいでくださいました」。
ダニエル 6:22

5 ソドムとゴモラという町が滅ぼされる前，エホバは2人の天使を遣わしてロトの家族を救い出しました。（創世 19:15, 16）ずっと後の時代に，預言者ダニエルはライオンの穴に入れられましたが，「神が天使を遣わして，ライオンの口をふさい」だので，傷を負うことさえありませんでした。（ダニエル 6:22）1世紀に，使徒ペテロが牢屋（ろうや）に入れられていた時，エホバは天使を遣わして助け出しました。（使徒 12:6-11）地上にいたイエスを天使が助けたこともあります。例えば，イエスがバプテスマを受けた後，「天使たちがイエスに仕えて」いました。（マルコ 1:13）イエスが処刑される前には，天使が「イエスを力づけ」ました。（ルカ 22:43）

6 現在，天使が人間の前に現れることはありません。でも，神は今も天使を遣わして，神に仕える人たちを助けています。聖書には，「エホバの天使は神を畏（おそ）れる人たちの周りにとどまり，彼らを助け出す」とあります。（詩編 34:7）私たちに助けが必要なのはなぜでしょうか。強い敵たちが私たちを狙っているからです。では，敵とは誰か，どうして敵になったのか，私たちにどんなことをしてくるのかを調べてみましょう。まず，アダムとエバが造られたすぐ後に起きたことを考えます。

目に見えない敵たち

7 3章では，1人の天使が神に反逆して人間を支配しようとし

---

5. 天使は，神に仕える人たちをどのように助けましたか。
6. （ア）天使は今も，神に仕える人たちを助けていますか。（イ）これからどんなことを考えますか。
7. サタンのせいでほとんどの人たちはどうなっていますか。

たことを学びました。聖書はその天使を悪魔サタンと呼んでいます。（啓示 12:9）サタンは人間たちも神に逆らわせようとしました。まずエバを惑わし，それ以来，ほとんどの人たちを惑わすことに成功してきました。でも，アベル，エノク，ノアなど，エホバに仕える人もいました。（ヘブライ 11:4, 5, 7）

8 ノアの時代，天使たちが人間として地球に住むために反逆し，天を離れたことがありました。どうしてそうしたのでしょうか。聖書によれば，人間の女性を妻にしたかったからです。**（創世 6:2を読む。）** でも，それは間違ったことでした。（ユダ 6）当時の人々は，反逆した天使たちと同じように，ふしだらで暴力的でした。それでエホバは，大洪水を起こして悪い人たちを処罰し，神に仕える人たちを救うことにしました。（創世 7:17, 23）反逆した天使たちは，生き延びるために天に戻りました。聖書はその天使たちを邪悪な天使と呼んでいます。邪悪な天使たちは，反逆したサタンに同調し，サタンの支配に従っています。（マタイ 9:34）

9 邪悪な天使たちは，エホバに家族として迎えてはもらえませんでした。反逆したからです。（ペテロ第二 2:4）その天使たちはもう人間の姿にはなれませんが，今も「全世界を惑わして」います。（啓示 12:9。ヨハネ第一 5:19）どうやって惑わしているか，見てみましょう。**（コリント第二 2:11を読む。）**

8.（ア）ある天使たちはどのように神に反逆し，邪悪な天使になりましたか。（イ）邪悪な天使たちはどのようにして洪水を生き延びましたか。

9.（ア）天に戻った邪悪な天使たちはどうなりましたか。（イ）次にどんなことを考えますか。

邪悪な天使たちはどうやって惑わすか

10 邪悪な天使たちはいろいろな方法で人々を惑わしています。例えば，霊能者や呪術師に頼むなどして心霊術を使う人は，邪悪な天使たちと接触しています。聖書は，心霊術から離れているようにと警告しています。（ガラテア 5：19-21）どうしてでしょうか。ハンターがわなを仕掛けて獲物を捕まえるように，邪悪な天使たちは心霊術を使って人々をコントロールしようとしているからです。（補足情報28を参照。）

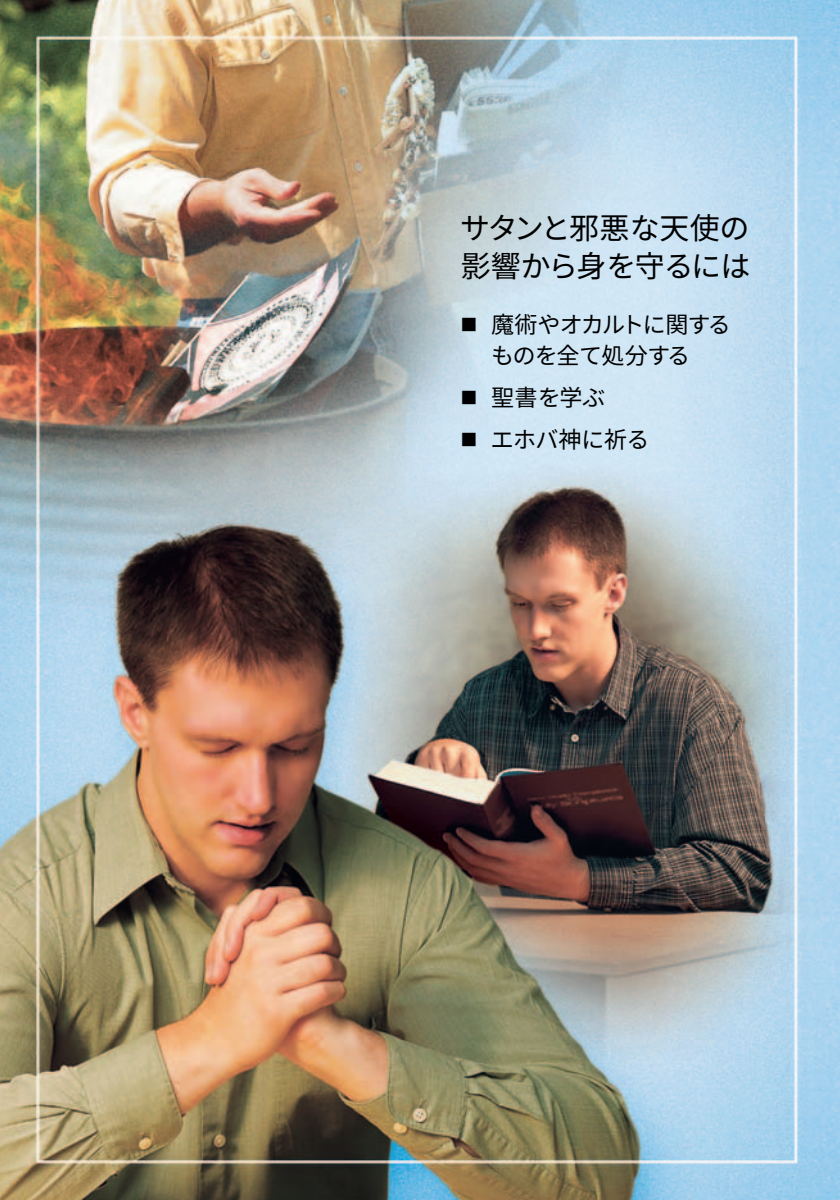
11 占いという方法もあります。占いでは，星座や水晶玉やカードや手相によって将来のことなどを知ろうとします。占いには何の害もないと思われていますが，本当はとても危険です。聖書によれば，占いは邪悪な天使たちと関係があるからです。使徒 16章16-18節には，「邪悪な天使の力」で「運勢占い」をする女性が出てきます。使徒パウロが，女性に取りついていた邪悪な天使を追い出すと，女性には運勢を知る力がなくなりました。

12 邪悪な天使たちが使う別の方法は，亡くなった人と話せると信じ込ませることです。亡くなった人がどこかでまだ生きていて，私たちに話し掛けたり私たちをたたったりする，と思わせようとしています。例えば，家族や友達を亡くした人が霊媒師の所に行くと，霊媒師は亡くなった人についていろいろなことを教えてくれるかもしれません。その人とそっくりな声で話すこともあります。（サムエル第一 28：3-19）霊媒師のおかげで亡くなった人と

10．邪悪な天使たちは人々を惑わすためにどんな方法を使いますか。

11．占いとはどういうものですか。なぜ避けるべきですか。

12．（ア）死者と話そうとすることはどうして危険ですか。（イ）クリスチャンが，死者と関わりを持とうとする習慣を避けるのはどうしてですか。



サタンと邪悪な天使の影響から身を守るには

- 魔術やオカルトに関するものを全て処分する
- 聖書を学ぶ
- エホバ神に祈る

話せていると思うかもしれませんが，本当は邪悪な天使と話していることになります。葬式の習慣の多くも，死者がどこかで生きているという考えに基づいています。焼香，お供え，通夜，法事などがあります。そういうことをしないと，家族や地域の人から悪口を言われたり，縁を切ると言われたりするかもしれません。でもクリスチャンは，死者がどこかで生きているわけではないことを知っています。死者とやりとりすることはできませんし，死者にたたられることもありません。（詩編 115:17）気を付けてください。死者と関わりを持とうとするなら，邪悪な天使と接触することになります。そうした習慣はきっぱり避けましょう。**（申命 18:10，11を読む。**イザヤ 8:19）

13 邪悪な天使たちは人を惑わすだけでなく，怖がらせようとしています。サタンと邪悪な天使たちは「自分に残された時が短」く，もうすぐ神に処罰されることを知っています。それで，かつてなく狂暴で攻撃的になっています。（啓示 12:12，17）でも，以前は邪悪な天使たちを怖がっていたものの，今ではそういう不安から自由になった人たちがたくさんいます。どうやって自由になったのでしょうか。

邪悪な天使たちの影響から身を守る

14 聖書は，邪悪な天使たちの影響から身を守るための方法を教えています。古代のエフェソスという町には，クリスチャンになる前に邪悪な天使たちと関わりを持っていた人たちがいまし

13．邪悪な天使たちを怖がっていた多くの人たちが，今はどうなっていますか。

14．エフェソスのクリスチャンに倣って，どうやって邪悪な天使との関わりを絶てますか。

た。どうやって関わりを絶ったのでしょうか。「魔術を行っていたかなり大勢の人が自分の書物を持ち寄って，皆の前で燃やした」と書かれています。（使徒 19:19）クリスチャンになるため，魔術の本を全部処分したのです。これは私たちにとっても大切なことです。エホバに喜ばれる生き方をするためには，邪悪な天使に関係したものを処分しなければいけません。無害で面白そうに思えても，魔術やオカルトに関するものは，本も，雑誌も，映画も，音楽も，ゲームも，ポスターも処分します。お守りや魔よけも同じです。（コリント第一 10:21）

15 エフェソスの人たちは，魔術の本を処分してから数年後，パウロから手紙を受け取りました。そこには，エフェソスの人たちが**今も**「邪悪な天使の勢力と戦っています」と書かれていました。（エフェソス 6:12）本を燃やした後も，邪悪な天使たちからの攻撃は続いていたのです。身を守るためにさらに何ができるでしょうか。パウロは，「信仰の大盾を持ってください。それによって邪悪な者の火矢を全て消すことができます」と書きました。（エフェソス 6:16）盾が兵士を守るように，信仰も私たちを守ります。エホバが私たちを守ってくれるという絶対の確信があれば，サタンと邪悪な天使たちの攻撃に負けることはありません。（マタイ 17:20）

16 エホバへの信仰をどうやって強められるでしょうか。聖書を毎日読んで，エホバが守ってくれるという確信を強めましょう。エホバへの強い信頼があれば，サタンと邪悪な天使たちの攻撃から身を守れます。（ヨハネ第一 5:5）

15．サタンと邪悪な天使の攻撃に負けないために，さらに何ができますか。
16．エホバへの信仰をどうやって強められますか。

17 エフェソスのクリスチャンは，他にどんなことをしたでしょうか。エフェソスでは心霊術が広く行われていました。それでパウロは，「どんな時も……祈りましょう」と勧めました。（エフェソス 6:18）エホバに「守ってください」といつでも祈ることが大切でした。現代はどうでしょうか。今の世の中でもオカルトがはやっています。それで，エホバに「守ってください」と祈りましょう。祈る時，エホバという名前で呼び掛けましょう。**（格言 18:10を読む。）** サタンの攻撃から守ってくれるようエホバにいつもお願いするなら，エホバは必ず助けてくださいます。（詩編 145:19。マタイ 6:13）

18 魔術やオカルトに関するものを全て処分し，エホバが守ってくれることを確信するなら，サタンと邪悪な天使たちの攻撃に負けることはありません。怖がらなくて大丈夫です。**（ヤコブ 4:7, 8を読む。）** エホバは邪悪な天使たちよりはるかに強い方です。邪悪な天使たちはノアの時代に神に処罰されました。将来，神に処刑されます。（ユダ 6）私たちは1人で戦うわけではありません。エホバは天使を遣わして守ってくれます。（列王第二 6:15-17）エホバの助けがあるので，サタンや邪悪な天使との戦いに必ず勝てるのです。（ペテロ第一 5:6, 7。ペテロ第二 2:9）

19 でも，こう思うかもしれません。「サタンと邪悪な天使たちがこんなにみんなを苦しめているのに，どうして神は今すぐ何とかしてくれないのだろう」。それについて次の章で考えましょう。

---

17. 邪悪な天使から身を守るために，他に何ができますか。
18, 19. （ア）サタンや邪悪な天使との戦いにどうすれば勝てますか。（イ）次の章ではどんなことを考えますか。

まとめ

1 天使たちは神の家族

「神の天使は皆，エホバを賛美せよ。
力に満ちてい［る］者たちよ」。詩編 103:20

聖書から天使について何が分かるか

ヨブ 38:4-7
エホバが地球を造るより
前に造った。

啓示 5:11
何億もの天使がいる。

ペテロ第一 1:11, 12
地球についてエホバが決めた
ことがどうなっていくかに
ずっと注目してきた。

ルカ 15:10
神に仕える人たちのことを
支えたいと思っている。

2 天使は神に仕える人たちを助ける

「エホバの天使は神を畏（おそ）れる人たちの周りにとどまり，
彼らを助け出す」。詩編 34:7

天使はどんなことをするか

創世 19:15, 16　ダニエル 6:22
ルカ 22:43　使徒 12:6-11
ロト，ダニエル，イエス，
ペテロを助けた。

ヘブライ 1:7, 14
エホバは今も，神に仕える人たちを
助け，守るために天使を遣わす。

3 邪悪な天使たちは私たちを惑わそうとしている

「私たちがサタンに付け込まれないようにするためです。私たちはサタンの手口を知らないわけではありません」。
コリント第二 2:11

聖書から邪悪な天使について何が分かるか　どうして危険か

啓示 12:9
サタンはエホバに反逆した天使。

創世 6:2
ノアの時代, 神に反逆して
地球に来た天使たちがいた。

マタイ 9:34
その天使たちは,
反逆したサタンに同調した。

申命 18:10, 11
邪悪な天使たちは人々を惑わし,
コントロールしようとしている。

4 サタンと邪悪な天使の影響から身を守ることができる

「悪魔に立ち向かってください。そうすれば,悪魔は逃げ去ります」。ヤコブ 4:7

身を守れるようエホバに助けてもらうにはどうすればよいか

使徒 19:19
魔術やオカルトなど, 邪悪な
天使に関係のあるものは,
無害で面白そうに思えても,
全て処分する。

エフェソス 6:16, 18
聖書を学んで信仰を強め,
神に「守ってください」と祈る。

格言 18:10
エホバという名前で呼び掛け,
助けを求める。

11章

つらいことや苦しいことが多いのはどうして？

世界では悲しいことがたくさん起きています。地震で町が壊滅し，大勢の人が家を失います。男が銃を乱射し，多くの命を奪います。若い母親ががんになり，子供たちを残して亡くなります。

2 こういう悲惨なことが起きると，「どうして？」と思うかもしれません。あなたも，世界にはどうしてこんなに悪いことが多いのだろうと思ったことがありますか。

3 聖書にも，そういう疑問を持った人のことが書かれています。例えば，預言者ハバククは神への強い信仰を持っていましたが，エホバにこう尋ねました。「私に悪事を見させるのはどうしてですか。圧制を見過ごしておられるのはどうしてですか。私の前に破壊や暴力があるのはなぜですか。口論や争いがあまりにも多いのはなぜですか」。（ハバクク 1:3）

4 神は何と答えたでしょうか。ハバクク 2章2，3節で，このままにはしておかない，悪いことをなくす，と神は約束しました。エホバは人々を心から愛しています。「神は優しく気遣ってくださる」と聖書は言っています。（ペテロ第一 5:7）神は世界の様子を見て，私たち以上に心を痛めています。（イザヤ 55:8，9）では，世界につらいことや苦しいことが多いのはどうしてか，調べてみましょう。

1，2．悲惨なことが起きると，どう思うかもしれませんか。

3，4．（ア）ハバククは神にどんなことを尋ねましたか。（イ）エホバは何と答えましたか。

つらいことや苦しいことが多いのはどうしてか

5 何か良くないことが起きると,「神様がそう望んだ」と教える人たちもいます。たとえ悲惨な出来事でも全ては神が前もって決めたことで, 私たちにその理由は分からない, と教えます。幼い子供が亡くなると,「神様が天に呼んだのです」と言う人もいます。でも, 本当はそうではありません。エホバは悪いことを起こしたりはしません。聖書は,「真の神が悪を行ったり, 全能者が不正を行ったりすることなどあり得ません!」と言っています。（ヨブ 34:10）

6 神が世界を治めていると思っているために, 世の中の悪いことを全部神のせいにする人もいます。でも, 3章で考えたように, 世界を支配しているのは神ではなく, 悪魔サタンです。

7「全世界は邪悪な者の支配下にあります」と聖書は教えています。（ヨハネ第一 5:19）サタンは凶暴で残酷で,「全世界を惑わして」います。（啓示 12:9）世界に不正や暴力や犯罪が多い理由の1つは, 人々がサタンの影響を受けているからです。

8 世の中につらいことや苦しいことが多いのには, 他の理由もあります。アダムとエバが神に逆らったため, 私たち子孫は罪を受け継いでいます。人間はみんな間違ったことをする性質を受け継いでいるということです。この性質のせいで問題が生じます。人より上に立とうとして, 争ったり, 戦ったり, 抑え付けたりするのです。（伝道 4:1; 8:9）悲惨なことがある別の理由は,「思いも寄らないことがいつ誰にでも起きる」ということです。（伝道

---

5. 世の中の悲惨な出来事について, どんなことを言う人がいますか。聖書は何と言っていますか。
6. どんな誤解があると, 世の中の悪いことは神のせいだと思うかもしれませんか。
7, 8. 世の中につらいことや苦しいことが多いのはどうしてですか。

9:11）たまたまタイミングが悪くその場所にいたために，事故などに遭うことがあります。

9 エホバが悲惨なことを起こす，ということはありません。戦争も犯罪も暴力も神のせいではありません。地震も台風も洪水も神のせいではありません。でも，こう思うでしょうか。「エホバが宇宙で最も力が強い方なら，どうして悪いことが起きるのを止めないのだろう」。神は人間のことをとても大切に思っています。悪いことが起きるのを止めないことには，きっと何か理由があるに違いありません。（ヨハネ第一 4:8）

悪いことが起きるのを止めないのはどうしてか

10 エデンの園で，悪魔サタンはアダムとエバを惑わしました。サタンは，神の統治は良くないと言いました。神はアダムとエバに良いものを与えない悪い統治者だ，と非難したのです。サタンは2人にこう思わせようとしていました。「エホバよりサタンの方が良い統治をしてくれる。神なんか必要ない」。（創世 3:2-5。補足情報29を参照。）

11 アダムとエバはエホバに従うのをやめ，逆らいました。何が正しくて何が悪いかを決める権利は自分たちにある，と考えたのです。エホバは，2人が間違っていること，人間にとって何が一番良いかを神は知っているということをどうやって証明するでしょうか。

12 エホバは2人をすぐに処刑することはしませんでした。子孫

9．悪いことが起きるのを神が止めないことには何か理由があるはずです。どうしてそう言えますか。
10．サタンはエホバをどのように非難しましたか。
11．エホバはどんなことを証明しますか。
12，13．（ア）エホバが2人をすぐに処刑しなかったのはどうしてですか。（イ）神がサタンに世界を支配させ，人間にも政府をつくらせることにしたのはどうしてですか。

を持つことを許し，誰に治めてもらうかを子孫たちに選ばせることにしました。悪魔が何をしようと，神は地球と人間について決めたことを必ず実現させます。最終的には，神が最初に考えていた通り，楽園になった地球で人々がいつまでも暮らすようになります。（創世 1:28。イザヤ 55:10，11）

13 サタンは，たくさんの天使たちの前でエホバを非難しました。（ヨブ 38:7。ダニエル 7:10）それでエホバはサタンに，その非難が正しいかどうかを証明する時間を与えました。サタンに世界を支配させてみることにしたのです。人間にも，サタンの支配下で政府をつくって自分たちでやってみる時間を与えました。そうすれば，神の助けがなくてもうまくやっていけるかどうかが明らかになります。

14 何千年にもわたって，人間は自分たちの力で社会を治めようとしてきました。でも，全くうまくいっていません。サタンが言っていたことはうそでした。人間には**神の助けが必要**です。預言者エレミヤが言っている通りです。「エホバ，私はよく知っています。人は自分の道を定めることができません。自分で自分の歩みを導くことができないのです」。（エレミヤ 10:23）

長い間エホバが待っているのはどうしてか

15 エホバがこれほど長い間，悪いことが起きるのを止（と）めずにいるのはどうしてでしょうか。サタンの支配が良くないことが証明されるには，時間が必要です。人類はいろいろな政治制度を試してきましたが，どれもうまくいっていません。どんなに科学技術

14．どんなことが証明されてきましたか。

15，16．（ア）エホバが長い間，悪いことを止めずにいるのはどうしてですか。（イ）サタンが引き起こした問題をエホバが解決しなかったのは，どうしてですか。

が進歩しても，不正，貧困，犯罪，戦争はなくならず，逆に増えています。人間は自分たちの力で社会をうまく治めることはできないのです。

16 エホバは，サタンが引き起こした問題を解決することはしませんでした。解決してしまうと，サタンの支配をサポートすることになるからです。それに人間も，自分たちの力でうまくやっていけると思ってしまいます。人間に神の助けは要らないとサタンは言いましたが，それはうそです。エホバはうそが本当だと思わせるようなことはしません。絶対にうそをつかない方だからです。（ヘブライ 6:18）

17 エホバは，サタンと人間の反逆によって生じた悪いことをなくすことができないのでしょうか。そんなことはありません。神にできないことなどありません。エホバは，サタンの非難が間違っていることが完全に証明されたと言える時，行動します。最初の考え通り，地球全体を楽園に変えるのです。「記念の墓の中にいる人が皆」復活します。（ヨハネ 5:28，29）病気や死はもうありません。エホバからの指示で，イエスが「悪魔の行いを終わらせ」ます。サタンが引き起こした悪いことをイエスが全部なくします。（ヨハネ第一 3:8）エホバがこれまで，行動するタイミングを辛抱強く待ってくれたので，私たちはエホバについて知ることができました。サタンではなくエホバに治めてもらうことを選べるようになりました。**（ペテロ第二 3:9，10を読む。）** つらいことや苦しいことがあっても頑張っていけるよう，エホバは助けてくれます。（ヨハネ 4:23。**コリント第一 10:13を読む。**）

18 エホバに治めてもらうことを選ぶよう，エホバが私たちを強

17，18．サタンの反逆によって生じた悪いことをエホバはどうしますか。

制することはありません。私たちはエホバから自由意思を与えられています。その自由がどれほど素晴らしいものか，考えてみましょう。

何を選びますか

19 私たち人間には，エホバからもらった自由意思があります。動物とは違います。動物は本能で行動しますが，私たちはどう生きるかを自分で選べます。エホバに喜ばれる生き方をするかどうかも自分で選べます。（格言 30：24）私たちはロボットでもありません。何をするかプログラムされてはいません。どんな人になるか，どんな人と友達になるか，どんな生き方をするかを選ぶ自由があります。生きることを楽しんでほしいとエホバは思っています。

20 エホバは私たちのお父さんのようです。私たちに愛されたいと思っています。（マタイ 22：37，38）子供が心から「お父さん，大好き」と言うと，お父さんはとてもうれしく思います。でも無理やりそう言わされているなら，お父さんはうれしくありません。エホバも同じです。私たちが心からエホバを愛すると，エホバはとてもうれしく思います。エホバを愛するかどうかは，私たちの自由です。サタンとアダムとエバは，エホバを裏切りました。**あなた**はどうしますか。

21 ぜひエホバを愛する生き方を選んでください。大勢の人がサタンにきっぱり背を向け，神に喜ばれる生き方を選んでいます。（格言 27：11）もうすぐ世界は新しくなり，つらいことも苦しいことも全てなくなります。では，その時そこにいるために，今何ができるでしょうか。次の章で考えましょう。

19．私たちはエホバから何をもらっていますか。それはどれほど素晴らしいことですか。

20，21．私たちにはどんな自由がありますか。

まとめ

1 エホバは悪いことを起こしたりしない

「真の神が悪を行ったり，全能者が不正を行ったりすることなどあり得ません！」ヨブ 34:10

世の中につらいことや苦しいことが多いのはどうしてか

ヨハネ第一 5:19
悪魔サタンが世界を支配している。

伝道 8:9
人間が問題を引き起こしている。

伝道 9:11
場所やタイミングが悪かったために悲惨な目に遭うことがある。

ペテロ第一 5:7
エホバは私たちを心から愛している。人々が苦しんでいるのを見て，心を痛めている。

2 サタンは，エホバの統治は良くないと言った

「目が開かれ，あなたたちが神のようになって善悪を知るようになることを神は知っているのです」。創世 3:5

エホバがサタンをすぐに処刑しなかったのはどうしてか

創世 3:2-5
サタンは，神は悪い統治者だと非難した。アダムとエバに，何が正しくて何が悪いかを決める権利は自分たちにあると思わせようとした。

ヨブ 38:7
サタンはたくさんの天使たちの前でエホバを非難した。

3 サタンの非難が間違っていることが証明されてきた

「自分で自分の歩みを導くことができないのです」。
エレミヤ 10:23

神がこれほど長い間, 悪いことをなくさないでいるのはどうしてか

イザヤ 55:9
人間はこれまでいろいろな政治制度を試すことができたが, 自分たちの力で社会をうまく治めることはできていない。

ペテロ第二 3:9, 10
エホバが行動するタイミングを辛抱強く待ってくれたので, 私たちはエホバについて知ることができ, エホバに治めてもらうことを選べるようになった。

ヨハネ第一 3:8
エホバの指示でイエスは, サタンが引き起こした悪いことを全部なくす。

4 エホバに喜ばれる生き方を自分で選ぶ

「わが子よ, 賢くあって, 私の心を喜ばせよ。
私をあざける者に私が答えるためである」。格言 27:11

エホバが私たちを強制したりしないのはどうしてか

格言 30:24
動物は本能で行動するが, 私たちにはエホバからもらった自由意思がある。エホバに喜ばれる生き方をするかどうかを自分で選べる。

マタイ 22:37, 38
エホバは, 私たちが心からエホバを愛することを願っている。

神の友になる

あなたはどんな人と友達になりたいですか。きっと，感じが良くて気が合う人，親切で尊敬できる人ではないでしょうか。

2 エホバ神が友に選んだ人たちもいます。例えば，アブラハムはエホバの友でした。（イザヤ 41:8。ヤコブ 2:23）エホバはダビデのこともとても気に入っていました。ダビデはエホバの「心にかなう人」でした。（使徒 13:22）預言者ダニエルもエホバにとって「大切な人」でした。（ダニエル 9:23）

3 アブラハム，ダビデ，ダニエルは，どうしてエホバの友になれたのでしょうか。エホバはアブラハムに，「あなた［は］私の言ったことに従った」と言いました。（創世 22:18）エホバが願っていることを素直に行う人は，エホバの友になれます。エホバはイスラエル国民にも友になるよう勧め，こう言いました。「私の声に従いなさい。そうすれば，私はあなたたちの神となり，あなたたちは私の民となる」。（エレミヤ 7:23）エホバの友になるには，エホバが願っている通りにすることが大切です。

エホバは友を支える

4 聖書によると，エホバは「心の全てがご自分に向いている人の力になろうとして」います。（歴代第二 16:9）詩編 32編8節でも，友たちにこう約束しています。「私はあなたに洞察力を与え，

1，2．エホバの友にどんな人がいますか。
3．アブラハム，ダビデ，ダニエルがエホバの友になれたのはどうしてですか。
4，5．エホバは友をどのように支えますか。

進むべき道を教える。あなたに目を留めて助言を与える」。

5 サタンは，私たちが神の友として生きるのを諦(あきら)めさせようとします。でもエホバは支えてくれます。**（詩編 55:22を読む。）** エホバの友は，エホバに喜ばれることを心を込めて行っていきます。大変な時にもエホバへの愛は揺らぎません。ダビデが言ったように，「神が右にいてくださるので，決して動揺することはない」のです。（詩編 16:8; 63:8）サタンは，神の友として生きるのを諦めさせようとしてどんなことをするでしょうか。

サタンの非難

6 11章で考えたように，サタンはエホバをうそつき呼ばわりしました。何が正しくて何が悪いかをアダムとエバに決めさせないのはひどいことだ，と非難しました。聖書のヨブ記を読むと，サタンは神の友たちのことも非難していることが分かります。サタンは，神の言う通りにしている人たちは自分の得になるからそうしている，神を愛しているからではない，と言っています。自分の手に掛かれば**どんな人でも**神に背を向けるだろう，とも言っています。では，ヨブという人から何を学べるか，ヨブがエホバへの愛を貫いたかどうか，調べてみましょう。

7 ヨブはどんな人だったのでしょうか。ヨブは今から3600年ほど前の人です。エホバは，地球上にヨブのような良い人はいないと言いました。ヨブは神を深く敬い，悪いことを憎んでいました。（ヨブ 1:8）エホバの素晴らしい友だったのです。

8 サタンは，ヨブが神の言う通りにしているのは自分にメリット

6．サタンは人間についてどんなことを言っていますか。
7，8．（ア）エホバはヨブのことをどう感じていましたか。（イ）サタンはヨブについてどんなことを言いましたか。

があるからだ，と言いました。エホバにこう言いました。「彼も家族も全ての持ち物も，あなたが柵で囲んで守ったのではありませんか。あなたの祝福によって彼の仕事はうまく運び，家畜は非常に多くなりました。試しに，あなたの手を出して，彼の持つもの全てを破壊してください。彼はきっと面と向かってあなたを侮辱します」。（ヨブ 1:10, 11）

9 サタンは，ヨブは自分の得になるから神の言うことを聞いているんだ，と非難しました。また，ヨブに神を裏切らせてみせる，と言い切りました。エホバはサタンの言い分が間違っていると思っていましたが，サタンがヨブを試すことを許可しました。エホバを愛しているからエホバの友でいるのかどうか，ヨブを試すことを許したのです。

サタンがヨブを攻撃する

10 サタンはまず，ヨブの家畜全てを奪います。ヨブの召し使いたちも殺します。それだけではありません。ヨブの10人の子供全員を嵐で死なせます。ヨブはどうしたでしょうか。エホバへの愛は揺らぎませんでした。「こうしたことがあっても，ヨブは罪を犯さず，神を非難しなかった」と書かれています。（ヨブ 1:12-19, 22）

11 サタンは諦めません。「彼の体に傷を負わせてください。彼はきっと面と向かってあなたを侮辱します」と言って神に迫り，ヨブを痛みの強い病気にかからせました。（ヨブ 2:5, 7）ヨブはどうしたでしょうか。それでも，エホバへの愛は揺らぎませんでした。

9．エホバはサタンにどんなことを許可しましたか。

10．サタンはヨブをどのように攻撃しましたか。ヨブはどうしましたか。

11．（ア）サタンはヨブにさらにどんなことをしましたか。（イ）ヨブはどうしましたか。

「私は死ぬまで忠誠を貫く!」と言いました。(ヨブ 27:5)

12 ヨブは, サタンの非難について何も知らず, どうして苦しい目に遭っているのか分かりませんでした。災難がエホバから来ているのだと思いました。(ヨブ 6:4; 16:11-14) それでも, エホバへの愛は揺らぎませんでした。これではっきりしました。ヨブは自分にメリットがあるから神に従っていたわけではありません。神を愛しているからこそ神の友だったのです。サタンの非難は完全に間違っていました。

13 ヨブは, 天で起きていることを知りませんでしたが, 神から決して離れず, サタンが間違っていることを証明しました。友情を捨てなかったヨブに, エホバは幸せな日々を送らせました。(ヨブ 42:12-17)

サタンは私たちのことも非難している

14 ヨブに起きたことから, 大切なことを学べます。サタンは今も, 人間がエホバの願う通りにするとしてもそれは自分の得になるからだ, と非難しています。ヨブ 2章4節でサタンは,「**人は**自分の命を守るために, 自分が持つもの全てを差し出します」と言いました。サタンは, ヨブだけでなく**全ての**人間は自分のメリットしか考えていない, と言っていたのです。ヨブの時代から数百年後にも, サタンはエホバを悪く言い, エホバに仕える人たちを非難していました。それで, エホバは格言 27章11節でこう言っています。「わが子よ, 賢くあって, 私の心を喜ばせよ。私をあざける[悪く言う]者に私が答えるためである」。

---

12. サタンが間違っていることをヨブはどのように証明しましたか。
13. 神から決して離れなかったヨブはどうなりましたか。
14, 15. サタンは全ての人間についてどんな非難をしていますか。

友情を捨てなかったヨブに，
エホバは幸せな日々を送らせた。

15 エホバの願うことを行ってエホバとの友情を守り通すなら，私たちはサタンが間違っていることを証明できます。生き方を大きく変えなければいけないとしても，神の友になるのは素晴らしいことです。そして，その友情を貫きたいと思います。サタンは，私たちは問題にぶつかれば神を捨てる，と言い張りました。何とかして私たちを神から引き離そうとします。

16 サタンはどんな方法を使って，神との友情を捨てさせようとするでしょうか。「ほえるライオンのように」攻撃し，「誰かをむさぼり食おうとし」ます。（ペテロ第一 5:8）今後，友達や家族などから，聖書を学ぶのをやめるようにと言われたり，生き方を変えようとするのを邪魔されたりするかもしれません。サタンからの攻撃のように思えるかもしれません。*（ヨハネ 15:19, 20）また，サタンは「光の使いに成り済まして」私たちを惑わし，神から離れさせようとします。（コリント第二 11:14）さらに，神の願う生き方をするなんて自分には無理だと思わせて，諦めさせようとすることもあります。（格言 24:10）

エホバの基準に合わせる

17 エホバの願う生き方をするなら，サタンが間違っていることを証明できます。エホバの願うことを行うために大切なのは何でしょうか。聖書には，「あなたは，心を尽くし，力を尽くし，自分の

---

* 聖書の勉強をやめさせようとする人たちがサタンにコントロールされているわけではありません。ただ，サタンは「今の体制の神」で，「全世界は［サタン］の支配下に」あるので，エホバの願う生き方をやめるよう周りの人から勧められることは十分に考えられます。（コリント第二 4:4。ヨハネ第一 5:19）

---

16. サタンはどんな方法を使って，エホバとの友情を捨てさせようとしますか。
17. エホバの願うことを行うのはどうしてですか。

全てを尽くして，あなたの神エホバを愛さなければなりません」とあります。（申命 6:5）エホバを愛しているなら，エホバの願うことを行います。エホバへの愛が強くなっていくと，エホバが願っていることを何でも行いたいと思うようになります。「神を愛するとは，神のおきてを守ることです。神のおきては重荷ではありません」。（ヨハネ第一 5:3）

18 これは悪いことだ，とエホバが言っているものもあります。その例が「エホバが憎むものを憎む」の部分に挙げられています。中には，そんなに悪いとは思えないものもあると思います。でも，聖書の言葉を読んでよく考えると，エホバの基準の価値が分かってきます。その基準に合わせるのは簡単ではないかもしれません

18, 19.（ア）悪いことだとエホバが言っているものには，どんなものがありますか。（イ）エホバは私たちにできないことを求めたりしない，とどうして言えますか。

エホバが憎むものを憎む

- **殺人**
  出エジプト 20:13; 21:22, 23
- **性的不道徳**
  レビ 20:10, 13, 15, 16
  ローマ 1:24, 26, 27, 32
  コリント第一 6:9, 10
- **オカルト**
  申命 18:9-13
  コリント第一 10:21, 22
  ガラテア 5:20, 21
- **偶像崇拝**
  コリント第一 10:14
- **ひどく酔うこと**
  コリント第一 5:11
- **盗み**
  レビ 6:2, 4
  エフェソス 4:28
- **うそ**
  格言 6:16, 19
  コロサイ 3:9
  啓示 22:15
- **貪欲**
  コリント第一 5:11

が, そうしてみると, とても穏やかで幸せな毎日を送れます。（イザヤ 48:17, 18）そんなふうに生き方を変えることはできるのでしょうか。

19 エホバは,私たちにできないことを求めたりはしません。（申命 30:11-14）エホバは私たち以上に私たちのことを知っている親友です。私たちの良いところも悪いところも知っています。（詩編 103:14）使徒パウロはこう言っています。「神は信頼できる方で, 皆さんが耐えられないほど誘惑を受けるままにはしません。出口を設けて, 誘惑に耐え切れるようにしてくださいます」。（コリント第一 10:13）正しいことができるよう, エホバは必ず力づけてくれます。「普通を超えた力」を下さって, 大変な時にも頑張れるよう助けてくれます。（コリント第二 4:7）そういう助けを実感したパウロはこう言いました。「力を与えてくださる方のおかげで,

- **暴力**
  詩編 11:5
  格言 22:24, 25
  マラキ 2:16
  ガラテア 5:20, 21
- **暴言, 下品な言葉, 悪口**
  レビ 19:16
  エフェソス 5:4
  コロサイ 3:8
- **輸血, 血を食べること**
  創世 9:4
  使徒 15:20, 28, 29
- **家族を養わないこと**
  テモテ第一 5:8
- **戦争や政治に参加すること**
  イザヤ 2:4
  ヨハネ 6:15; 17:16
- **たばこやドラッグ**
  マルコ 15:23
  コリント第二 7:1

私は強くなり, どんなことも乗り越えられます」。（フィリピ 4:13）

神が愛するものを愛する

20 エホバの友は, エホバが悪いと言っていることをしません。（ローマ 12:9）でも, それだけではありません。神が愛するものを愛します。**詩編 15編1-5節**には, 神が愛するものが書かれています。**（読む。）** エホバの友はエホバに倣って,「愛, 喜び, 平和, 辛抱強さ, 親切, 善良, 信仰, 温和, 自制」を示します。（ガラテア 5:22, 23）

21 エホバに倣って内面を美しくするにはどうしたらよいのでしょうか。聖書をよく読んで学び, エホバが愛するものについて知ることが大切です。（イザヤ 30:20, 21）そうすると, エホバへの愛が強くなっていきます。愛が強くなると, エホバの願うことを行いたいと思うようになります。

22 生き方を変えることは, 服を着替えることに似ています。「古い人格……を脱ぎ捨て, 新しい人格を身に着けましょう」と聖書は勧めています。（コロサイ 3:9, 10）簡単なことではないかもしれませんが, 神の願うことを行っていけば, 神は「大きな報い」を与えてくださいます。（詩編 19:11）エホバの願う生き方をして, サタンが間違っていることを証明しましょう。エホバから良いものをもらうためにではなく, エホバへの愛の気持ちから, エホバに喜ばれることをしていきましょう。そうすれば, エホバの大切な友になれます。

---

20. 神の友はどんなものを愛し, 神のどんなところに倣いますか。そうするのはどうしてですか。
21. エホバに倣って内面を美しくするには, どうしたらよいですか。
22. エホバの願う生き方をすればどうなりますか。

まとめ

1 エホバの友はエホバの願うことを行う

「私の声に従いなさい。そうすれば, 私はあなたたちの神となり, あなたたちは私の民となる」。エレミヤ 7:23

神の友になれるか

創世 22:18 ヤコブ 2:23
アブラハムは神に従い,
神に信仰を持ったので,
神の友になれた。

歴代第二 16:9
エホバの願うことを行う人を
エホバは助ける。

詩編 25:14; 32:8
エホバは友に知恵を与える。

詩編 55:22
エホバは友を支える。

2 ヨブは神との友情を守り通した

「こうしたことがあっても, ヨブは罪を犯さず, 神を非難しなかった」。ヨブ 1:22

サタンはヨブをどのように攻撃したか　ヨブはどうしたか

ヨブ 1:10, 11
サタンは, ヨブは自分のメリットしか
考えていない, 神を愛してなど
いない, と非難した。

ヨブ 1:12-19; 2:7
エホバは, サタンがヨブから
全てを奪い, ヨブをつらい病気に
ならせることを許可した。

ヨブ 27:5
ヨブはどうして苦しい目に
遭っているのか分からなかったが,
神への友情を捨てなかった。

3 サタンは私たちを エホバから引き離そうとしている

「人は自分の命を守るために，自分が持つもの全てを差し出します」。ヨブ 2:4

サタンはどうやって私たちとエホバとの友情を壊そうとするか

コリント第二 11:14
私たちを惑わしてエホバから離れさせようとする。

格言 24:10
神の願う生き方をするなんて自分には無理だと思わせようとする。

ペテロ第一 5:8
迫害して，諦めさせようとする。

格言 27:11
エホバの願うことを行ってエホバとの友情を守り通すなら，サタンが間違っていることを証明できる。

4 エホバを愛して エホバの願う生き方をする

「神を愛するとは，神のおきてを守ることです」。ヨハネ第一 5:3

どうすればエホバの友になれるか

申命 6:5
エホバを愛するようになると，エホバが願うことを行いたいと思うようになる。

イザヤ 48:17, 18
エホバの願うことを行うと，いろいろなことがうまくいく。

申命 30:11-14
エホバは，私たちにできないことを決して求めたりはしない。

フィリピ 4:13
正しいことを行うための力をエホバは与えてくれる。

13章

命を大切にする

エホバは「生きている神」です。（エレミヤ 10:10）私たちを造り，命を与えてくれました。聖書にこうあります。「私たちの神エホバ，……あなたが全てのものを創造され［ました］。全てのものは，あなたのご意志によって存在するようになり，創造されました」。（啓示 4:11）エホバは，人間が生きることを願って命を与えました。命は神からの大切な贈り物です。**（詩編 36:9を読む。）**

2 エホバは，食べ物や水など，生きていくのに必要なものも与えてくれています。（使徒 17:28）生きることを楽しんでほしいとも思っています。（使徒 14:15-17）それで，エホバの基準に合わせた生き方をすると，良い人生が送れます。（イザヤ 48:17, 18）

神は命をどう見ているか

3 聖書によると，エホバは人の命を大切に思っています。アダムとエバの息子カインが弟のアベルのことで非常に怒（いか）った時，エホバは怒りを抑えなさいと言いました。でもカインは言うことを聞かず，怒りに任せて，「弟に襲い掛かって殺し」ました。（創世 4:3-8）エホバは，アベルを殺したカインを処罰しました。（創世 4:9-11）このように，怒ったり憎んだりすることは危険です。暴力を振るうことにつながるからです。そういう人が永遠に生きる

---

1. 私たちに命を与えてくれたのは誰ですか。
2. どうすれば良い人生を送れますか。
3. カインがアベルを殺した時，エホバはどうしましたか。

命は大切なもの

■ 胎児の命を奪わない

■ たばこやドラッグを
やめる

■ 人を憎まない

ことはできません。（**ヨハネ第一 3:15を読む**。）エホバに喜ばれるためには，全ての人を愛することが大切です。（ヨハネ第一 3:11, 12）

4 数千年後，エホバはモーセに十戒という法律を与えました。十戒には「殺人をしてはならない」と書かれていました。（申命 5:17）人を意図的に殺すことは死罪に当たりました。エホバが命を大切に思っていることが分かります。

5 神は中絶についてどう思っているのでしょうか。神がイスラエル人に与えた法律によると，妊娠している女性にけがをさせ，おなかの赤ちゃんを死なせることは，死罪に当たりました。（**出エジプト 21:22, 23を読む**。詩編 127:3）まだ生まれていない子供の命も，エホバは大切に思っています。ですから，中絶をするのは良くないことです。（補足情報30を参照。）

6 私たちもエホバと同じように命を大切にしたいと思います。自分や他の人の命を危うくするようなことはしたくありません。たばこを吸ったりドラッグを使ったりはしません。健康を害し，命を縮めることになるからです。

7 命も体も神からもらった贈り物です。贈ってくれた神のことを考えて，大切にしましょう。健康を損なうような悪い習慣は，神から見て体を汚すことなので避けます。（ローマ 6:19; 12:1。コリント第二 7:1）命を大切にしないなら，神のために何かをしても喜んでいただくことはできません。悪い習慣をやめるのは簡

4．十戒からすると，神は命をどう見ていますか。

5．神は中絶についてどう思っていますか。

6, 7．エホバと同じように命を大切にしているなら，どんなことを避けますか。

単ではないかもしれませんが，努力を続けて命を大切にするなら，エホバは必ず助けてくれます。

8 エホバは命という贈り物を，私たちが大事にすると信じて与えてくれました。それで，私たちは危険な運転をしたり，危険なスポーツや暴力的なスポーツをしたりはしません。（詩編 11:5）家の管理と安全にも気を配ります。エホバはイスラエル人にこう命じました。「新しい家を建てる場合，屋上のへりに低い壁も造らなければなりません。誰かが屋上から落ちて，あなたの家の人たちが流血の罪を負うことがないためです」。（申命 22:8）

9 エホバは，動物をどのように扱うかも気に掛けています。食物や衣服にするために動物を殺すことや，身を守るために動物を殺すことは許しています。（創世 3:21; 9:3。出エジプト 21:28）でも，動物にむごい扱いをしたり，ただ楽しむために狩りをしたりすることは許していません。（格言 12:10）

命と血は神にとって大切で特別なもの

10 血はエホバにとって特別なものです。血は命を表しているからです。例えば，カインがアベルの命を奪った時，エホバは「あなたの弟の血が地面から私に向かって叫んでいる」と言って，カインを処罰しました。アベルの血がアベルの命を表していたので，エホバはそう言いました。（創世 4:10）ノアの時代に起きた洪水の後にエホバが言ったことからも，血は命を表していることが分かります。エホバはノアの家族に，「生きている動物はどれ

8．命という贈り物を大事にするために，どんなことに気を付けますか。
9．動物をどのように扱うべきですか。
10．血が命を表していることは，エホバが言ったどんな言葉から分かりますか。

も食物にしてよい。緑の草木と同じように，それら全てをあなたたちに与える」と言って，動物の肉を食べることを許可しました。でも，食べてはいけないものもありました。エホバはこう言いました。「ただし，血を含む肉を食べてはならない。血は命だからである」。（創世 1:29; 9:3, 4）

11 血を食べないようにとノアに言ってから800年ほど後，エホバは再び指示を与えます。「イスラエル人やあなたたちの間に住んでいる外国人が狩りをしていて，食べてよい野生動物や鳥を捕まえた場合，その血を注ぎ出して土で覆わなければならない。……どんな生き物の血も食べてはならない」。（レビ 17:13, 14）エホバはやはり，血を特別なものと見てほしいと願っていました。動物を食用に殺したなら，血を抜いて地面に流さなければいけませんでした。肉を食べることはできましたが，血を食べてはいけませんでした。

12 イエスが亡くなった後の時代はどうでしょうか。イエスの死後少したった頃，エルサレムのクリスチャン会衆の長老たちと使徒たちが集まりました。イスラエル人に与えられた法律のうち，クリスチャンが守るべきものはどれかを話し合うためです。（**使徒 15:28, 29を読む**。使徒 21:25）エホバの導きによって彼らは，血をやはり特別なものと見るべきことを理解しました。血は当時もエホバにとって大切なものでした。クリスチャンは，血を食べたり飲んだりすることも，きちんと血抜きされていない肉を食べることもしてはいけませんでした。それは，偶像を崇拝したり性的に不道徳なことをしたりするのと同じくらい悪いことでした。現代

11．神は血についてイスラエル人にどんなことを指示しましたか。
12．クリスチャンは血をどう見ますか。

はどうでしょうか。エホバは今も，血を特別なものと見てほしいと願っています。クリスチャンは血を食べたり飲んだりしません。

13 輸血はどうでしょうか。エホバは血を食べたり飲んだりしないようにと命じました。もしあなたがお医者さんからアルコールを飲んではいけないと言われたら，アルコールを注射することは問題ないと思うでしょうか。そんなことはないはずです。輸血についても同じです。血を食べたり飲んだりしてはいけないと言われているのに輸血はしてもよい，ということはありません。（補足情報31を参照。）

14 医師から，輸血をしないと死ぬと言われたらどうでしょうか。血に関する神の基準に従うかどうかを決めることになります。クリスチャンは命という神からの贈り物をとても大切にしているので，生き続けるために輸血に代わる治療法を探しますが，輸血はしません。

15 私たちは健康でいられるよう努力します。でも，命は神にとって大切なものなので，神が願っている通り，輸血はしません。神に逆らってまで命を伸ばしたいとは思いません。イエスは，「自分の命を救おうと思う人はそれを失いますが，私のために命を失う人はそれを得るからです」と言いました。（マタイ 16：25）私たちはエホバを愛しているので，エホバの願っている通りにしたいと思います。本当に私たちのためになることを神は知っているので，私たちは神と同じように命を大切で特別なものと見ます。（ヘブライ 11：6）

13．クリスチャンが輸血をしないのはどうしてですか。
14，15．クリスチャンは，命という贈り物を大切にしてエホバの願っている通りにします。どうしてですか。

16 神を愛する人は，血に関する神の基準に従うことを決意しています。血を食べたり飲んだりすることも，医療として血を使うこともしません。* でも，命を守るために他の治療法は受け入れます。エホバは私たちを造り，命を与えてくれた方なので，私たちにとって一番良いことを間違いなく知っています。あなたはどう思いますか。

エホバが許可した血の使い方

17 エホバがイスラエル人に与えた法律によると，エホバが許可した血の使い方は1つだけでした。イスラエル人は罪を犯したなら，動物の捧げ物を祭司に渡し，祭司はその動物を殺して血を祭壇に振り掛けました。そのようにして，エホバに罪を許してもらうために血が使われました。エホバはこう言っていました。「生き物の命は血の内にあるからであり，私がそれをあなたたちに与え，自分たちのために祭壇で贖罪を行えるようにした［罪の許しを願えるようにした］。血が……贖罪を行うからである」。（レビ 17:11）

18 今では動物の捧げ物は必要ありません。イエスが地上に来て命を犠牲にし，血を流してくださったので，私たちはエホバに罪を許していただけます。（マタイ 20:28。ヘブライ 10:1）イエスの流した血には，動物の血よりずっと大きな価値があるの

---

* 輸血について詳しくは，エホバの証人発行の「自分を神の愛のうちに保ちなさい」の77-79ページをご覧ください。

---

16. 神を愛する人が神の願う通りにするのはどうしてですか。
17. 血の使い方としてエホバが許可したのは，どんな使い方だけでしたか。
18. イエスが命を犠牲にしてくださったので，どんなことが可能になりましたか。

神と同じように命と血を大切にする。

で，エホバから永遠に生きる見込みも頂くことができます。（ヨハネ 3:16。ヘブライ 9:11, 12。ペテロ第一 1:18, 19）

19 私たちはエホバから命という素晴らしい贈り物を頂きました。イエスに信仰を持つなら，永遠に生きられます。そのことをみんなに伝えていきましょう。エホバと同じようにみんなの命を大切に思い，伝えるためにできる限りのことをしましょう。（エゼキエル 3:17-21）そうすれば，使徒パウロのように言えます。「全ての血から私は潔白で［す］。私はためらうことなく神の意志を全て皆さんに伝えたからです」。（使徒 20:26, 27, 脚注）

---

19. どうすれば「全ての血から私は潔白である」と言えますか。

まとめ

1 命を大切にする

「あなたは命の源」。詩編 36:9

命を大切にするにはどうすればよいか

使徒 17:28 啓示 4:11
命はエホバからの贈り物なので,
大切にする。

出エジプト 21:22, 23
申命 5:17
殺人と中絶は良くないこと。

ヨハネ第一 3:11, 12, 15
人を憎むのは良くないこと。

コリント第二 7:1
たばこやドラッグは神から見て
体を汚すことなので避ける。

詩編 11:5
危険な遊びや暴力的な
スポーツはしない。

2 命と血は神にとって大切で特別なもの

「あらゆる生き物の命はその血であり,
命が血の内にあるのである」。レビ 17:14

神は命と血をどう見ているか

創世 4:10 申命 12:23
血は命を表している。

創世 9:3, 4
肉は食べてもよいが,
血は食べてはいけない。

使徒 15:28, 29; 21:25
血を避けるようにという指示は
輸血にも当てはまる。

ヘブライ 11:6
エホバとの友情が何よりも大切。

3 エホバが許可した血の使い方

「私たちは……イエスの血によって全ての罪から清められます」。ヨハネ第一 1:7

イエスが命を犠牲にしてくださったことで何が可能になったか

レビ 17:11
古代イスラエル人は罪を犯した時，許してもらうために，動物の捧げ物を祭司に渡し，祭司はその動物を殺して血を祭壇に振り掛けた。

マタイ 20:28
ヘブライ 9:11-14
イエスが地上に来て命を犠牲にし，血を流してくださったので，私たちは罪を許していただける。動物の捧げ物はもう必要ない。

ヨハネ 3:16
イエスが犠牲にしてくださった命には大きな価値があるので，イエスに信仰を持つ人はエホバから永遠に生きる見込みを頂ける。

幸せな家族になるには

エホバ神はアダムとエバの2人を結び合わせました。神がエバを造って「[アダム]の所に連れて」いくと，アダムは「これこそ私の骨の骨，私の肉の肉」と言って，とても喜びました。これが最初の結婚でした。（創世 2:22, 23）エホバは，結婚した人たちが幸せになることを願っています。

2 幸せな家族になりたいと思っても，難しいと感じることもあります。聖書には家族一人一人のためのアドバイスがあり，明るくて仲の良い家庭を築くのに役立ちます。（ルカ 11:28）

夫へのアドバイス

3 聖書は夫に，妻を愛して，妻の考えや気持ちを尊重するよう勧めています。**エフェソス 5章25-29節を読んでください**。いつも妻に優しく接することが大切です。妻を守り，気遣います。傷つけるようなことを言ったり，暴力を振るったりはしません。

4 妻が何か間違いをしたら，どうでしょうか。こう勧められています。「妻を愛し**続けて**ください。ひどく怒（おこ）ってはなりません」。（コロサイ 3:19）妻が間違いをした時には，自分も間違いをするということを思い出してください。自分の間違いを神に許してもらうためにも，妻を許しましょう。（マタイ 6:12, 14, 15）夫と妻が

1, 2. エホバは家族についてどんなことを願っていますか。

3, 4. （ア）夫は妻にどう接するべきですか。（イ）夫と妻が許し合うことが大切なのはどうしてですか。

いつも気持ちよく許し合うなら，幸せな結婚生活になります。

5 エホバは夫に，妻を大切にするようにと言っています。妻が何を必要としているかよく考えましょう。食べる物や着る物のことを気に掛け，話をよく聞いて気持ちを理解しようとします。これは本当に大事なことです。妻を大切にしないなら，エホバに祈りを聞いてもらえなくなるかもしれません。（ペテロ第一 3:7）エホバにとって，男性の方が女性よりも大切ということは絶対にありません。神は，神を愛する人みんなを大切にします。

6 イエスは，結婚した2人は「もはや別々ではなく，**一体**です」と言いました。（マタイ 19:6）一体なので，いつまでも愛し合い，決して裏切りません。（格言 5:15-21。ヘブライ 13:4）性関係についても，相手の気持ちを一番に考えます。（コリント第一 7:3-5）聖書は，「夫は**自分の体を愛するように妻を愛する**べきです」と言っています。「誰も自分の体を憎んだり」はせず，「養って大切にします」。それと同じように，妻を愛して大切にしなければいけません。妻は夫に，親切に優しく接してほしいと思っています。（エフェソス 5:28, 29）

妻へのアドバイス

7 聖書のコリント第一 11章3節には，「全ての男性の頭（かしら）はキリストであり，女性の頭は男性であり，キリストの頭は神です」とあります。夫には「頭」として家族をまとめる責任があるということです。まとめる人がいないと，家族はばらばらになってしまいます。

---

5. 夫が妻を大切にすべきなのはどうしてですか。
6. 夫と妻が「一体」であるとはどういうことですか。
7. 家族に「頭」が必要なのはどうしてですか。

サラは妻の良い手本。

8 夫が間違いをすることもあります。でも妻が夫の決めたことを尊重し，うまくいくよう喜んで協力するなら，家族みんなのためになります。（ペテロ第一 3:1-6）「妻は夫を深く敬うべきです」と聖書は言っています。（エフェソス 5:33）夫が聖書を信じていない場合はどうでしょうか。それでも，夫を深く敬うことが大切です。こう勧められています。「妻の皆さん，夫に従ってください。そうすれば，神の言葉に従順でない夫であっても，言葉ではなく妻の振る舞いによって，引き寄せられるでしょう。皆さんの**深い敬意**がこもった清い振る舞いを見るからです」。（ペテロ第一 3:1, 2）夫を心から支えるなら，聖書から良いことを学んでいると思ってくれるかもしれません。

9 夫の言うことに同意できない時は，どうしたらよいでしょうか。聖書には，アブラハムという男性が，妻のサラから自分とは

8．夫にどのように接することが大切ですか。

9．（ア）夫の言うことに同意できない時は，どうしたらよいですか。（イ）テトス2章4，5節にはどんなアドバイスがありますか。

違う意見を言われた時のことが書かれています。エホバはアブラハムに何と勧めたでしょうか。「彼女の願いを聞き入れなさい」と言いました。それで，夫に自分の思っていることを伝えるのは間違っていない，ということが分かります。丁寧な言葉で自分の考えを伝えましょう。（創世 21:9-12）夫が最終的に決めたことが聖書に反していないなら，その決定を尊重します。（使徒 5:29。エフェソス 5:24）妻として，夫や子供のために家のことに気を配りましょう。**（テトス 2:4，5を読む。）** みんなのために一生懸命な母親は，家族にとってかけがえのない存在です。（格言 31:10，28）

10 簡単に別居したり離婚したりする夫婦もいます。でも聖書は，「妻は夫から離れるべきではありません。……夫も妻のもとを去るべきではありません」と言っています。（コリント第一 7:10，11）極端な状況では別居することもあり得ますが，慎重に考えるべきです。離婚はどうでしょうか。聖書によると，離婚してよいのは相手が別の人と性関係を持った場合だけです。（マタイ 19:9）

親へのアドバイス

11 子供には，親と一緒にいる時間が必要です。子供とできるだけ多くの時間を過ごして，エホバについて教えましょう。（申命 6:4-9）

12 世の中はますます悪くなっていて，子供を狙ってひどいことをする人たちがいます。性的な被害に遭う子供もいます。それ

10．別居と離婚について聖書は何と言っていますか。
11．子供には何が必要ですか。大切なのは何を教えてあげることですか。
12．親は子供を守るために何ができますか。

で，どうすれば自分を守れるか，きちんと子供に話しておくことは大切です。性的なことは子供と話しにくいと感じるかもしれませんが，親には子供を守る責任があります。*（ペテロ第一 5:8）

13 親には子供をしつける責任もあります。しっかり教えますが，ひどい言い方をしたり，厳し過ぎる罰を与えたりしてはいけません。（エレミヤ 30:11）怒りに任せて注意したり罰を与えたりするのはよくありません。「剣のように突き刺」すようなことを言って

---

* エホバの証人発行の「偉大な教え手から学ぶ」の32章には，子供を守るのに役立つ情報があります。

---

13. 親は子供をどのように教えるとよいですか。

イエスは家族みんなの素晴らしい手本。

傷つけることがないようにします。（格言 12:18）何かを言い聞かせる時は，その通りにすべきなのはどうしてか，子供によく分かるように教えます。（エフェソス 6:4。ヘブライ 12:9-11。補足情報32を参照。）

子供へのアドバイス

14 イエスはいつでもお父さんエホバの言う通りにしました。言う通りにするのが簡単ではない時でもそうしました。（ルカ 22:42。ヨハネ 8:28，29）エホバは子供たちに，親の言うことを聞いてほしいと思っています。（エフェソス 6:1-3）

15 子供の皆さんは，親に従うのが難しいと感じることもあると思います。でも，親の言うことを聞くなら，エホバにも親にも喜んでもらえます。*（格言 1:8；6:20；23:22-25）

16 友達から悪いことをするように誘われることがあるかもしれません。友達から誘われると断りにくい，ということを悪魔サタンはよく知っています。聖書には，ディナという女の子のことが書かれています。ディナは，エホバを愛していない子たちと仲良くしていました。そのせいで，自分も家族も大変なことに巻き込まれてしまいました。（創世 34:1，2）エホバを愛していない友達は，エホバが嫌うようなことをするように誘ってくるかもしれません。でも，もしその通りにするなら，自分も家族もエホバも傷つけるこ

---

* 親の言うことが聖書とは違っている時でも従わなければいけない，ということではありません。（使徒 5:29）

14，15．子供が親の言うことを聞くべきなのはなぜですか。

16．（ア）サタンはどのようにして悪いことをさせようとしますか。（イ）エホバを愛している人を友達にすることが大切なのはどうしてですか。

とになります。（格言 17:21, 25）エホバを愛している人を友達にすることが大切です。（コリント第一 15:33）

家族の幸せのために

17 家族みんなが神からのアドバイスの通りにすると，家庭は居心地の良い所になります。夫の皆さんは，妻を愛して優しく接してください。妻の皆さんは，夫を敬い，夫の決定を尊重し，格言31章10-31節に書かれていることを心掛けましょう。親の皆さんは，神を愛するよう子供を教えてください。（格言 22:6）父親には，家族をしっかりまとめる責任があります。（テモテ第一 3:4, 5; 5:8）子供の皆さんは，親の言うことを聞きましょう。（コロサイ 3:20）もちろん，誰でも失敗することがあります。そういう時は，すぐに謝りましょう。聖書のアドバイスは家族みんなに本当に役立ちます。

---

17. 家族の一人一人にはどんな責任がありますか。

悪いことをするよう
誘われたら
どうしますか。

まとめ

1 家族はエホバがつくったもの

「私は父に向かってひざまずきます。その方によって，
天と地の全ての家族が存在するようになりました」。
エフェソス 3:14, 15

幸せな家族になるにはどうしたらよいか

創世 1:26-28
エホバが最初の夫婦を
結び合わせた。

エフェソス 5:1, 2
エホバとイエスに倣うことが大切。

2 夫と妻へのアドバイス

「夫の皆さんは……妻を愛さなければなりません。
……妻は夫を深く敬うべきです」。エフェソス 5:33

夫婦はお互いにどう接するとよいか

エフェソス 5:22-29
夫には家族をまとめる責任がある。
妻を愛することが大切。
妻は夫が決めたことに協力する。

コロサイ 3:19　ペテロ第一 3:4
親切にし，思いやりを示す。

ペテロ第一 3:1, 2, 7
相手の考えや気持ちを大切にし，
敬意を示し合う。

テモテ第一 5:8　テトス 2:4, 5
夫には家族を養う責任がある。
妻は家のことに気を配る。

3 親へのアドバイス

「子供をいら立たせないようにし，エホバが望む指導と助言によって育ててください」。エフェソス 6:4

親にはどんな責任があるか

申命 6:4-9 格言 22:6
子供と一緒に時間を過ごし，エホバについて教える。幼い時から教え，エホバの友になれるよう助ける。

ペテロ第一 5:8
性的な被害などに遭わないよう，自分を守る方法を教える。

エレミヤ 30:11
ヘブライ 12:9-11
子供をしつける責任があるが，怒りに任せて注意したり厳し過ぎる罰を与えたりはしない。

4 子供へのアドバイス

「子供は……親に従ってください」。エフェソス 6:1

親の言うことを聞くのが大切なのはどうしてか

格言 23:22-25
コロサイ 3:20
エホバにも親にも喜んでもらえる。

コリント第一 15:33
エホバを愛する人を友達にすると，正しいことを行いやすくなる。

15章

どの宗教も同じ？

神について教えていると言う教会や宗教はたくさんあります。でも，全ての宗教が正しいわけではないはずです。教えていることがいろいろと違うからです。どれが正しいのでしょうか。エホバ神が何を望んでいるのかを確かめることが大切です。

2 エホバが何を望んでいるかは聖書に書かれています。それで，聖書を調べましょう。エホバは私たちのことを大切に思っているので，聖書から学んだことを行えるように助けてくれます。（イザヤ 48:17）

3「どんな宗教もいいものだ。神はどれも認めてくれる」と考える人もいます。でもイエスは，「私に向かって『主よ，主よ』と言う人全員が天の王国に入るのではなく，天にいる私の父の望むことを行う人だけが入ります」と言いました。そして，神の望む通りにしていない人たちには，「不法なことをする人たち，離れ去りなさい！」と言いました。（マタイ 7:21-23）それで，神が何を望んでいるのかを学んで，それを行うことが大切です。

4 神の望んでいることを行うのは，必ずしも簡単ではありません。イエスはこう言っています。「狭い門を通って入りなさい。滅びに至る門は広くてその道は広々としており，それを通って入っ

1．正しい教えを見分けるためには，どうすることが大切ですか。
2．エホバが何を望んでいるかはどうすれば分かりますか。
3．イエスが言ったことからすると，どうすることが大切ですか。
4．イエスが言ったことから何が分かりますか。

ていく人は多いからです。一方，命に至る門は狭くてその道は狭められており，それを見つける人は少ないのです」。（マタイ 7：13，14）神の望んでいることを行っている人たちは，狭い道を通る人たちのようです。その道を通る人たちは少ないですが，永遠の命を得ます。反対に，神の望んでいる通りにしていない人たちは，広い道を通る人たちのようです。その道を通る人たちは多いですが，永遠の命は得られません。エホバはみんなに永遠に生きてほしいと思っています。それで，私たちがエホバのことを学べるようにしてくれています。（ペテロ第二 3：9）

見分けるためのポイント

5 神の望んでいることを行っている人たちをどうすれば見分けられるのでしょうか。イエスは，「実によって［行うことによって］見分けられます。……良い木は皆，立派な実をならせ……ます」と言いました。（マタイ 7：16，17，脚注）その人たちが何を信じているか，どんなことを行っているかを確認するとよいということです。行いが完璧かどうかを見るという意味ではありません。大事なのは，正しいことをしようといつも努力しているかどうかです。では，注目したいポイントを見てみましょう。

6 **聖書にしっかり基づいて教えている** 聖書にはこうあります。「聖書全体は神の聖なる力の導きによって書かれたもので，教え，戒め，矯正し，正しいことに基づいて指導するのに役立ちます。それにより，神に仕える人は十分な能力を持つことができ，

5．神の望んでいることを行っている人たちをどうすれば見分けられますか。

6，7．聖書に基づいて教えることが大切なのはどうしてですか。イエスの教え方から何が分かりますか。

あらゆる良い活動を行う用意が完全に整います」。（テモテ第二 3:16, 17）使徒パウロはクリスチャンたちに，「皆さん［は］私たちから神の言葉を聞いた時，それを人間の言葉としてではなく，まさしく神の言葉として受け入れ［ました］」と書いています。（テサロニケ第一 2:13）それで，教えていることが，神の言葉である聖書にしっかり基づいていることが大切です。人間の考えや伝統が入り込んでいてはいけません。

7 イエスが教えたことは全て聖書に基づいていました。**（ヨハネ 17:17を読む。）** イエスは聖書の言葉をよく引用しました。（マタイ 4:4, 7, 10）イエスに倣って，いつでも聖書から教えることが大切です。

8 **エホバだけを崇拝している** 詩編 83編18節にはこうあります。「エホバという名を持つあなただけが，地球全体を治める至高者である」。イエスは，誰が本当の神かをみんなに知ってほしいと思い，神の名前を知らせました。**（ヨハネ 17:6を読む。）** 「あなたが崇拝すべきなのはエホバ神であり，この方だけに神聖な奉仕をしなければならない」とも言いました。（マタイ 4:10）このイエスに倣うことが大切です。エホバだけを崇拝し，エホバという名前を使います。その名前と神がこれからすることについてみんなに知らせます。

9 **愛の絆で結ばれている** イエスは弟子たちに，互いに愛し合うようにと教えました。**（ヨハネ 13:35を読む。）** それで，兄弟のような愛の絆で結ばれていることが大切です。国籍や文化，貧

8．イエスに倣って，誰を崇拝し，どんなことを知らせることが大切ですか。
9，10．どのように愛を示し合うことが大切ですか。

富の差に関わりなく愛し合います。（コロサイ 3:14）戦争に行って人を殺したりはしません。聖書にはこうあります。「神の子供と悪魔の子供は次のことから明らかです。正しいことを行い続けない人や兄弟を愛さない人は神から出ていない，ということです。……私たちは愛し合う必要があります。カインのようであってはなりません。カインは邪悪な者から出て，弟を殺しました」。（ヨハネ第一 3:10-12; 4:20, 21）

10 時間や体力，持っている物やお金を使って助け合い，励まし合います。（ヘブライ 10:24, 25）「全ての人に……善いことを行い」ます。（ガラテア 6:10）

11 神が人類のためにイエスを遣わしたことを信じている 聖書には，「ほかの誰も私たちを救うことはできません。地上の人々に与えられた名のうち，その方［イエス］の名によってしか救いは得られません」とあります。（使徒 4:12）5章で学んだように，エホバはイエスを遣わして，私たちのために贖いを用意してくださいました。（マタイ 20:28）エホバはイエスを，地球を治める王に選びました。それで，永遠に生きるためにはイエスに従うことが大切です。**（ヨハネ 3:36を読む。）**

12 政治に関わっていない イエスは政治に関わりませんでした。裁判に掛けられた時，ローマの総督ピラトに，「私の王国はこの世界のものではありません」と言いました。**（ヨハネ 18:36を読む。）**イエスのように神の王国だけを支持することが大切です。どの国に住んでいても，政治には関わりません。でも，聖書

---

11. イエスに従うことが大切なのはどうしてですか。
12. 政治に関わらないことが大切なのはどうしてですか。

は「政府に従わなければなりません」と教えているので，住んでいる国の法律を守ります。（ローマ 13:1，脚注）法律で定められていることが神の基準に反している場合は，使徒たちに倣って，「人ではなく神に」従います。（使徒 5:29。マルコ 12:17）

13 神の王国が世界の問題を解決することを知らせている イエスは，「王国の良い知らせ」が世界中で伝えられると言いました。**（マタイ 24:14を読む。）** 問題のない平和な世界をつくることは，人間の政府にはできません。神の王国にしかできないことです。（詩編 146:3）イエスは神の王国について，こう祈るようにと教えました。「あなたの王国が来ますように。あなたの望まれることが，天と同じように地上でも行われますように」。（マタイ 6:10）聖書は，神の王国が人間の政府全てを終わらせ，「その王国だけが永遠に存続」すると教えています。（ダニエル 2:44）

14 大切なポイントをまとめてみると，こうなります。「聖書にしっかり基づいて教えている。神の名前を知らせている。心から愛し合っている。神が人類のためにイエスを遣わしたことを信じている。政治に関わらず，神の王国だけを支持している。神の王国が世界の問題を解決することを知らせている」。そういう人たちがいるでしょうか。エホバの証人はどうでしょうか。（イザヤ 43:10-12）

神に喜んでいただくために

15 神がいると信じていればそれでよいのでしょうか。そうでは

13．神の王国について知らせることが大切なのはどうしてですか。
14．神の望んでいることを行っている人たちはどんな人たちですか。
15．神に喜ばれるには，どうすることが大切ですか。

神の望んでいることを行っている人たちは…

- 聖書にしっかり基づいて教えている
- エホバだけを崇拝し，エホバという名前を知らせている
- 愛の絆で結ばれている
- 神が人類のためにイエスを遣わしたことを信じている
- 政治に関わっていない
- 神の王国が世界の問題を解決することを知らせている

ありません。邪悪な天使たちも神がいることを信じていますが，神に従ってはいません。（ヤコブ 2:19）神に喜ばれるには，神が言っていることを行うことが大切です。

16 神に喜ばれるためには，間違った宗教から離れていなければいけません。「そこから出よ。……身を清く保て」と聖書は言っています。（イザヤ 52:11。コリント第二 6:17）間違った宗教と関係のあるものは全て避けなければいけません。

17 間違った宗教とは，神の言葉 聖書が教えているのとは違う崇拝をしている宗教です。聖書はそういった宗教全てをまとめて「大いなるバビロン」と呼んでいます。（啓示 17:5）どうしてでしょうか。ノアの時代の洪水の後，バビロンという都市でたくさんの間違った教えが生まれ，それがやがて世界中に広まったからです。例えば，バビロンの人たちは3つの神を1組として崇拝していました。今でも多くの教会が神は三位一体だと教えています。でも聖書ははっきりと，エホバだけが本当の神で，イエスはエホバの子であると言っています。（ヨハネ 17:3）また，バビロンの人たちは，人は死んでもどこかで生き続け，地獄で苦しむこともあると信じていましたが，これも正しい教えではありません。（補足情報16, 19, 20を参照。）

18 神は，間違った宗教全てをもうすぐ終わらせると言っています。（啓示 18:8）それで，できるだけ早く，間違った宗教から離れることが大切です。まだ間に合ううちに行動してほしいとエホバ神は願っています。（啓示 18:4）

16．間違った宗教から離れていなければいけないのはどうしてですか。
17, 18．「大いなるバビロン」とは何ですか。できるだけ早くそれから離れることが大切なのはどうしてですか。

19 これまでの宗教をやめてエホバに仕えることにすると，友達や家族から理解してもらえず，反対されるかもしれません。でもエホバがずっとそばで支えてくれます。世界中の何百万人もの人が愛の絆で結ばれ，一つの家族のようになっています。あなたもその大きな家族の一員になれます。神の新しい世界でずっと生き続ける希望も持てます。（マルコ 10:28-30）それに，反対していた友達や家族も，やがて聖書を学ぶようになるかもしれません。

20 もうすぐ素晴らしい時代がやって来ます。神は全ての悪を終わらせ，神の王国が地球を治めます。みんながエホバの望んでいることを行うようになります。（ペテロ第二 3:9, 13）今エホバの望んでいることを行って，その時を楽しみにしましょう。

---

19. エホバに仕える人を，エホバはどのように助けてくれますか。
20. エホバの望んでいることを行うことが大切なのはどうしてですか。

エホバに仕える人は，世界中の人たちと家族のような絆で結ばれる。

まとめ

1 どんな宗教でも神に認められるというわけではない

「命に至る門は狭くてその道は狭められており,
それを見つける人は少ないのです」。マタイ 7:14

どんな宗教でも神に認められるわけではないと
どうして言えるか

マタイ 7:21-23
全ての宗教が神の望むことを
行っているわけではない。

マタイ 7:13, 14
神の望んでいることを行っている
人たちは永遠の命を得るが,
間違った宗教は滅びる。

マタイ 7:16, 17
神の望んでいることを行っている
人たちは行いによって見分けられる。
聖書に書かれているポイントに
注目することが大切。

2 神の望んでいることを行っている人たちとは

テサロニケ第一 2:13
テモテ第二 3:16, 17
聖書に書かれていることを信じ,
教えている。

マタイ 4:10 ヨハネ 17:6
エホバを崇拝し, エホバという
名前を使っている。

ヨハネ 13:35
心から愛し合っている。

ヨハネ 3:36 使徒 4:12
イエスに従っている。神が人類の
ためにイエスを遣わしたことを
信じている。

ヨハネ 18:36 使徒 5:29
政治に関わっていない。

マタイ 24:14; 6:10
神の王国が世界の問題を
解決することを知らせている。

3 間違った宗教から離れる

神に喜ばれるにはどうすることが大切か

ヤコブ 2:19
神を信じていればそれで
よいわけではない。
神が言っていることを行う。

イザヤ 52:11　啓示 17:5
「大いなるバビロン」（間違った
宗教）は，神に認められない
崇拝をしている。三位一体，
魂の不滅，地獄などを
教えている。

啓示 18:4, 8
エホバはもうすぐ間違った宗教
全てを終わらせる。間違った
宗教と関係のあるものは全て
避けなければいけない。

マルコ 10:28-30
家族や友達から反対されるとしても，
エホバは支えてくださる。

神の望んでいることを行う

こうして聖書を学んでくると，さまざまな宗教の教えや習慣の中には神が嫌っているものもあるということが分かります。（コリント第二 6:17）それでエホバは，「大いなるバビロン」（間違った宗教）から出なさいと言っています。（啓示 18:2, 4）どうするかは一人一人が決めることですが，「神の望んでいることを行っているだろうか」と考えるのは大切です。

2 以前の宗教をやめたとしても，これまで当たり前のようにやってきた祝い事や習慣をやめるのは簡単ではありません。どんな祝い事や習慣があるでしょうか。エホバはどう思っているのでしょうか。

像と先祖崇拝

3 マリア像やキリスト像，仏像などを拝む人たちもいます。これまでずっとそうしてきた人は，像がないと物足りなく感じるかもしれません。でも聖書は，エホバが何を願っているかをはっきり教えています。エホバは像を使わないでほしいと思っています。（**出エジプト 20:4, 5を読む**。詩編 115:4-8。イザヤ 42:8。ヨハネ第一 5:21）

1, 2. どんなことを考えるのは大切ですか。どうしてですか。

3. （ア）像がないと物足りなく感じるかもしれないのはどうしてですか。（イ）像を使うことについて聖書は何と言っていますか。

4 多くの時間やお金をかけて先祖を供養したり拝んだりする人もいます。でもすでに学んだように，亡くなった人は私たちを助けることもたたることもできません。どこかで生きているわけではないからです。亡くなった人とやりとりをしようとすることは危険です。何か答えが返ってきたとしても，それは邪悪な天使からのものです。それでエホバは，死者と話そうとしたり心霊術をしたりしてはいけないと言っています。（申命 18:10-12。補足情報28と33を参照。）

5 像を使うことや先祖を崇拝することをどうすればやめられるでしょうか。聖書を読んでエホバの気持ちをよく考えましょう。エホバはそういう崇拝を「忌まわしい」と感じ，ひどく嫌っています。（申命 27:15）エホバに毎日祈って，エホバと同じ気持ちになれるように，エホバに喜ばれることができるように助けを求めてください。（イザヤ 55:9）エホバは，間違った崇拝に関係のあることをやめられるように必ず助けてくれます。

クリスマス

6 クリスマスは世界中で祝われています。イエスの誕生日とされていますが，本当は間違った宗教と関係があります。新ブリタニカ百科事典（英語）によると，12月25日は古代ローマの宗教が太陽の誕生日を祝っていた日でした。教会の指導者たちはクリスチャンを増やそうとして，その日にイエスの誕生を祝う

4．（ア）先祖を崇拝すべきではないのはどうしてですか。（イ）死者と話そうとしてはいけないとエホバが言っているのはどうしてですか。
5．像を使うことや先祖を崇拝することをどうすればやめられますか。
6．12月25日にイエスの誕生を祝うようになったのはどうしてですか。

ことにしました。（ルカ 2:8-12）イエスの弟子たちはクリスマスを祝いませんでした。ある文献によると，イエスの誕生後の200年間，「キリストがいつ生まれたかについて，正確なことは誰も知らず，気にする人もほとんどいなかった」ようです。（「宗教的習慣の神聖な起源」［英語］）クリスマスが祝われるようになったのは，イエスの誕生後300年ほどたってからのことです。

7 クリスマスにパーティーをしたりプレゼントをしたりするのは聖書に基づく習慣ではない，ということは意外と知られています。例えば，イングランドや北米の一部では，クリスマスは聖書に反するので禁じられていた時代があり，祝うと罰せられました。それなのに，やがてみんなクリスマスを祝うようになりました。でも，神に喜ばれたいと思っているクリスチャンは，クリスマスを祝うことはしません。

誕生日

8 誕生日も多くの人が祝っています。クリスチャンは誕生日を祝うでしょうか。聖書にも誕生日を祝った人たちのことが出てきますが，それはエホバを崇拝していない人たちでした。（創世 40:20。マルコ 6:21）誕生日はエホバではない神をたたえるためにも祝われました。そのため，初期のクリスチャンは「人の誕生を祝うことを異教の習慣と考えて」いました。（ワールドブック百科事典［英語］）

9 古代のローマやギリシャでは，人が生まれる時には守護霊

---

7. クリスチャンがクリスマスを祝わないのはどうしてですか。

8，9. 初期のクリスチャンが誕生日を祝わなかったのはどうしてですか。

が見守っていて，その後もその人を守り続けると信じられていました。「この霊には，その人と誕生日が同じ神との神秘的な結び付きがあるとされていた」と，「誕生日の伝承」（英語）という本は説明しています。

10 エホバは間違った宗教と関係のある祝い事をどう見ているでしょうか。良いと思っているでしょうか。（イザヤ 65:11，12）いいえ，良いとは思っていません。それでクリスチャンは，誕生日など間違った宗教と関係のある祝い事はしません。

大きな問題ではない？

11 クリスマスなどの行事が聖書に反すると分かっていても祝い続ける人もいます。家族と一緒に過ごす良い機会だと思っているからです。もちろん，家族との時間はとても大切です。家族をつくった方エホバも，家族の絆を大事にしてほしいと思っています。（エフェソス 3:14，15）でも，家族を喜ばせるためにそのような祝い事をすると，エホバとの絆はどうなってしまうでしょうか。使徒パウロは，「何をするにしても，主に受け入れられることかどうかを確かめましょう」と勧めています。（エフェソス 5:10）

12 祝い事の起源は大した問題ではない，と考える人もいます。でもエホバはそう思っていません。古代イスラエル人はエジプトから出た後，エジプトの祭りのまねをして，それを「エホ

10．クリスチャンが誕生日を祝わないのはどうしてですか。

11．どんな理由で祝い事をする人がいますか。大切などんなことを忘れたくありませんか。

12．エホバはどういう祝い事を良く思っていませんか。

バの祭り」と呼びました。でもエホバはその人たちを処罰しました。（出エジプト 32:2-10）イザヤ書にも，「汚れたものには一切触れるな！」とあります。**（イザヤ 52:11を読む。）** エホバは，間違った宗教に由来する祝い事や，人間や国家をたたえるような行事を良いとは思っていません。

相手の気持ちを考えて話す

13 祝い事をしないことにすると，いろんなことが心配になるかもしれません。「同僚から，どうしてクリスマスパーティーに来ないのと聞かれたら，どうしよう。誰かがクリスマスプレゼントをくれたら？ 家族から，一緒に楽しもうよと言われたら？ クリスマスや誕生日に何もしないと，子供たちはさみしくないかな」。

14 相手の気持ちを考えて，対応することが大切です。「誕生日おめでとう！」などと言われたら，どうでしょうか。無視したりせず，感謝を伝えられます。もっと話せそうなら，そういう祝いをしない理由を説明できます。穏やかに，敬意を込めて，言葉を選んで話します。聖書には，「塩で味付けされた快い言葉を語るように心掛けましょう。そうすれば，誰に対してもどのように答えるべきかが分かります」とあります。（コロサイ 4:6）例えば，誕生日やクリスマスはしないけど，別の時にはみんなでパーティーをしたりプレゼントをしたりするということを伝えられます。

15 誰かがプレゼントをくれたら，どうするとよいでしょうか。

13．祝い事をしないことにすると，どんなことが心配になるかもしれませんか。

14，15．「おめでとう！」などと言われた時やプレゼントを渡された時は，どうするとよいですか。

聖書には，どうすべきかについて規則はありません。ただ，もしエホバに嫌われると思うようなことをするなら，良心が鈍感になってしまいます。聖書は，そういうことはしないようにと勧めています。（テモテ第一 1:18，19）いろんなケースがあります。プレゼントをくれる人は私たちがその祝い事をしないのを知らないのかもしれません。または，「あなたが祝わないのは知っているけど，受け取ってほしい」と言われるかもしれません。もらうかどうかは一人一人が決めることです。でも，自分の良心を守りましょう。良心が鈍感になると，エホバとの絆が弱まってしまうからです。

家族の気持ちを考える

16 家族がクリスマスなどの祝い事をしたいと言うなら，どうするとよいでしょうか。自分の考えを押し付けてはいけません。家族にも何をするか決める権利があります。自分の考えを尊重してほしいなら，穏やかに接し，相手の考えを尊重しましょう。**（マタイ 7:12を読む。）** それでも，その日を一緒に過ごしたいと言われたら，どうでしょうか。まずエホバに祈って，良い判断ができるよう助けを求めましょう。どんな場になるかをよく考え，判断に必要な情報を調べます。エホバに喜ばれる決定をしましょう。

17 子供たちは周りの子がクリスマスや誕生会を楽しんでいるのを見て，うらやましく思うかもしれません。何をしてあげら

16．家族が祝い事をしたいと言うなら，どうするとよいですか。

17．子供たちがさみしく感じないよう，何をしてあげられますか。

れるでしょうか。時々，子供たちが喜ぶことを計画してあげられます。プレゼントもしましょう。もちろん，子供にとってかけがえのないプレゼントは，あなたと一緒にいる時間とあなたの愛情です。

エホバに仕える

18 エホバに喜ばれるには，間違った宗教から離れ，そういう宗教と関係のある習慣や祝い事をやめることが大切です。しかし，それだけでなく，エホバに仕えることも大切です。そのために何ができるでしょうか。まず，クリスチャンの集会に行くことができます。（**ヘブライ 10:24, 25を読む**。）集会は，神に仕えるために欠かせません。（詩編 22:22; 122:1）一緒に集まると，励まし合うこともできます。（ローマ 1:12）

19 神に仕えるために他に何ができるでしょうか。聖書から学んだことを人に伝えられます。世の中で起きているいろいろな悪いことに心を痛めている人がたくさんいます。あなたの身近にもいるかもしれません。そういう人に，素晴らしい将来について話してみましょう。集会に行き，聖書について人に伝えていけば，大きな喜びを味わえます。以前の宗教や習慣への愛着はきっと薄らいでいきます。エホバの望んでいることを行ってエホバに仕える人を，エホバは必ず幸せにしてくださるからです。（マラキ 3:10）

---

18. クリスチャンの集会に行くことが大切なのはどうしてですか。
19. 聖書から学んだことを人に伝えるのが大切なのはどうしてですか。

エホバに仕える人たちは幸せ。

まとめ

1 間違った崇拝をしない

「彼らの中から出て，離れなさい。汚れたものに触れるのをやめなさい」。コリント第二 6:17

像を使うことや先祖を崇拝することがよくないのはどうしてか

出エジプト 20:4, 5
ヨハネ第一 5:21
エホバは像を使ってほしくないと思っている。

申命 18:10-12
死者とやりとりしようとするなら，邪悪な天使とやりとりすることになる。

2 祝い事の中には神に喜ばれないものがある

「何をするにしても，主に受け入れられることかどうかを確かめましょう」。エフェソス 5:10

祝い事に参加するかどうか，どのように決めるとよいか

エゼキエル 44:23
コリント第二 6:14, 15
どんな起源か確かめる。

出エジプト 32:2-10
神をたたえるための祝い事でも，神に喜ばれないことがある。

ダニエル 3:1-27
人間や国家をたたえるような祝い事は避ける。

テモテ第一 1:18, 19
相手の気持ちを考えて対応する。エホバに嫌われると思うようなことはしないで，良心を守る。

3 相手の気持ちを考えて説明する

「塩で味付けされた快い言葉を語るように心掛けましょう。そうすれば，誰に対してもどのように答えるべきかが分かります」。コロサイ 4:6

信じていることをどのように説明するとよいか

マタイ 7:12
自分の考えを尊重してほしいなら，相手の考えも尊重する。

テモテ第二 2:24
穏やかに接し，自分の考えを押し付けたりしない。

ペテロ第一 3:15
温かく敬意を込めて説明する。

ヘブライ 10:24, 25
どのように説明できるか，クリスチャンの集会で仲間から教わり，勇気をもらう。

神は祈りを聞いてくださる

宇宙の中で, 地球はとても小さな星です。エホバから見ると, 地球上の「国々はおけからこぼれる滴のよう」に小さく, 私たち一人一人はもっと小さな存在です。(イザヤ 40:15。詩編 115:15) でも, 聖書にはこうあります。「エホバは, ご自分に呼び掛ける全ての人の近くにいる。ご自分に誠実に呼び掛ける全ての人の近くにいる。神はご自分を畏(おそ)れる人の願いをかなえてくださる。助けを求める叫びを聞き, 助け出してくださる」。(詩編 145:18, 19) 宇宙の創造者エホバが, 私たちと親しくなりたい, 私たちの祈りを聞きたいと思っているということです。素晴らしいことではないでしょうか。エホバは私たち一人一人の祈りを聞いてくださるのです。

2 もちろん, どんな祈りでも聞いてくださる, というわけではありません。聞いていただくための祈り方があります。聖書がどんなことを教えているか, 調べてみましょう。

どうして祈るのか

3 私たちが祈るのは, エホバがいろいろなことを話してほしいと思ってくれているからです。**フィリピ 4章6, 7節を読んでください**。宇宙を造った神が私たちに気持ちや心配事を話して

1, 2. 神に祈れることについてどう思いますか。祈りについて聖書を調べることはどうして大切ですか。

3. どんなことを知ると, エホバに祈ろうと思いますか。

「天地を造った方」が
私たちの祈りを聞きたいと
思っている。 詩編 115:15

ほしいと思っていることが分かります。エホバは私たちのことを心から気に掛けています。そう思ってくれていることを知ると，祈ろうと思うのではないでしょうか。

4 祈ると，エホバとの友情が深まります。友達とは，自分が考えていることや悩んでいること，感じていることを伝え合います。そうすると絆が強まります。エホバとの友情も同じです。エホバは聖書によって，自分の考えや気持ち，これから何を行うかを伝えてくれています。それで，私たちもいつもエホバに祈って，自分の正直な気持ちを伝えることができます。そうすれば，エホバとの絆が強くなっていきます。（ヤコブ 4:8）

祈りを聞いていただくために

5 エホバはどんな祈りも聞いてくれるのでしょうか。いいえ，

---

4. 祈るとエホバとの友情はどうなりますか。どうしてですか。
5. エホバはどんな祈りも聞いてくれますか。

そうではありません。預言者イザヤの時代，エホバはイスラエル人に，「あなたたちが多くの祈りを捧げても，私は聞いていない。あなたたちの手は血にまみれている」と言いました。（イザヤ 1:15）それで，祈りを聞いてもらうためには，エホバに嫌われることをしないよう気を付けることが大切です。

6 祈りを聞いてもらうためには，エホバに信仰を持つことも大切です。（マルコ 11:24）使徒パウロはこう書いています。「信仰がなければ，神に喜ばれることはありません。神に近づく人は，神が存在し，熱心に仕えようと努める人たちに報いてくださる，ということを信じなければなりません」。（ヘブライ 11:6）もちろん，信仰があると口で言うだけでよいわけではありません。いつもエホバに従って，信仰を行動で表すことが大切です。**（ヤコブ 2:26を読む。）**

7 敬意を込めて祈りましょう。もし国の総理大臣と話すことになったら，どんなふうに話すでしょうか。敬意を込めて話すはずです。全能の神エホバに話すのであれば，なおのこと敬意を込めて話すべきではないでしょうか。（創世 17:1。詩編 138:6）心から誠実に祈ることも大切です。毎回決まったフレーズで祈ったりはしません。（マタイ 6:7, 8）

8 何かについて祈ったなら，自分でも努力することが大切です。例えば，生計を立てられますようにと祈ったなら，仕事をより好みせず，一生懸命に働きます。働かなくてもエホバが何とか

6．信仰が大切なのはどうしてですか。どのようにして信仰を行動で表せますか。
7．（ア）敬意を込めて祈るのはどうしてですか。（イ）心から誠実に祈るなら，どんなことはしないはずですか。
8．何かについて祈ったなら，どうすることが大切ですか。

してくれると考えて，怠けたりはしません。（マタイ 6:11。テサロニケ第二 3:10）悪い習慣をやめられるように助けてくださいと祈ったなら，欲望に負けやすい状況をできるだけ避けます。（コロサイ 3:5）ではこれから，祈りについてよくある質問を考えてみましょう。

祈りについてのよくある質問

[9] **誰に祈るか** イエスは，「天におられる私たちの父」に祈りなさいと教えました。（マタイ 6:9）「私は道であり，真理であり，命です。私を通してでなければ，誰も父のもとに行くことはできません」とも言いました。（ヨハネ 14:6）それで，**イエスを通してエホバに祈る**べきです。イエスを通して祈るとはどういうことでしょうか。エホバがイエスに与えた特別な役割を認めて祈るということです。すでに学んだように，イエスは私たちを罪と死から解放するために遣わされました。（ヨハネ 3:16。ローマ 5:12）イエスは，大祭司として私たちのために罪の許しを願う役割や，人類を裁く役割も与えられています。（ヨハネ 5:22。ヘブライ 6:20）

[10] **どんな姿勢で祈るか** エホバは，何か決まった姿勢で祈るようにとは言っていません。ひざまずいても，座っていても，立っていても構いません。敬意が欠けていない姿勢であれば，どんな姿勢でも祈ることができます。（歴代第一 17:16。ネヘミヤ 8:6。ダニエル 6:10。マルコ 11:25）エホバにとって重要なのは，私たちの姿勢ではなく心の状態です。声に出して祈ることも

9．誰に祈るべきですか。ヨハネ 14章6節からどんなことが分かりますか。
10．何か決まった姿勢で祈らなければいけませんか。

できれば，心の中で祈ることもできます。日中でも夜でも，いつでも祈れます。人目に付かない所で静かに捧げる祈りも，エホバは聞いてくれています。（ネヘミヤ 2:1-6）

11 どんなことを祈るか エホバが嫌うようなことでなければ，どんなことでも祈れます。「神は，私たちが神の意志に沿って願い求めることは何でも聞いてくださるのです」と書かれています。（ヨハネ第一 5:14）自分のことについて祈ってもよいでしょうか。もちろん祈れます。親友に話すように，考えていることや感じていることを何でもエホバに話せます。（詩編 62:8）正しいことを行えるように聖なる力を与えてください，と祈れます。（ルカ 11:13）良い判断をするための知恵や，問題を乗り越えるための力を願い求めることもできます。（ヤコブ 1:5）罪の許しも願うべきです。（エフェソス 1:3, 7）家族や，エホバに仕えている仲間のためにも祈れます。（使徒 12:5。コロサイ 4:12）

12 祈るべき一番大切なことは何か エホバのこととエホバの望むことについて祈るのが最も大切です。エホバがしてくださったことへの感謝も伝えます。（歴代第一 29:10-13）イエスは弟子たちに祈り方を教えました。**（マタイ 6:9-13と9節の脚注を読む。）**その時イエスは，まず神のお名前が神聖なものとされますように（最高の敬意をもって扱われますように）と祈りなさいと言いました。イエスは次に，神の王国が来ることや，神の望むことが地上でも行われることを願い求めなさいと言いました。そういった重要なことを祈ってから自分のことを祈るように，とイ

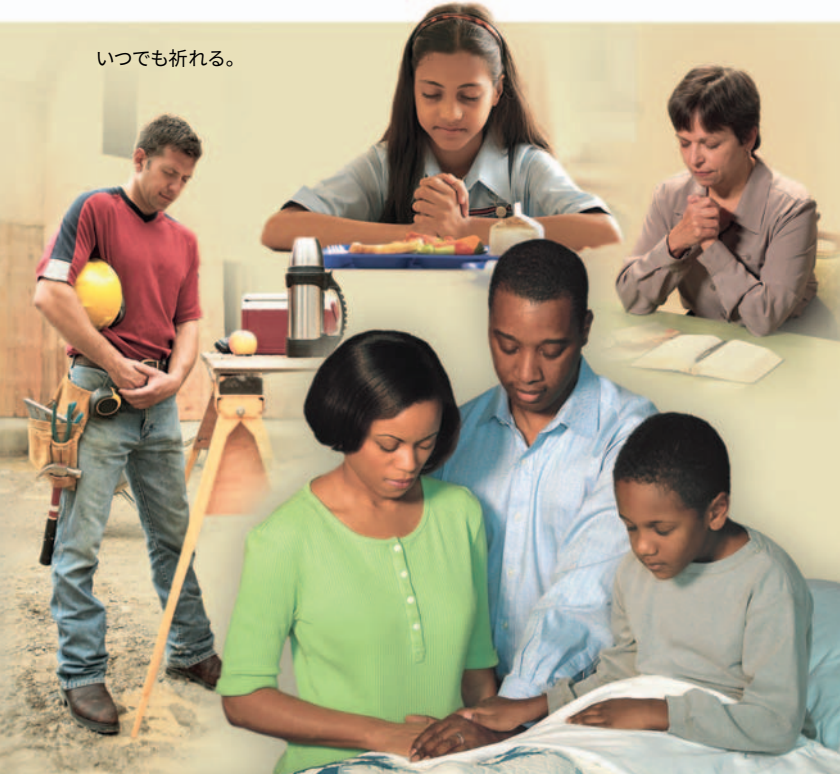
11．エホバにどんなことを祈れますか。

12．祈るべき一番大切なことは何ですか。

エスは教えました。エホバのこととエホバの望むことを一番に考えて祈ることが大切なのです。

13 祈りの長さはどれくらいがよいか 長さについて聖書は何も言っていません。長くても短くても構いません。状況に合わせられます。例えば，食事の前の祈りは短くなり，エホバに感謝したり心配なことを話したりする時の祈りは長くなるかもしれま

13. 祈りの長さはどれくらいがよいですか。



いつでも祈れる。

エホバはクリスチャンの仲間を遣わして
祈りに答えてくれる。

せん。（サムエル第一 1:12, 15）イエスの時代には，人に注目されようとして長く祈る人たちがいましたが，そういうことはすべきではありません。（ルカ 20:46, 47）エホバはそういう祈りに感動したりはしません。エホバにとって大事なのは，心から祈っているかどうかです。

14 どれくらいの頻度で祈るか 頻繁に祈ることをエホバは勧めています。「常に祈り」なさい，「粘り強く祈りましょう」，「絶えず祈ってください」と言っています。（ルカ 18:1。ローマ 12:12。テサロニケ第一 5:17）エホバはいつでも聞いてくれます。毎日，エホバの愛と親切に感謝し，導きや力や支えを求められ

---

14. どれくらいの頻度で祈ることをエホバは勧めていますか。そのことからエホバについてどんなことが分かりますか。

ます。祈ってエホバに話せるというのは本当に素晴らしいことです。いつでも祈りましょう。

15 祈りの最後に「アーメン」と言うのはどうしてか 「アーメン」とは,「確かに」とか「そうなりますように」という意味です。それで, 祈ったことを本当に願っていること, 誠実に祈ったことを示すために,「アーメン」と言います。(詩編 41:13) 誰かが代表して祈りを捧げてくれた時にも,心の中であるいは声に出して「アーメン」と言うことで, 祈りの内容に同意していることを示せます。(歴代第一 16:36。コリント第一 14:16)

祈りの答え

16 エホバは祈りに答えてくださるでしょうか。はい, 答えてくださいます。エホバは「祈りを聞く方」で「答えてくださる」と聖書は言っています。(詩編 65:2。イザヤ 30:19) エホバは世界中の大勢の人が捧げる心からの祈りを聞き, さまざまな方法で答えてくださっています。どんな方法があるでしょうか。

17 エホバは祈りに答えるために, 天使たちや, エホバに仕える人たちを遣わすことがあります。(ヘブライ 1:13, 14) 聖書や神について知りたいと祈ったすぐ後に, エホバの証人が家にやって来た, という例はたくさんあります。世界中で行われている「良い知らせ」の伝道を天使たちが助けているのです。**(啓示 14:6を読む。)** 悩んでいたり困っていたりしてエホバに祈る

---

15. 祈りの最後に「アーメン」と言うのはどうしてですか。
16. エホバは祈りに答えてくださいますか。
17. エホバが祈りに答えるために天使たちやエホバに仕える人たちを遣わすことは, どんなことから分かりますか。

と，クリスチャンの仲間が助けてくれるということもよくあります。（格言 12:25。ヤコブ 2:16）

18 エホバは，聖なる力を使って祈りに答えることもあります。何かの問題に取り組めるように祈ると，聖なる力によって導き，後押ししてくれます。（コリント第二 4:7）また，エホバは聖書を使って祈りに答え，良い判断ができるように助けてくれます。例えば，聖書を読んでいる時に，役立つ言葉が見つかることがあります。集会で仲間のコメントを聞いた時や，会衆の長老に聖書からのアドバイスをもらった時に，祈りの答えに気付くこともあります。（ガラテア 6:1）

19「エホバは祈りに答えてくれない」と感じることがあるかもしれません。でも，エホバは，祈りに答えるぴったりなタイミングと良い方法を知っています。私たちに本当に必要なのは何かも知っています。ずっと祈り続けてください。そうすれば，あなたの願いが心からのものであること，エホバを本当に信じていることがエホバに伝わります。（ルカ 11:5-10）また，祈りの答えが自分の思っていたものとは違うこともあります。例えば，自分のつらい状況について祈った時，エホバは状況を変える代わりに，頑張る力を与えてくれることがあります。**（フィリピ 4:13を読む。）**

20 エホバに祈れるというのは本当に素晴らしいことです。エホバは私たちの祈りを聞いてくださいます。（詩編 145:18）いつでも心から祈るなら，エホバとの友情は強くなっていきます。

18．エホバは祈りに答えるために，聖なる力や聖書をどのように使いますか。
19．エホバが祈りに答えてくれていないように思えることがあるのはどうしてですか。
20．エホバにいつでも祈ることはどうして大切ですか。

まとめ

1 エホバは私たちの祈りを聞きたいと思っている

「エホバは, ご自分に呼び掛ける全ての人の近くにいる。ご自分に誠実に呼び掛ける全ての人の近くにいる」。
詩編 145:18

祈りを聞いていただくにはどうすればよいか

ヘブライ 11:6
エホバに信仰を持つ。

詩編 138:6
敬意を込めて祈る。

ヤコブ 2:26
祈った通りに行動する。

マタイ 6:7, 8
心から誠実に祈る。同じフレーズを何度も繰り返したりしない。

イザヤ 1:15
神に嫌われることをしない。

2 祈りについてのよくある質問

誰に祈るか。
マタイ 6:9 ヨハネ 14:6

どんな姿勢で祈るか。
歴代第一 17:16 ネヘミヤ 8:5, 6
ダニエル 6:10 マルコ 11:25

心の中で捧げる祈りをエホバは聞いてくださるか。
ネヘミヤ 2:1-6

祈りの長さはどれくらいがよいか。
サムエル第一 1:12, 15
ルカ 20:46, 47

どれくらいの頻度で祈るか。
ローマ 12:12
テサロニケ第一 5:17

祈りの最後に「アーメン」と言うのはどうしてか。
歴代第一 16:36
コリント第一 14:16

3 何について祈るか

「神は, 私たちが神の意志に沿って願い求めることは何でも聞いてくださるのです」。ヨハネ第一 5:14

どんなことを祈れるか

マタイ 6:9, 10
エホバの望むことが
行われるようにと祈る。

歴代第一 29:10-13
感謝を伝えるために祈る。

マタイ 6:11-13
生活のことや心配なことについて
祈る。

ルカ 11:13
聖なる力を祈り求める。

ヤコブ 1:5
良い判断をするための知恵を
願い求める。

フィリピ 4:13
頑張るための力を求める。

エフェソス 1:3, 7
罪の許しを願う。

使徒 12:5
家族や仲間のために祈る。

4 エホバは祈りに答えてくださる

「祈りを聞く方, あなたのもとにあらゆる人が来ます」。詩編 65:2

エホバはどのように祈りに答えてくださるか

格言 12:25 啓示 14:6
天使やエホバに仕える人を
遣わして助けてくれる。

コリント第二 4:7
聖なる力によって助けてくれる。

フィリピ 4:6, 7, 13
安心できるように助け,
頑張る力をくれる。

ガラテア 6:1
テモテ第二 3:16, 17
聖書や会衆を通して
知恵を与えてくれる。

神に献身して，バプテスマを受ける

これまでこの本で，聖書が教えているいろいろなことを学んできました。永遠の命，死んだらどうなるか，復活の希望といったことです。（伝道 9:5。ルカ 23:43。ヨハネ 5:28, 29。啓示 21:3, 4）あなたはすでにクリスチャンの集会に行き，エホバの証人は神の望むことを行って神に仕えていると感じたかもしれませ

1. この本を学んできて，どう感じていますか。

ん。（ヨハネ 13:35）今ではエホバを友のように感じ，エホバに仕えたいと思っているでしょうか。もしそうなら，次に何をしたらよいのでしょうか。

2 1世紀のあるエチオピア人の男性のことを考えてみましょう。イエスが復活した少し後のこと，イエスの弟子フィリポがその男性に伝道しました。男性はイエスがメシアであることを聖書から聞いて，どうしたでしょうか。とても感激し，エホバに仕えたいと思ってこう言いました。「見てください，水があります。私がバプテスマを受けられない理由が何かあるでしょうか」。（使徒 8:26-36）

3 聖書は，エホバに仕えたいと思う人はバプテスマを受けるべきだと教えています。イエスは弟子たちに，「全ての国の人々を弟子としなさい。……**バプテスマ**を施し［なさい］」と言いました。（マタイ 28:19）イエスもバプテスマを受けました。その時イエスは水にすっかり浸（ひた）されました。（マタイ 3:16）それで，クリスチャンが受けるバプテスマとは，頭に水を掛けてもらうことではなく，水にすっかり浸されることです。

4 バプテスマを受けることによって，神の友になって神に仕えたいという気持ちを人前で表せます。（詩編 40:7, 8）では，バプテスマの前に何をすることが大切でしょうか。

2．エチオピア人の男性がバプテスマを受けたいと思ったのはどうしてですか。

3．（ア）イエスは弟子たちにどんなことを指示しましたか。（イ）クリスチャンが受けるバプテスマとはどのようなものですか。

4．バプテスマによって，どんな気持ちを表せますか。

知識と信仰

5 バプテスマを受ける前に，エホバとイエスのことを**知る**ことが大切です。あなたも聖書を学び，すでに知ろうとしてきたと思います。**（ヨハネ 17:3を読む。）** でも学ぶことはまだたくさんあります。聖書は，「神の意志についての正確な知識を十分に持ち」なさいと勧めています。（コロサイ 1:9）エホバの証人の集会に行くと，エホバのことがもっと分かり，身近に感じるようになります。それで，毎回集会に行くのはとても大事なことです。（ヘブライ 10:24, 25）

6 もちろん，バプテスマの前に聖書を知り尽くさなければいけないわけではありません。エチオピア人の男性も，全てを知ってからバプテスマを受けたわけではありませんでした。（使徒 8:30, 31）それに，神について学ぶことは永遠に続きます。（伝道 3:11）それでも，バプテスマの前までに，聖書の基本的な教えを理解し，納得している必要があります。（ヘブライ 5:12）

7 聖書は，「信仰がなければ，神に喜ばれることはありません」と言っています。（ヘブライ 11:6）それで，バプテスマの前に信仰を持っていることも大切です。古代のコリントという町では，多くの人がイエスの弟子たちの話を聞き，「信じてバプテスマを受け」ました。（使徒 18:8）あなたもこれまで聖書を学んで，神の約束への**信仰**と，私たちを罪と死から救うイエスの贖（あがな）いへの

5．（ア）バプテスマを受ける前にまずどうすることが大切ですか。（イ）集会に行くことが大事なのはどうしてですか。

6．バプテスマの前までにどれほど聖書を理解している必要がありますか。

7．あなたは聖書を学んで，どのような信仰を育んできましたか。

信仰を育んできたと思います。（ヨシュア 23:14。使徒 4:12。テモテ第二 3:16, 17）

聖書について人に伝える

8 聖書を学んで，聖書が幸せに生きるのに役立つことが分かると，信仰が強くなっていきます。そして**学んだことを人に伝えたい**という気持ちになります。（エレミヤ 20:9。コリント第二 4:13）誰に伝えるとよいでしょうか。

9 家族や友達，近所の人や同僚に伝えるのはとてもよいことです。相手の気持ちを考えながら明るく話しましょう。やがて会衆の仲間と一緒に伝道したいと思うかもしれません。伝道に参加できると感じたなら，聖書を教えてくれている人に，その気持ちを話してください。その人もあなたがもう伝道できると感じ，あなたが聖書の基準に合わせて生活しているなら，会衆の2人の長老と一緒に4人で話すことになります。

10 長老たちはあなたと話し，あなたが聖書の基本的な教えを理解して信じているか，聖書の基準に合わせた生活をしているか，本当にエホバの証人になりたいと思っているかを確認します。長老たちは会衆のみんなの助けになりたいと思っているので，不安に思わなくて大丈夫です。（使徒 20:28。ペテロ第一 5:2, 3）そうやっていろいろと話した後，長老たちはあなた

8．どんなふうにして，学んだことを人に伝えたいという気持ちになるかもしれませんか。

9, 10．（ア）学んだことをまずどんな人たちに伝えられますか。（イ）会衆の仲間と一緒に伝道したいと思うなら，どうするとよいですか。

が会衆の仲間と一緒に伝道できるかどうかを知らせてくれます。

11 場合によっては，長老たちから，もう少し聖書の基準に合わせるべきところがあると言われるかもしれません。そのために努力することが大事なのはどうしてでしょうか。伝道する時は，エホバから遣わされた人として話すので，エホバのことが良く言われるようなきちんとした生活をしている必要があります。（コリント第一 6:9, 10。ガラテア 5:19-21）

悔い改めて生き方を変える

12 バプテスマの前にする大切なことが他にもあります。聖書には，「罪を消し去っていただくために，**悔い改めて**生き方を変えなさい」とあります。（使徒 3:19）悔い改めるとはどういうことでしょうか。これまでにしてきた良くないことについて，心から反省することです。例えば，性的に乱れた生活をしてきたかもしれません。正しいことをしようとずっと努力してきたとしても，悔い改める必要があります。私たちは誰でも間違いや罪を犯し，神に許してもらわなければいけないからです。（ローマ 3:23；5:12）

13 これまでのことを反省するだけでは不十分です。使徒 3章19節には，「**生き方を変えなさい**」ともありました。良くない行いを全てやめ，正しいことをするという意味です。例えで考えてみましょう。車でどこかに旅行する時，間違った方向に進んでい

11．伝道に参加する前に，生活を聖書の基準に合わせることが大事なのはどうしてですか。

12．誰もが悔い改めなければいけないのはどうしてですか。

13．「生き方を変え」るとはどういうことですか。

ることに途中で気付いたら，どうするでしょうか。速度を落とし，止まり，向きを変えて正しい方向に進むはずです。同じように，聖書を学ぶと，自分に変えなければならないところがあることに気付くものです。気付いたなら「生き方を変え」，正しいことを行いましょう。

神に献身する

14 バプテスマに向けた次の大切なステップは，エホバに**献身する**ことです。献身とは，祈りの中でエホバに，「あなただけに仕えていきます。あなたの望むことを第一にした生き方をします」と約束することです。（申命 6:15）

15 エホバだけに仕えると約束することは，結婚の誓いに似ています。交際中の人は相手のことを知っていくと，愛するようになり，結婚したいと思うようになります。結婚は大きな決断ですが，愛しているので，責任が増えるとしても喜んで結婚します。

16 同じように，エホバのことを知っていくと，エホバを愛するようになり，エホバのためにできる限りのことをしたいと思うようになります。それで，「あなたにお仕えします」と祈りの中で約束します。聖書は，イエスの弟子になりたいと思う人は「自分を捨て」なければいけないと言っています。（マルコ 8:34）自分を捨てるとはどういうことでしょうか。エホバに従うことを一番に考えて生きるということです。自分の願いや目標よりもエホバの望んでいることを優先します。**（ペテロ第一 4:2を読む。）**

14．神に献身するとはどういうことですか。

15，16．どういう気持ちで神に献身しますか。

不安をなくすには

17 「約束を守れなかったらどうしよう」と考えて，献身するのをためらう人もいます。エホバをがっかりさせるのではないかと不安に思うのかもしれません。あるいは，約束していなければ，何かしてしまっても責任を問われないと思うのかもしれません。

18 エホバへの愛が大きくなると，不安は小さくなっていきます。エホバを愛していると，約束を守るために頑張ろうと思います。（伝道 5:4。コロサイ 1:10）エホバの望むことを行うのは難し過ぎるとは考えません。使徒ヨハネはこう書いています。「神を愛するとは，神のおきてを守ることです。神のおきては重荷ではありません」。（ヨハネ第一 5:3）

19 完璧な人でないとエホバに献身できないわけではありません。エホバは私たちにできないことを求めたりはしません。（詩編 103:14）正しいことを行えるように助けてくれます。（イザヤ 41:10）エホバを心から信頼しましょう。そうすれば「神が真っすぐに進ませて」くれます。（格言 3:5, 6）

自分の信仰について「人々に伝える」

20 あなたはエホバに献身したいと思っていますか。もしエホバに献身したなら，次のステップは**バプテスマ**です。

21 エホバに献身したこと，バプテスマを受けたいと思ってい

---

17. どんなことを考えて，エホバに献身することをためらう人もいますか。
18. 不安を小さくするのに大切なのは何ですか。
19. エホバに献身することを不安に思わなくてもよいのはどうしてですか。
20. 神に献身したなら，次のステップは何ですか。
21, 22. どのようにして，自分の信仰について「人々に伝え」ますか。

バプテスマを受けるには，
まず聖書を学ぶ。

信仰が育つと，
学んだことを人に伝えたい
と思うようになる。

ることを，会衆の長老団の調整者に知らせてください。調整者は，あなたが長老たちと一緒に聖書の基本的な教えを復習できるようにします。長老たちは，あなたがバプテスマを受けられると判断したなら，次のエホバの証人の大会でバプテスマを受けられることを知らせてくれます。大会では，バプテスマについての話を聞きます。話の

終わりに2つのことを尋ねられます。その質問に答えることによって，あなたは自分の信仰について「人々に伝え」ます。（ローマ 10:10）

22 その後，バプテスマを受け，水にすっかり浸（ひた）されます。こうし

「あなたにお仕えします」と
エホバに約束する。

バプテスマを受けて，
神の望むことを行いたい
という気持ちを表す。

て，あなたがエホバに献身してエホバの証人になったことをみんなが知ります。

バプテスマの重要な意味

23 イエスは，弟子たちが「父と子と聖なる力の名によって」バプテスマを受ける，と言いました。（**マタイ 28：19を読む。**）これはどういうことでしょうか。エホバがどんな権威を持っているか，イエスにどんな役割を与えたか，聖なる力をどのように使うかを理解した上でバプテスマを受けるということです。（詩編 83：18。マタイ 28：18。ガラテア 5：22，23。ペテロ第二 1：21）

24 バプテスマには重要な意味があります。水に沈むことは以前の生き方を終わらせることを表し，水から上がることは神の望むことを行う新しい生き方を始めることを表します。バプテスマの後は，エホバに仕えるために生きます。人間や組織や仕事にではなくエホバに献身したからです。

25 神に献身すると，神との友情をもっと深めていくことができます。（詩編 25：14）バプテスマを受けたことで，命が救われると保証されたわけではありません。使徒パウロは，「これからも，畏れ（おそ）と敬意を抱きつつ，救われるために懸命に努力してください」と書いています。（フィリピ 2：12）バプテスマは始まりに過ぎません。では，どうすればずっとエホバの友でいられるでしょうか。最後の章で考えましょう。

23．「父と子と聖なる力の名によって」バプテスマを受けるとはどういうことですか。

24，25．（ア）バプテスマにはどんな意味がありますか。（イ）最後の章でどんなことを考えますか。

まとめ

1 バプテスマを受ける理由

「見てください，水があります。私がバプテスマを受けられない理由が何かあるでしょうか」。使徒 8:36

どうしてバプテスマを受けるか　バプテスマはどのように施すか

バプテスマは，以前の生き方をやめ，神の望むことを行う新しい生き方を始めることを意味する

マタイ 28:19, 20
エホバに仕えるために
バプテスマを受ける。

詩編 40:8
バプテスマによって，
エホバに仕えたいという
気持ちを人前で表せる。

マタイ 3:16
バプテスマの時は，
イエスと同じように，
水にすっかり浸（ひた）される。

2 エホバは私たちに無理なことを求めたりはしない

「神を愛するとは，神のおきてを守ることです。神のおきては重荷ではありません」。ヨハネ第一 5:3

エホバに献身することを不安に思わなくてもよいのはどうしてか

詩編 103:14　イザヤ 41:10
完璧な人でないとエホバに
献身できないわけではない。
正しいことを行えるように
エホバは助けてくれる。

コロサイ 1:10
エホバへの愛が大きくなると，
不安は小さくなっていく。

3 バプテスマまでのステップ

「私の神, あなたの望まれることを喜んで行います。
あなたの律法は私の奥深くにあります」。詩編 40:8

エホバに献身するにはどんなことが大切か

ヨハネ 17:3
聖書を学ぶ
エホバとイエスのことを知る。
学べば学ぶほど, エホバと
イエスへの愛が深まる。

ヘブライ 11:6
信仰を育む
神の約束への信仰と,
私たちを罪と死から救う
イエスの贖いへの信仰を持つ。

使徒 3:19
悔い改める
これまでにしてきた
良くないことについて,
心から反省する。

生き方を変える
良くない行いをやめ,
正しいことをする。

ペテロ第一 4:2
神に献身する
祈りの中でエホバに,
「あなたに仕えていきます。
あなたの願うことを第一にした
生き方をします」と約束する。

19章

ずっとエホバの友でいる

こんな場面を思い浮かべてみてください。外を歩いていると，急に空が暗くなります。雷が鳴りだし，大雨が降り始めます。どこか雨をしのげる場所がないか，慌てて探します。何とか見つけることができたら，ほっとするのではないでしょうか。

2 今の世の中は，嵐の日のように荒れています。どんどんひどくなっています。どこか安全な場所はないのでしょうか。聖書の「詩編」の作者はこう言いました。「私はエホバに言う。『あなたは私の避難所，私のとりで，私が頼る私の神』」。（詩編 91:2）エホバは「避難所」のような存在で，世の中のいろんな問題から私たちを守ってくれます。素晴らしい希望も与えてくれています。

3 エホバはどんなふうに守ってくれるのでしょうか。問題にうまく対応できるように助けてくれます。エホバは，私たちを攻撃するどんなものよりもずっと強い方です。私たちがどんなにつらい経験をするとしても，将来必ずその傷を癒やしてくれます。聖書は私たちに，「神に愛され続ける」人になるようにと勧めています。（ユダ 21）今の大変な時代に守ってもらえるよう，ずっとエホバの友でいたいと思います。どうすればよいでしょうか。

神の愛に応える

4 ずっとエホバの友でいるには，エホバがどれほど愛してくれ

1，2．今の世の中で，安心できる場所はありますか。
3．エホバに守ってもらうには，どうすることが大切ですか。
4，5．エホバが私たちを愛してくれていることは，どんなことから分かりますか。

ているかを感じ取ることが大切です。エホバがしてくれたたくさんのことを考えてみてください。地球という住まいを整え，美しい植物やかわいい動物たちを造ってくれました。おいしい食べ物を食べ，きれいな水を飲めるようにしてくれました。聖書をプレゼントし，自分の名前や性格を教えてくれています。何より，私たちを死から救うため，愛する子イエスの命を犠牲にしてくれました。（ヨハネ 3:16）そのおかげで，私たちには素晴らしい将来があります。

5 エホバは世界の問題をなくすために，天から統治する王国をつくり，イエスを王にしました。その王国によって地球全体は楽園に変わり，いつまでも平和に楽しく暮らせるようになります。（詩編 37:29）エホバは，今の世の中を生きるためのアドバイスもしてくれています。私たちの祈りをいつでも聞いてくださいます。エホバは私たち一人一人を本当に愛してくれています。

6 エホバの愛にどうやって応えられるでしょうか。エホバがしてくれたことへの感謝を表せます。世の中には感謝しない人が多くいます。イエスの時代もそうでした。イエスが10人の病人を治した時，感謝したのは**たった1人**でした。（ルカ 17:12-17）私たちはこの感謝した人のようになりたいと思います。エホバにいつも感謝しましょう。

7 エホバへの愛を表すことも大切です。イエスは弟子たちに，「心を尽くし，知力を尽くし，自分の全てを尽くして，あなたの神エホバを愛さなければならない」と言いました。**（マタイ 22:37を読む。）** これはどういうことでしょうか。

6．エホバの愛に応えるために何ができますか。
7．エホバをどれほど愛さなければいけないとイエスは言いましたか。

8 エホバを愛していると言うだけでよいわけではありません。心と知力と自分の全てを尽くしてエホバを愛しているなら，愛は行動に表れるはずです。（マタイ 7:16-20）神を愛している人は神の基準に従う，と聖書ははっきり教えています。そうするのは難しいことでしょうか。いいえ。エホバの「おきては重荷ではありません」。**（ヨハネ第一 5:3を読む。）**

9 エホバに従うなら，幸せで充実した人生を送れます。（イザヤ 48:17, 18）では，ずっとエホバの友でいるためにどんなことを心掛けるとよいか，考えてみましょう。

エホバともっと親しくなっていく

10 あなたはどのようにしてエホバの友になりましたか。聖書を学んでエホバについて知るにつれて，友情が育ってきたはずです。この友情は暖かい火のようです。火を燃やし続けるには燃料が必要です。同じように，エホバとの友情を保つには，エホバについて学び続けることが大切です。（格言 2:1-5）

11 聖書を学んでいくと，感動する瞬間があるはずです。聖書には，2人の弟子たちがイエスから預言の説明を聞いた時，どう感じたかが書かれています。2人はこう言いました。「あの方が道中，話してくれた時，聖書をはっきり説明してくれた時，私たちの心は燃えていたではないか」。（ルカ 24:32）

12 聖書の言葉が弟子たちの心に響いたように，聖書のこと

8, 9．エホバを愛していることをどのように表せますか。
10．エホバについて学び続けることが大切なのはどうしてですか。
11．聖書を学んでいくと，どう感じることがありますか。
12, 13．（ア）これまで育んできた神への愛がどうなってしまうこともありますか。（イ）どうすればエホバともっと親しくなれますか。

がもっと分かると感動するものです。あなたもこれまでそういう感動があって，エホバを愛するようになったのではないでしょうか。その愛を冷めさせないようにしましょう。（マタイ 24:12）

13 神の友になった後も，神ともっともっと親しくなるようにしましょう。エホバとイエスについて学び続け，学んだことについて考え，生活の中で役立てましょう。（ヨハネ 17:3）聖書を読んだり学んだりする時，こう考えてください。「ここからエホバ神についてどんなことが分かるだろう。エホバについてもっと分かって，エホバへの気持ちはどう変わっただろう。もっと好きになったかな」。（テモテ第一 4:15）

14 親友とはよく話すものです。話せば話すほど，もっと仲が良くなっていきます。同じように，よくエホバに祈って話すようにす

14．祈ると，エホバをもっと愛するようになるのはどうしてですか。

暖かい火と同じように，エホバへの愛を
燃やし続けるには燃料が必要。

ると，エホバをもっと好きになります。**（テサロニケ第一 5:17を読む。）** エホバに祈りを聞いてもらえるというのは本当に素晴らしいことです。いつでも心からエホバと話しましょう。（詩編 62:8）毎回決まった言葉で祈るのではなく，自分の気持ちを言葉にして祈ってください。聖書を学び続けて，心から祈れば，エホバのことが大好きになっていきます。

エホバについて人に話す

15 ずっとエホバの友でいるには，聖書から学んだことについて人に伝えることも大切です。エホバについて話せるのは素晴らしいことです。これは，イエスから与えられたクリスチャンの責任でもあります。クリスチャンはみんな神の王国の良い知らせを伝えるのです。あなたもそうしていますか。（マタイ 24:14; 28:19, 20）

16 使徒パウロは伝道を「宝」と呼んで，とても大切にしていました。（コリント第二 4:7）エホバがどんな方か，これから何を行うかについて伝えることは，何よりも大事な仕事です。それはエホバへの奉仕で，エホバは私たちの奉仕を心から喜んでくださいます。（ヘブライ 6:10）伝道は，聞く人にとってもあなたにとってもためになります。聞く人もあなたもエホバと親しくなることができ，永遠の命を得られるようになるからです。**（コリント第一 15:58を読む。）** 伝道はとてもやりがいのある仕事です。

17 伝道は緊急な仕事です。「緊急性を意識して伝道」しましょう。（テモテ第二 4:2，脚注）まだ間に合ううちに，神の王国

15，16．伝道はどんな仕事と言えますか。
17．伝道が緊急な仕事なのはどうしてですか。

について知ってもらわなければいけません。聖書は,「エホバの大いなる日は近い！ それは近く, すぐにやって来る」と言っています。「遅くなることはない」のです。（ゼパニヤ 1:14。ハバクク 2:3）もうすぐエホバはサタンが治める悪い世界を終わらせます。その前にみんなに警告し, エホバに仕えるよう勧めたいと思います。

18 エホバは, 私たちが仲間と一緒にエホバに仕えることを願っています。聖書にはこうあります。「互いのことをよく考えて, 愛を表し立派な行いをするよう勧め合いましょう。仲間と集まることを怠ってはなりません。よく欠席する人たちに倣わないようにし, いつも励まし合いましょう。定められた日が近づいているのですから, ますますこうしたことを行っていきましょう」。（ヘブライ 10:24, 25）毎回集会に行くようにしましょう。励まし合うために集会は欠かせません。

19 集会に行くと, 支え合える良い友達を見つけられます。あなたと同じようにエホバに一生懸命仕えているいろいろな人たちと知り合えます。もちろん, そういう仲間も完全ではないので間違いをします。そんな時は気持ちよく許しましょう。**（コロサイ 3:13を読む。）**仲間のクリスチャンの良いところを見るようにしてください。そうすれば仲間を愛しやすくなり, エホバとももっと親しくなれます。

「真の命」

20 エホバは, 友である私たちに幸せになってほしいと願って

---

18. 仲間と一緒にエホバに仕えることが大切なのはどうしてですか。
19. 仲間のクリスチャンを愛するためにどんなことが大切ですか。
20, 21.「真の命」とは何ですか。

います。聖書によると，将来の私たちの生活は今とは全く違うものになります。

21 新しい世界では，70年や80年ではなくいつまでも生き続けられます。平和な美しい楽園で，健康で幸せに，「永遠」に生きられます。聖書はそういう人生を「真の命」と呼んでいます。今の私たちの命は本物ではないということです。エホバはこの「真の命」を与えると約束していますが，私たちとしても「真の命をしっかり捉える」ことが大切です。（テモテ第一 6:12, 19）

22「真の命をしっかり捉える」にはどうすればよいでしょうか。「善いことをし，立派な行いに励み」ましょう。（テモテ第一 6:18）聖書から学んだことを自分の生活に役立て，実行することが大切です。もちろん，私たちは自分の力で「真の命」を手に入れられるわけではありません。「真の命」はあくまでエホバが無償で下さる贈り物です。もらって当然のものではなく，エホバが「惜しみない親切」で下さるものなのです。（ローマ 5:15）エホバは，誠実に仕える人たちにこの素晴らしい贈り物をあげたいと心から願っています。

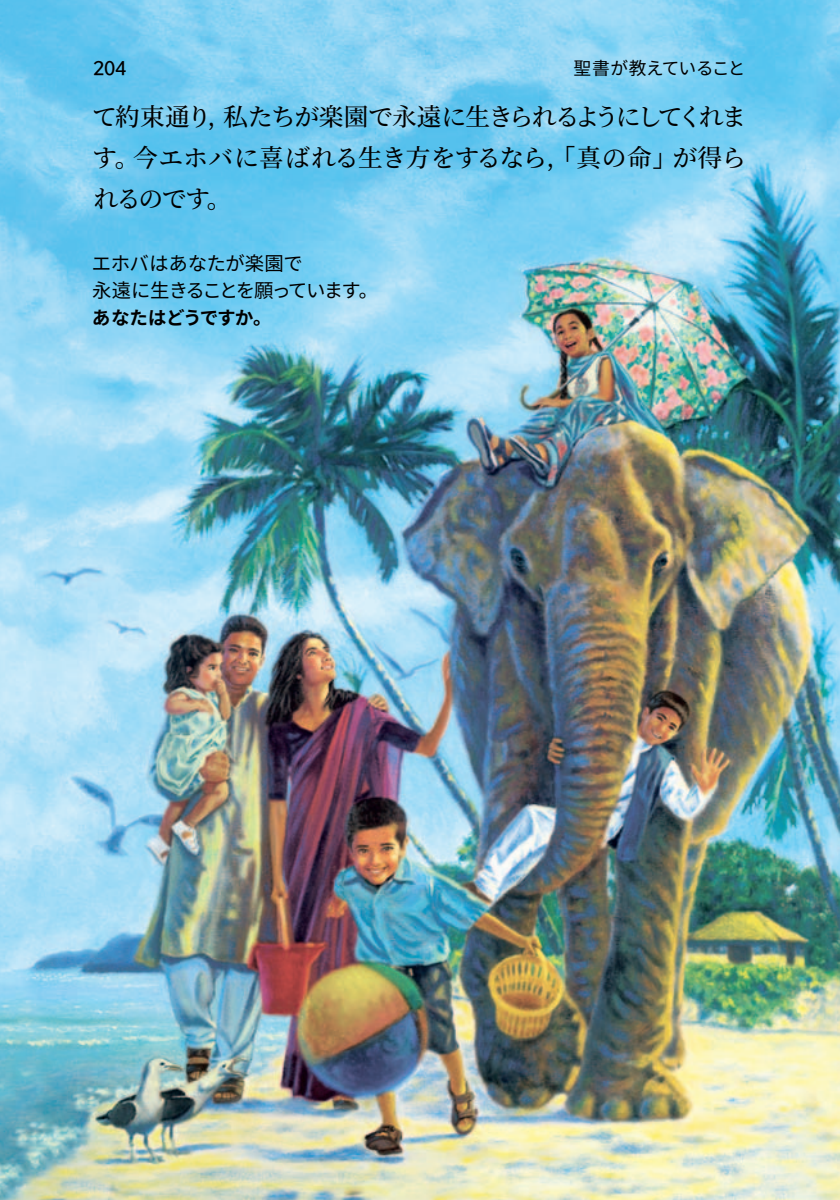
23「私は神の望んでいることを本当にしているだろうか」と考えてみましょう。まだできていないことがあると感じたなら，遅らせずに取り組んでください。エホバを信頼して，いつでもエホバに従うなら，エホバは避難所のような存在になってくれます。サタンが世界を支配している今，私たちを守ってくれます。そし

22．（ア）「真の命をしっかり捉える」にはどうすればよいですか。（イ）「真の命」は私たちが自分の力で手に入れられるものですか。

23．今エホバに喜ばれる生き方をすることが大切なのはどうしてですか。

て約束通り，私たちが楽園で永遠に生きられるようにしてくれます。今エホバに喜ばれる生き方をするなら，「真の命」が得られるのです。

エホバはあなたが楽園で
永遠に生きることを願っています。
あなたはどうですか。



まとめ

1 エホバは私たちを愛してくれている

「神は，自分の独り子を与えるほどに人類を愛したのです。そのようにして，独り子に信仰を抱く人が皆，滅ぼされないで永遠の命を受けられるようにしました」。ヨハネ 3:16

神は愛をどのように表してくれているか

詩編 91:2
エホバは避難所のような存在。
いろいろな問題から守ってくれる。

詩編 37:29
素晴らしい将来を
約束してくれている。

テモテ第一 6:12, 19
永遠の命を与えてくださる。
平和な美しい楽園で，健康で
幸せにいつまでも生きられる。

2 エホバは私たちに，愛してほしいと思っている

「あなたは，心を尽くし，知力を尽くし，自分の全てを尽くして，あなたの神エホバを愛さなければならない」。マタイ 22:37

神の愛にどうやって応えられるか

ルカ 17:12-17
エホバがしてくださったこと
全てに感謝する。

マタイ 7:16-20
神の望むことをいつも行って，
神への愛を表す。

ヨハネ第一 5:3
神の基準に従う。

テモテ第一 6:18
人のために善いことをする。

3 これからもエホバを心から愛する

「神に愛され続けるためです」。ユダ 21

ずっとエホバの友でいるにはどうしたらよいか

テサロニケ第一 5:17
よく祈る。

マタイ 28:19, 20
テモテ第二 4:2
神の王国について
一生懸命に伝える。

格言 2:1-5
エホバについて学び続ける。

ヘブライ 10:24, 25
毎回集会に行き,
仲間と励まし合う。

補足情報

1 エホバ

エホバとは神の名前で,「彼はならせる」という意味があると考えられています。エホバは全能の神で, 全てのものを造った方です。決めたことを必ず達成する力があります。

ヘブライ語で, 神の名前は4つの文字で書かれます。英語では, YHWHまたはJHVHになります。神の名前は, 聖書のヘブライ語本(ほん)文(もん)に7000回近く出てきます。エホバという名前は, 言語によって表記や発音が変わりますが, 世界中で使われています。

▸ 1章15節

2 聖なる力

聖なる力とは, 神が自分の望んでいることを行うために送り出す, 目に見えない力のことです。

▸ 2章5節, 4章8節

3 聖書は「神の聖なる力の導きによって書かれた」

聖書は神からの本です。神が人間に書かせた本だからです。これは, 社長が秘書に書かせた手紙に似ています。書いたのは秘書でも, その手紙には社長の考えが書かれています。同じように, 聖書を書いたのは人間ですが,そこには神の考えが書かれています。神は聖なる力で人間を導き, 神の考えを書かせました。例えば, 幻や夢を見させて何を書くべきかを伝えました。

▸ 2章5節

4 原則

原則とは, 基本的な事実や法則についての聖書の教えです。例えば,「悪い交友は良い習慣を台無しにします」という原則は, 付き合う友達からは良くも悪くも影響を受ける, ということを教えています。(コリント第一 15:33)「人は自分がまいているものを必ず刈り取ること

になります」という原則は，自分の行動の結果は必ず自分に返ってくる，ということを教えています。（ガラテア 6:7）

▸ 2章12節

5 預 言

預言とは，神からのメッセージです。神が望んでいることについての説明，道徳についての教え，神の指示，神の下す裁きなどがあります。将来起きることについての予告もあります。聖書に書かれている多くの預言がすでにその通りになっています。

▸ 2章13節

6 メシアについての預言

聖書にはメシアについての預言がたくさんあります。預言されていた出来事は全てイエスの人生に当てはまっています。「メシアについての預言」の表をご覧ください。

▸ 2章17節，脚注

7 エホバが地球を造った時に考えていたこと

エホバは，神を愛する人が楽園に住むことを思い描いて，地球を造りました。その考えは今も変わっていません。もうすぐ神は悪いこと全てを終わらせて，人間が永遠に生きられるようにします。

▸ 3章1節

8 悪魔サタン

サタンは，最初に神に反逆した天使です。サタン（「反抗する者」という意味）と呼ばれているのは，神に逆らったからです。サタンは悪魔（「中傷する者」という意味）とも呼ばれています。神についてのうそを広めて人間をだましているからです。

▸ 3章4節

メシアについての預言

出来事	預言されていたこと	実際に起きたこと
ユダ族に生まれる	創世 49:10	ルカ 3:23-33
処女から生まれる	イザヤ 7:14	マタイ 1:18-25
ダビデ王の家系に生まれる	イザヤ 9:7	マタイ 1:1, 6-17
エホバから「私の子」と呼ばれる	詩編 2:7	マタイ 3:17
多くの人はメシアであることを信じない	イザヤ 53:1	ヨハネ 12:37, 38
ロバに乗ってエルサレムに入る	ゼカリヤ 9:9	マタイ 21:1-9
親しい友に裏切られる	詩編 41:9	ヨハネ 13:18, 21-30
銀30枚と引き換えに裏切られる	ゼカリヤ 11:12	マタイ 26:14-16
訴えられて非難されても,黙っている	イザヤ 53:7	マタイ 27:11-14
服のためにくじが引かれる	詩編 22:18	マタイ 27:35
杭に付けられている時にあざけられる	詩編 22:7, 8	マタイ 27:39-43
骨は1本も折られない	詩編 34:20	ヨハネ 19:33, 36
裕福な人と一緒に葬られる	イザヤ 53:9	マタイ 27:57-60
復活する	詩編 16:10	使徒 2:24, 27
天に復活して神の右で待つ	詩編 110:1	使徒 7:55, 56

9 天 使

エホバは，地球を造るずっと前に天使を造りました。天使は天で生きるように造られました。何億もの天使がいます。（ダニエル 7:10）それぞれに名前があり，性格も違います。エホバを愛する良い天使は，自分の立場をわきまえ，人間から崇拝されようとはしません。幾つかの位があり，さまざまな仕事をしています。エホバの王座の前で仕えること，エホバのメッセージを伝えること，地球で神に仕えている人たちを守って導くこと，神が決めた刑を執行すること，伝道活動を助けることなどです。（詩編 34:7。啓示 14:6；22:8，9）将来，ハルマゲドンの時には，イエスと一緒に戦います。（啓示 16:14，16；19:14，15）

▸ 3章5節，10章1節

10 罪

聖書で「罪」と訳されている語には，目標や的を「外す」という意味があります。それで罪とは，エホバが望んでいることから外れている感情，考え，行いのことです。罪は神との友情をだめにしてしまうので，罪を避けられるようにエホバは基準や原則を与えてくれました。最初，エホバが造った人間は完全でした。でも，アダムとエバはエホバに逆らって罪を犯したので，完全ではなくなり，年を取って死ぬようになりました。アダムの子孫である私たちも，罪を受け継いでいるので，年を取って死んでいきます。

▸ 3章7節，5章3節

11 完 全

神が最初に造った人間には欠陥がなく，悪いことをしてしまう弱さを持ってはいませんでした。罪や欠陥がなかったので，年を取って死ぬ

こともありませんでした。その状態のことを完全と言い，そういう状態の人間のことを完全な人間と言います。

▸ 3章9節，4章14節，5章4節

12 ハルマゲドン

ハルマゲドンとは，サタンが支配する世界と悪いこと全てを終わらせる神の戦いのことです。

▸ 3章13節，8章18節

13 神の王国

エホバは天から統治する王国をつくり，イエス・キリストを王にしました。それが神の王国です。将来，エホバは神の王国によって悪いこと全てをなくし，その王国が地球全体を治めることになります。

▸ 3章14節

14 イエス・キリスト

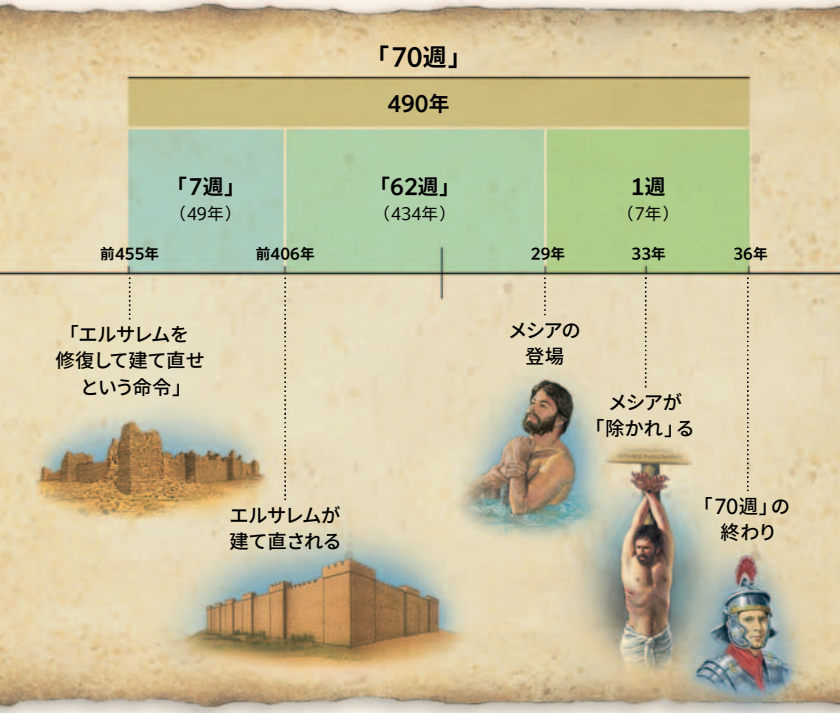
神は，他のどんなものよりも先にイエスを造りました。エホバはイエスを地球に遣わし，イエスは人類のために命を犠牲にしました。イエスが処刑された後，エホバはイエスを復活させました。今イエスは，天で神の王国の王として統治しています。

▸ 4章2節

15 70週の預言

聖書は，69週という期間の終わりにメシアが登場すると予告していました。69週とは西暦紀元前455年から西暦29年までのことです。

どうしてそう言えるのでしょうか。69週は紀元前455年に始まりました。それは，ネヘミヤがエルサレムに着いて，エルサレムを建て直し始めた年です。（ダニエル 9:25。ネヘミヤ 2:1，5-8）「ダース」と



いう単位が12という数をイメージさせるように，「週」は7をイメージさせます。「1年に対して1日」というルールを当てはめると，1週は7日ではなく7年になります。（民数 14:34。エゼキエル 4:6）1週が7年なので，69週は483年（69×7）です。紀元前455年から483年後はいつでしょうか。イエスがバプテスマを受けてメシアになった西暦29年です。（ルカ 3:1, 2, 21, 22）

その後の1週（7年）についても預言されていました。その週の途中の西暦33年にメシアは処刑されました。そして西暦36年以降，神の王国の良い知らせはユダヤ人だけでなくあらゆる国の人たちに伝えられるようになりました。（ダニエル 9:24-27）

▸ 4章7節

16 三位一体（さんみ）の教えは間違っている

神とは父と子と聖霊（聖なる力）の3つが一体になったものだ，と教えている宗教もあります。これは間違った教えです。「三位一体」という言葉は聖書にありません。聖書は，エホバ神が創造者で最初にイエスを造った，と教えています。（コロサイ 1:15, 16）イエスは全能の神ではありません。「自分は神と同等だ」と言ったことはありません。「父は私より偉大……です」と言っています。（ヨハネ 14:28。コリント第一 15:28）

聖なる力とは，神が自分の望んでいることを行うために送り出す，目に見えない力のことです。人や神のような存在ではありません。聖書には，1世紀のクリスチャンが「聖なる力に**満たされ**」たことや，エホバが「私は聖なる力をあらゆる人に**注ぐ**」と言ったことが書かれています。（使徒 2:1-4, 17）

▸ 4章12節，15章17節

17 十字架

エホバの証人が十字架を使わないのはどうしてか

(1) 十字架は長い間，キリスト教以外の宗教で使われてきました。古代には，自然崇拝や性崇拝に使われていました。クリスチャンが十字架を使うようになったのは，イエスの死後300年ほどたってからのことです。ローマ皇帝のコンスタンティヌスがキリスト教の人気を高めるために，十字架をキリスト教のシンボルにしたのです。十字架はイエス・キリストとは何の関係もありません。新カトリック百科事典（英語）には，「十字架は，キリスト教以前の文化にもキリスト教以外の文化にも見られる」とあります。

(2) イエスは十字架に掛けられて死んだのではありません。一部の聖書で「十字架」と訳されているギリシャ語には基本的に，「真っすぐな杭(くい)」，「材木」，「木」という意味があります。「コンパニオン・バイブル」（英語）には，「新約［聖書］のギリシャ語の中には，2本の材木を示唆するところさえない」とあります。イエスは1本の真っすぐな杭に掛けられて死にました。

(3) エホバは，像など形のある物を使って崇拝されることを望んでいません。（出エジプト 20:4，5。コリント第一 10:14）

▸ 5章12節

18 記念式

イエスは弟子たちに，イエスの死を思い出す式を行うよう命じました。この式は，毎年，ユダヤの暦のニサン14日に行われます。イスラエル人が過ぎ越しを祝っていたのと同じ日です。記念式では，イエスの体を表しているパンと，イエスの血を表しているぶどう酒が全員に回されます。天で将来イエスと一緒に統治する人たちは，パンを食

べ，ぶどう酒を飲みます。地球で永遠に生きる希望を持っている人たちも出席して感謝を表しますが，パンを食べたりぶどう酒を飲んだりはしません。

▸ 5章21節

19 魂

一部の聖書では，ヘブライ語のネフェシュとギリシャ語のプシュケーが「魂」と訳されています。しかしこれらの語には，死後も生き続ける霊魂という意味はありません。基本的に，（1）人，（2）動物，（3）人や動物の命を意味しています。（ペテロ第一 3:20。創世 1:20。民数 31:28）文脈によっては，生き物の持つ願望や食欲，死んだ人や死体を指すこともあります。（格言 23:2。民数 6:6。ハガイ 2:13）

▸ 6章5節，15章17節

20 霊

一部の聖書では，ヘブライ語のルーアハとギリシャ語のプネウマが「霊」と訳されています。しかしこれらの語には，死後も生き続ける霊魂という意味はありません。以下のようなものを意味しています。（1）風，（2）地球上の生物の生命力，（3）人の心から生じ，何らかの言動へと駆り立てる力，（4）目に見えない源からの力を受けた言葉や表現，（5）神や天使など，目に見えない存在，（6）神が送り出す聖なる力。（エゼキエル 37:9。詩編 104:29。ローマ 8:9。ヨハネ第一 4:1。コリント第二 3:17。ペテロ第二 1:21）

▸ 6章5節，15章17節

21 ゲヘナ

ゲヘナというギリシャ語を「地獄」と訳している聖書もあります。しかし，ゲヘナはエルサレムの近くにあった谷の名前で，ごみの焼却場所でした。イエスの時代にそこで動物や人が生きたまま焼かれて苦しめられた，という記録はありません。それでゲヘナとは，死んだ人の霊魂が永遠に火で苦しめられる場所のことではありません。「ゲヘナに投げ込まれます」とイエスが言ったのは，死んでもう生き返ることがないという意味でした。（マタイ 5:22; 10:28）

▸ 7章20節

22 主の祈り

主の祈りとは，イエスが弟子たちに教えた祈りです。次のようなことを祈るように教えました。

「お名前が神聖なものとされますように」

これは，さまざまなうそによって汚（けが）されてきたエホバの名（評判）が清められますように，という祈りです。エホバの名が清められる時，天でも地でも神の名が大切にされ，神の評判が傷つけられることはなくなります。

「あなたの王国が来ますように」

これは，神の王国がサタンの悪い世界を終わらせ，地球全体を治めて楽園にしますように，という祈りです。

「あなたの望まれることが……地上でも行われますように」

これは，エホバが地球と人間を造った時に考えていたことがその通りになり，神に従う人たちが楽園で健康にいつまでも生きますように，という祈りです。

▸ 8章2節

23 贖(あがな)い

アダムは罪を犯し,完全な命とエホバとの友情を失いました。そのため, 私たち子孫も罪を受け継いでいて, やがて死んでいきます。贖いとは, アダムが失ったものを取り戻すために必要な代価のことです。その代価は, アダムと同じ完全な人間の命でなければなりませんでした。それで, エホバはイエスを地球に遣わし, イエスは人類のために命を犠牲にしました。イエスの贖いのおかげで, 私たちは健康にいつまでも生きる希望を持てます。

▸ 8章21節, 9章13節

24 1914年が重要な年なのはどうしてか

ダニエル 4章の預言から, 神が1914年に王国をつくったことが分かります。

預言の内容 エホバはバビロンのネブカドネザル王に, 大木の夢を見させました。それはエホバの預言でした。木は切り倒され, 切り株には鉄と銅のたがが掛けられます。「7つの時」の間, 成長できないようにするためです。その後, 木はまた成長することになります。(ダニエル 4:1, 10-16)

預言の意味 この木はエホバの統治を表しています。エホバは長い間, イスラエルの王がエルサレムから国民を治めるようにしました。(歴代第一 29:23) しかし, 王たちが神に従わなくなったため, エルサレムは紀元前607年に陥落し, イスラエルの王の統治は終わりました。この年に「7つの時」が始まりました。(列王第二 25:1, 8-10。エゼキエル 21:25-27) イエスは「エルサレムは, 異国の人々の定められた時が満ちるまで異国の人々に踏みにじられます」と言いましたが, それは「7つの時」のことでした。(ルカ 21:24) イエスが地上にいた時,「7つの時」はまだ続いていたのです。エホバは「7つの

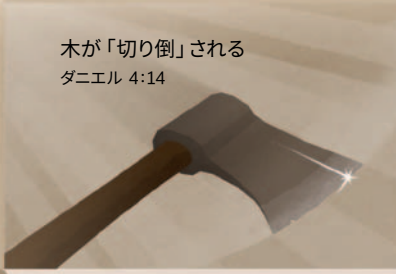
ネブカドネザルが見た木の夢

神の王国について分かること

預言の内容

大木
ダニエル 4:10, 11

木が「切り倒」される
ダニエル 4:14



統治

統治の終わり

預言の意味

イスラエルの王たちが
神の民を治める

エルサレムは陥落し，
イスラエルの王の統治が終わる

前607年10月

「7つの時が過ぎる」
ダニエル 4:16
「王国は再び
あなたのものになります」
ダニエル 4:26
「7つの時」
統治の再開
2520年間
神の王国の王イエスが
天で統治を始める
606年と3カ月
1913年と9カ月
1914年10月
「エルサレムは，
異国の人々の
定められた時が
満ちるまで……
踏みにじられます」
ルカ 21:24

時」の終わりに1人の王を任命すると予告していました。その王はイエスです。イエスの統治のおかげで，神に仕える人たちは世界中でいつまでも幸せに暮らします。（ルカ 1:30-33）

「7つの時」の長さ 「7つの時」は2520年です。どうしてそう言えるでしょうか。聖書によると，「一時（ひとときと二時（ふたとき）と半時（はんとき）」つまり三時半（さんときはん）は1260日です。（啓示 12:6, 14）「7つの時」はその2倍なので，2520日になります。「1年に対して1日」というルールを当てはめると，2520日は2520年になります。（民数 14:34。エゼキエル 4:6）

紀元前607年から2520年後は1914年です。その年に，エホバはメシアであるイエスを天で神の王国の王にしました。

▸ 8章23節

25 天使長ミカエル

「天使長」とは天使たちの長のことです。聖書によれば，天使長はミカエル1人です。（ダニエル 12:1。ユダ 9）

ミカエルは，神の軍である良い天使たちのリーダーです。啓示 12章7節には，「ミカエルと天使たちが竜と戦った」とあります。「ヨハネへの啓示」によると，神の軍を率いているのはイエスなので，ミカエルはイエスの別名です。（啓示 19:14-16）

▸ 9章4節

26 終わりの時代

「終わりの時代」とは，サタンが支配する世界を神の王国が終わらせる前に，地球でさまざまな出来事が起きる期間のことです。聖書の預言に出てくる「体制の終結」や「人の子の臨在」という表現も同じ期間を指しています。（マタイ 24:3, 27, 37）「終わりの時代」は，神

の王国が天で統治を始めた1914年から，サタンの世界がハルマゲドンで終わる時まで続きます。（テモテ第二 3:1。ペテロ第二 3:3）

▸ 9章2節

27 復 活

復活とは，神が亡くなった人を生き返らせることです。聖書には復活の例が9つ記録されています。エリヤ，エリシャ，イエス，ペテロ，パウロが神の力で人を復活させました。エホバは，「正しい人も正しくない人も」地球に復活させると約束しています。（使徒 24:15）聖書には，天に復活する人たちのことも書かれています。神から選ばれた人たちが天に復活して，イエスと一緒に王として治めます。（ヨハネ 5:28，29；11:25。フィリピ 3:11。啓示 20:5，6）

▸ 9章13節

28 心霊術

心霊術とは，霊能者や呪術師に頼むなどして，死者の霊魂と交信しようとすることです。しかし，実際には邪悪な天使と交信することになります。人の死後も霊魂が残って幽霊になったりするというのは間違った教えです。邪悪な天使は，人間を神に逆らわせようとして，占い，魔法，迷信，オカルト，超常現象なども使います。本，雑誌，映画，ポスター，音楽の中には，魔法やオカルトに害はなく，面白いものだと思わせるものがたくさんあります。焼香，お供え，通夜，法事など，死者のためにする習慣も，実際には邪悪な天使と関わらせるものです。薬物を使って超自然の力を借りようとすることも，邪悪な天使との接触になります。（ガラテア 5:20。啓示 21:8）

▸ 10章10節，16章4節

29 エホバの主権

エホバは全能の神で，全てのものを造った方です。（啓示 15:3）それで，エホバは全てのものの所有者で，全てのものを治める権利つまり主権を持っています。（詩編 24:1。イザヤ 40:21-23。啓示 4:11）エホバは造ったもの全てのために法則や基準も定めました。エホバには，統治者を任命する権利もあります。神を愛し，神に従うなら，神の主権を支持していることになります。（歴代第一 29:11）

▸ 11章10節

30 中 絶

中絶とは，おなかの子の命を人工的に絶つことです。事故や身体的要因で起きることではありません。妊娠した時から，おなかの子は1人の人間です。

▸ 13章5節

31 輸 血

輸血とは，全血や血液の4つの主要成分（血漿（けっしょう），赤血球，白血球，血小板）を体内に入れる医療処置です。他人の血，または貯蔵しておいた自己血が使われます。

▸ 13章13節

32 しつけ

親は子供を教え，しつけます。子供が悪いことをした時には，優しく正さなければいけません。エホバも私たち人間に同じようにします。エホバは親にとって素晴らしい手本です。エホバは，傷つけるような乱暴な教え方はしません。（格言 4:1, 2）正す時には，指導を心から受け入れられるようにします。「本当にそうだ。その通りにしよう」と思えるように教えるのです。（格言 12:1）エホバは，神に仕える人を愛し，訓練します。良くない考えを正し，エホバに喜ばれる考え方や行動ができるように助けてくれます。それで親は子供に何かを言い聞かせる時，その通りにすべきなのはどうしてか，よく分かるように教えなければいけません。エホバを愛し，神の言葉を愛し，聖書の原則を理解できるように助けます。

▸ 14章13節

33 邪悪な天使

邪悪な天使とは，人間よりはるかに強い力を持つ，目に見えない邪悪な存在です。もともと邪悪だったわけではなく，神に逆らい，神の敵になりました。（創世 6:2。ユダ 6）サタンに同調してエホバに反逆しました。（申命 32:17。ルカ 8:30。使徒 16:16。ヤコブ 2:19）

▸ 16章4節

詳しい情報を得たい方は**www.jw.org**をご覧になるか,
エホバの証人（Jehovah's Witnesses）にご連絡ください。